

注3

大学番号：私080

[平成28年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

大正大学 心理社会学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学  
令和元年5月1日現在

作成担当者			
担当部局（課）名			
職名・氏名	シツチョウホ サ 室長補佐	・	タカハシ シカイ 高橋 慈海
	カカリチョウ 係長	・	ナガシマ ノリコ 長島 法子
電話番号	03-5394-3032		
（夜間）	03-3918-7311		
F A X	03-5394-3068		
e-mail	kikaku@mail.tais.ac.jp		

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「〇〇大学」  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 心理社会学部

<人間科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	47
4. 既設大学等の状況	48
5. 教員組織の状況	50
6. 附帯事項等に対する履行状況等	71
7. その他全般的事項	72

<臨床心理学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	76
2. 授業科目の概要	80
3. 施設・設備の整備状況、経費	118
4. 既設大学等の状況	120
5. 教員組織の状況	122
6. 附帯事項等に対する履行状況等	144
7. その他全般的事項	145

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人大正大学

## (2) 大学名

大正大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒170-8470  
東京都豊島区西巣鴨三丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣丈 (平成27年3月)	(フリガナ) 氏 名 (現職就任年月)	
学 長	(オオツカ ノブオ) 大塚 伸夫 (平成27年11月)		
学部長	未定	(イトウ ナオフミ) 伊藤 直文 (平成28年4月)	学部の設置に伴い平成28年4月1日就任(28)
学科長等	未定	<del>(ハリエ ヒロナオ)</del> 張江 洋直 <del>(平成28年4月)</del> (ウチダ エイジ) 内田 英二 (平成30年4月)	学部の設置に伴い平成28年4月1日就任(28) 前任者の任期満了に伴い平成30年4月1日就任(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	
心理社会学部 人間科学科 学士(人間科学)	社会学・社会福祉学関係	4年	120人	3年次人	486人

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成28年度	平成29年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	120 ( 3 ) [ - ]	1.00倍	-	
志願者数	832 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1111 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1425 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1528 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]			
受験者数	816 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1084 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1387 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1484 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]			
合格者数	441 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	411 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	298 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	313 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]			
B 入学者数	144 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	132 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	124 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	120 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]			
入学定員超過率 B/A	1.20		1.10		1.03		1.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、( ( )書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	144 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	133 [ - ] ( 1 )	0 [ - ] ( - )	127 [ - ] ( 3 )	0 [ - ] ( - )	122 [ ] ( )	0 [ - ] ( - )	
2年次	/		141 [ - ] ( - )	0 [ - ] ( - )	130 [ - ] ( 3 )	0 [ - ] ( - )	124 [ ] ( )	0 [ - ] ( - )	
3年次			/		/		136 [ - ] ( 6 )	0 [ - ] ( - )	125 [ ] ( )
4年次	/						/		/
計			144 [ - ] ( - )	274 [ - ] ( 1 )	393 [ - ] ( 6 )	501 [ ] ( )			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	144 人	2 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
平成29年度	274 人	3 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
			平成29年度	1 人	0 人	進路変更の為(1名)
平成30年度	393 人	6 人	平成28年度	2 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(1名)
			平成29年度	4 人	0 人	進路変更の為(1名)、除籍(3名)
			平成30年度	人	0 人	
令和元年度	501 人	13 人	平成28年度	4 人	人	進路変更の為(1名)、修学意欲の低下(1名)、経済的理由(1名)、除籍(1名)
			平成29年度	6 人	人	進路変更の為(3名)、修学意欲の低下(1名)、学力不足(2名)
			平成30年度	3 人	人	修学意欲の低下(2名)、進路変更の為(1名)
			令和元年度	人	人	
合 計		24 人		人	人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{144} = \boxed{1.38} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{274} = \boxed{1.09} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{393} = \boxed{1.52} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{13}{501} = \boxed{2.59} \%$$

数式が入力されています。

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<心理社会学部 人間科学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	単位 数	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
第I類 科目・ 学びの 窓口	文化の探究A	1・2・3 前後	2								2
	文化の探究B	1・2・3 前後	2								2
	文化の探究C	1・2・3 前	2								2
	文化の探究D	1・2・3 前後	2								2
	文化の探究E	1・2・3 前後	2								2
	文化の探究F	1・2・3 前後	2							1	
	文化の探究G	1・2・3 前後	2								2
	文化の探究H	1・2・3 前	2								2
	文化の探究I	1・2・3 前	2								2
小計 (9科目)			0	18	0						16

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	単位 数	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
第I類 科目・ 学びの 窓口	文化の探究A	1・2 前後	2								5
	文化の探究B	1・2 前後	2								3
	文化の探究C	1・2 前	2								3
	文化の探究D	1・2 後	2								2
	文化の探究E	1・2 後	2								3
	文化の探究F	1・2 後	2								3
	文化の探究G	1・2 前後	2								3
	文化の探究H	1・2 前	2								3
	文化の探究I	1・2 前後	2								2
小計 (9科目)			0	18	0						16





第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3前後	2							3	自然の探究A	1・2前後	2								4
	自然の探究B	1・2・3前後	2							1	自然の探究B	1・2前後	2								2
	自然の探究C	1・2・3前後	2							1	自然の探究C	1・2前後	2								2
	自然の探究D	1・2・3前後	2							1	自然の探究D	1・2前後	2								4
	自然の探究E	1・2・3前後	2							1	自然の探究E	1・2前	2								5
	自然の探究F	1・2・3前後	2							1	自然の探究F	1・2前後	2								3
	自然の探究G	1・2・3前後	2							2	自然の探究G (未開講)	1・2前後	2								
	自然の探究H	1・2・3後	2							1	自然の探究H	1・2後	2								2
	自然の探究I	1・2・3前	2							1	自然の探究I	1・2前後	2								1
小計 (9科目)		0	18	0					9	小計 (9科目)		0	18	0							25

第Ⅰ類科目・学びの窓口	地域連携貢献論	1 前後	2																	2	
	小計(1科目)		2	0	0																2
第Ⅰ類科目・学びの技法	基礎技法A-1	1前	2			1	2														
	基礎技法A-2	2後	2			2	1														
	基礎技法B-1	1前	2					1													4
	基礎技法B-2	1後	2					1													4
	基礎技法C	1前後	2																		2
	英語1	1前	1																		2
	英語2	1後	1																		2
	英語3	2前	1																		2
	英語4	2後	1																		2
	基礎国語A	1・2・3・4 前後		2																	1
	基礎国語B	1・2・3・4 前		2																	1
	基礎数学I	1前		2			1														
	基礎数学II	1後		2			1														
	基礎数学III	2前		2			1														
基礎数学IV	2後		2			1															
基礎社会I	1前		2		1																
基礎社会II	1後		2		1																
基礎社会III	2前		2		1																

第Ⅰ類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2 前後	2	2																	5
	小計(1科目)		2	2	0																
第Ⅰ類科目・学びの技法	基礎技法A-1	1前	2			1	1	1													1
	基礎技法A-2	1後	2			2	1														1
	基礎技法A-3	2前後	2					1													
	基礎技法A-4	2前後	2					1	1												1
	基礎技法B-1	1前	2										3								7
	基礎技法B-2	1後	2										3								7
	基礎技法C	1前後	2																		6
	英語1	1前	1																		4
	英語2	1後	1																		4
	英語3	2前	1																		5
	英語4	2後	1																		5
	基礎国語A	1前後		2																	6
	基礎国語B	1前後		2																	1
	基礎数学I	1・2 前		2										1							
基礎数学II	1・2 後		2											1							
基礎数学III	2・3 前		2												1						
基礎数学IV	2・3 後		2													1					
基礎社会I	1・2 前		2																		
基礎社会II	2・3 後		2																		
基礎社会III	1・2 前		2												1						

第I類科目・学びの技法	基礎社会IV	2後		2		1															
	小計 (19科目)		14	20	0																10
第I類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2前後		2																	2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2後		2																	2
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2前後		2																	2
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2後		2																	2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2前後		2																	2
	情報処理D (データベース)	1・2前後		2																	1
	応用英語1	2・3前		1																	1
	応用英語2	2・3後		1																	1
	世界の言語 (中国語) 1	1・2前後		1																	2
世界の言語 (中国語) 2	1・2前後		1																	2	

第I類科目・学びの技法	基礎社会II			2																	1
	基礎社会III			2																	1
	基礎社会IV			2																	1
小計 (21科目)			14	24	0																12
第I類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後		2																	3
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後		2																	1
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後		2																	6
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後		2																	2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後		2																	1
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後		2																	1
	応用英語1	2・3前		1																	1
	応用英語2	2・3後		1																	1

第 I 類科目・学びの技法	世界の言語（中国語）3	2・3前	1	2	第 I 類科目・学びの技法	世界の言語（中国語）1	1・2前後	1	2
	世界の言語（中国語）4	2・3後	1	2		世界の言語（中国語）2	1・2前後	1	2
	世界の言語（フランス語）1	1・2前後	1	1		世界の言語（中国語）3	2・3前後	1	3
	世界の言語（フランス語）2	1・2前後	1	1		世界の言語（中国語）4	2・3後	1	2
	世界の言語（フランス語）3	2・3前	1	1		世界の言語（フランス語）1	1・2前後	1	2
	世界の言語（フランス語）4	2・3後	1	1		世界の言語（フランス語）2	1・2前後	1	2
	世界の言語（ドイツ語）1	1・2前後	1	2		世界の言語（フランス語）3	2・3前	1	1
	世界の言語（ドイツ語）2	1・2前後	1	2		世界の言語（フランス語）4	2・3後	1	1
	世界の言語（ドイツ語）3	2・3前	1	1		世界の言語（ドイツ語）1	1・2前後	1	2
世界の言語（ドイツ語）4	2・3後	1	1	世界の言語（ドイツ語）2	1・2前後	1	2		
世界の言語（韓国語）1	1・2前	1	1	世界の言語（ドイツ語）3	2・3前	1	1		

第I類科目・ 学びの技法	世界の言語（韓国語）2	1・2後	1	1	世界の言語（ドイツ語）4	2・3後	1	1
	世界の言語（韓国語）3	2・3前	1	1	世界の言語（韓国語）1	1・2前	1	1
	世界の言語（韓国語）4	2・3後	1	1	世界の言語（韓国語）2	1・2後	1	1
	世界の言語（スペイン語）1	1・2前	1	1	世界の言語（韓国語）3	2・3前	1	1
	世界の言語（スペイン語）2	1・2後	1	1	世界の言語（韓国語）4	2・3後	1	1
	世界の言語（スペイン語）3	2・3前	1	1	世界の言語（スペイン語）1	1・2前	1	1
	世界の言語（スペイン語）4	2・3後	1	1	世界の言語（スペイン語）2	1・2後	1	1
	世界の言語（ヒンディ語）1	1・2前	1	1	世界の言語（スペイン語）3	2・3前	1	1
	世界の言語（ヒンディ語）2	1・2後	1	1	世界の言語（スペイン語）4	2・3後	1	1
	世界の言語（ヒンディ語）3	2・3前	1	1	世界の言語（ヒンディ語）1	1・2前	1	1
世界の言語（ヒンディ語）4	2・3後	1	1	世界の言語（ヒンディ語）2	1・2後	1	1	
英会話I	1・2前	2	2	世界の言語（ヒンディ語）3	2・3前	1	1	
英会話II	1・2後	2	2	世界の言語（ヒンディ語）4	2・3後	1	1	
英会話III	2・3前	2	2	英会話I	1・2前	2	6	



第I類科目・学びの技法	技法B（自己アピール）	2・3・4後	2																1
	小計（44科目）		0	62	0														25
第I類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																1
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																1
	日本語研究H	1・2前後	2																1
	日本語研究I	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
小計（10科目）		0	20	0														2	
第II類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2			1													1
	社会学の基礎A	1前	2			1													1
	社会学の基礎B	1前	2			1													1
	心理学の基礎A	1前後	2			1													2

第I類科目・学びの技法	文章技法B	2・3前後	2																2
	技法A（論理力）	2・3前	2																1
	技法B（自己アピール）	2・3後	2																1
小計（44科目）		0	62	0															85
第I類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																1
	日本語研究H	1・2前後	2																1
	日本語研究I	1・2前後	2																1
	日本文化研修 (未開講)	1・2前	2																
小計（10科目）		0	20	0															11
第II類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2					1											1
	社会学の基礎A	1前	2										1						1

第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理学の基礎B	1 前後	2	1					2
	社会調査法A	1 前後	2		1				
	心理学研究法A	1 前後	2			1			2
小計(7科目)			6	8	0				6
第Ⅱ類科目・学部共通部門	パーソナリティ心理学	1・2 前	2						1
	青年期とアイデンティティ	2・3 後	2		1				
	非行犯罪臨床心理学	2・3 前	2						1
	ライフコース論	2・3 前	2		1				
	ジェンダー論	2・3 後	2						1
	コミュニティ心理学	2・3 後	2						1
	メディアと社会	3・4 前	2						1
人生課題と法律	3・4 後	2						1	
小計(8科目)			0	16	0				5
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1 前	2		1				
	基礎ゼミナールⅠ	1 前	2		3	3	1		
	基礎ゼミナールⅡ	1 後	2		5	1	1		
身体科学の基礎	1・2 後	2		1					
小計(4科目)			6	2	0				0
第Ⅱ類科目・研究部門	心理学研究法B	2・3 前	2			1			
	社会学の理論と方法	2・3 後	2			1			

第Ⅱ類科目・学部共通部門	社会学の基礎B	1 前	2				1				
	心理学の基礎A	1 前	2		1						
	心理学の基礎B	1 前	2		1						
	社会調査法A	1 後	2		1						
心理学研究法A	1 後	2				1					
小計(7科目)			6	8	0	4	1	2	0	0	2
第Ⅱ類科目・学部共通部門	パーソナリティ心理学 (未開講)	1 後	2								1
	青年期とアイデンティティ (未開講)	1 後	2								1
	非行犯罪臨床心理学	1 後	2								1
	ライフコース論	2 後	2			1					
	ジェンダー論	2 後	2				1				
	コミュニティ心理学	2 後	2								1
	メディアと社会	3 前	2								1
	人生課題と法律	3 後	2								1
小計(8科目)			0	16	0	1	1	0	0	0	6
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1 前	2			1					
	基礎ゼミナールⅠ	1 前	2			3	2	2			
	基礎ゼミナールⅡ	1 後	2			3	2	2			
身体科学の基礎	1 後	2			1						
小計(4科目)			6	2	0	8	4	4	0	0	0



第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学実験基礎演習Ⅰ	2・3前	2	1	2	1				3	
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2・3後	2	1	2	1				3	
	社会学基礎演習Ⅰ	2・3前	2	1							
	社会学基礎演習Ⅱ	2・3後	2		1						
	身体科学実験基礎演習	2・3後	2	1							
	社会調査法B	2・3前後	2							1	
	社会調査法C	2・3前	2	1							
	社会統計学Ⅰ	2・3前後	2	1							
	社会統計学Ⅱ	3・4前	2	1							
	社会調査実習	3・4通	4	2	1						
	小計(12科目)		0	26	0						4

第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2前	2			1					1
	社会学の理論と方法	2前	2		1		1				
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2前	2	1	2	1					4
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2後	2	1	2	1					4
	社会学基礎演習Ⅰ	2前	2	1							
	社会学基礎演習Ⅱ	2前	2		1						
	身体科学実験基礎演習	2後	2	1							
	社会調査法B	2前後	2								1
	社会調査法C	2前	2	1							
	社会統計学Ⅰ	3前	2	1							
	社会統計学Ⅱ	3前	2	1							
	質的社会調査法	3前	2			1					

第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目（A群）	生命科学	2・3前	2						1		社会調査実習	3通	4	2	1						
	身体活動の科学	1・2前	2	1							小計（13科目）		0	28	0	11	7	3	0	0	10
	発育発達と運動	3・4前	2	1							生命科学	2前	2								1
	脳と心	2・3後	2						1		身体活動の科学	2前	2	1							
	基礎心理学	2・3前	2		1						発育発達と運動	3前	2	1							
	心の認知科学	2・3前	2			1					脳と心	2後	2		1						
	認知社会心理学	3・4後	2			1					基礎心理学	2前	2								1
	感情心理学	3・4前	2			1					心の認知科学	2前	2			1					
	生涯発達心理学	2・3前	2		1						認知社会心理学	3後	2				1				
	親と子の発達心理学	3・4後	2			1					感情心理学	3前	2			1					
	健康心理学	3・4前	2						1		生涯発達心理学	2前	2		1						
	動物と人間の心理学	2・3後	2						1		親と子の発達心理学	3後	2		1						
小計（12科目）		0	24	0						4											
											第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目（A群）	老いの社会学	2前	2							1
											健康心理学	3前	2								1

第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2・3前	2			1														
	コミュニケーション論	2・3後	2																	1
	コミュニケーションの心理学	1・2後	2			1														
	現代社会論	2・3前	2			1														
	家族の社会学	2・3後	2			1														
	生活環境の社会学	2・3前	2			1														
	都市と地域の社会学	2・3後	2			1														
	職場の社会学	2・3前	2			1														
	仕事の社会学	3・4後	2			1														
	文化の社会学	3・4後	2			1														
	人口と社会	2・3前	2																	1
	情報と社会	2・3前	2			1														
	出版文化論	2・3後	2			1														
	社会問題論	3・4前	2																	1
小計（14科目）		0	28	0																3
特別研究・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学特別研究A	2・3前	2					1												
	人間科学特別研究B	2・3後	2			1														
小計（2科目）		0	4	0																0
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1												
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1												
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			4	2	1												
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			4	2	1												
小計（4科目）		4	4	0																0
卒業論文	4通	8			7	3	1													0
小計（1科目）		8	0	0																0
合計（165科目）		40	268	0	8	4	2													88
卒業要件及び履修方法																				

	動物と人間の心理学	2後	2																	1
	小計（13科目）		0	26	0	4	2	2	0	0										5
第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目（B群）	社会心理学	2前	2					1												
	コミュニケーション論	2後	2																	1
	コミュニケーションの心理学	1後	2					1												
	現代社会論	2後	2			1														
	家族の社会学	2前	2			1														
	生活環境の社会学	2前	2					1												
	都市と地域の社会学	2後	2					1												
	職場の社会学	2後	2					1												
	仕事の社会学	3後	2					1												
	文化の社会学	3後	2					1												
	人口と社会	2前	2																	1
	情報と社会	2前	2					1												
	出版文化論	2後	2					1												
	社会問題論	3前	2						1											
小計（14科目）		0	28	0	7	5	0	0	0											2
特別研究・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学特別研究A（未開講）	2後	2																	
	人間科学特別研究B	2後	2					1												
小計（2科目）		0	4	0	0	0	1	0	0											0
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			6	3	2												
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			6	3	2												
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2			3	2	1												
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2			3	2	1												
小計（4科目）		4	4		18	10	6	0	0											0
卒業論文	4通	8			7	3	1													0
小計（1科目）		8			7	3	1													0
合計（169科目）		40	216	0	60	33	19	0	0											159

卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得  
 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得  
 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる  
 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する

卒業要件及び履修方法

卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得  
 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得  
 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる  
 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	単位数	専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師		助教
第Ⅰ類科目・学びの窓口	文化の探究A	2								2
	文化の探究B	2								2
	文化の探究C	2								2
	文化の探究D	2								2
	文化の探究E	2								2
	文化の探究F									1
	文化の探究G	2								2

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	単位数	専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師		助教
第Ⅰ類科目・学びの窓口	文化の探究A	2								2
	文化の探究B	2								2
	文化の探究C	2								2
	文化の探究D	2								2
	文化の探究E	2								2
	文化の探究F	2				0				1
	文化の探究G	2								2

	文化の探究H	1・2・3・4前	2								2										2	
	文化の探究I	1・2・3・4前	2								2										2	
	小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
	文化の探究H																					2
	文化の探究I																					2
	小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
第I類科目・学びの窓口	社会の探究A	1・2・3・4前後	2			1					1										2	
	社会の探究B	1・2・3・4前後	2								2		1								2	
	社会の探究C	1・2・3・4前	2								2		1								2	
	社会の探究D	1・2・3・4後	2								1		1								1	
	社会の探究E	1・2・3・4前後	2								2										2	
	社会の探究F	1・2・3・4前後	2								2										2	
	社会の探究G	……	2								1										1	

	社会の探究H	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																1
	社会の探究I	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																2
	小計(9科目)		0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																3
	自然の探究B	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2		1														1
	自然の探究C	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2		1														1
	自然の探究D	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																1
	自然の探究E	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																1
	自然の探究F	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 前後	2																1
	自然の探究G	……	2																2
		社会の探究H	1 ・ 2 前後	2															
	社会の探究I	1 ・ 2 前後	2																2
	小計(9科目)		0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1 ・ 2 前後	2																3
	自然の探究B	1 ・ 2 前後	2		1														1
	自然の探究C	1 ・ 2 前後	2		1														1
	自然の探究D	1 ・ 2 前後	2																1
	自然の探究E	1 ・ 2 前後	2																1
	自然の探究F	1 ・ 2 前後	2																1
	自然の探究G	……	2																2

	自然の探究H	1・2・3・4後	2																	1
	自然の探究I	1・2・3・4後	2																	1
	小計(9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
第I類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2・3・4前後	2																	2
	小計(1科目)		2																	2
第I類	基礎技法A-1	1前	2			1	2													
	基礎技法A-2	1後	2			1	1													1
	基礎技法A-3	1後	2			1	1													1
	基礎技法A-4	2後	2			2	1													
	基礎技法B-1	1前	2						1											4
	基礎技法B-2	1後	2						1											4
	基礎技法C	1前後	2																	2
英語1	1前	1																	2	

	自然の探究H	1・2後	2																	1
	自然の探究I	1・2後	2																	1
	小計(9科目)		0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
第I類科目・学びの窓口	地域連携・貢献論	1・2前後	2																	2
	小計(1科目)		2																	2
第I類	基礎技法A-1	1前	2			1	2													
	基礎技法A-2	1後	2			1	1													1
	基礎技法A-3	2前	2			0	0													1
	基礎技法A-4	2後	2							2										
	基礎技法B-1	1前	2																	5
	基礎技法B-2	1後	2																	5
	基礎技法C	1前後	1																	2
英語1	1前	1																	2	

第Ⅰ類科目・学びの技法	英語2	1後	1																2
	英語3	2前	1																2
	英語4	2後	1																2
第Ⅰ類科目・学びの技法	基礎国語A	1・2・3・4前後	2																1
	基礎国語B	1・2・3・4前	2																1
	基礎数学Ⅰ	1・2・3・4前					1												2
	基礎数学Ⅱ	1・2・3・4後					1												2
	基礎数学Ⅲ	2・3・4前					1												2
	基礎数学Ⅳ	2・3・4後					1												2
	基礎社会Ⅰ	1・2・3・4前					1												2
	基礎社会Ⅱ	……					1												2
第Ⅰ類科目・学びの技法	英語2	1後	1																2
	英語3	2前	1																2
	英語4	2後	1																2
	基礎国語A	1前後	2																1
	基礎国語B	1前後	2																1
	基礎数学Ⅰ	1・2前					1												2
	基礎数学Ⅱ	1・2後					1												2
	基礎数学Ⅲ	2・3前					1												2
基礎数学Ⅳ	2・3後					1												2	
基礎社会Ⅰ	1・2前					1												2	
基礎社会Ⅱ	1・2前					1												2	



基礎社会Ⅲ	2・3・4 前				1															
基礎社会Ⅳ	2・3・4 後				1															
小計(21科目)		14	24	0	1	1	1	0	0	11										
第Ⅰ類科目・ 学びの技法	情報処理A-1(ワード)	1・2・3・4 前後	2							2										
	情報処理A-2(ワード)	1・2・3・4 後	2							1										1
	情報処理B-1(エクセル)	1・2・3・4 前後	2							2										2
	情報処理B-2(エクセル)	1・2・3・4 後	2							2										2
	情報処理C(プレゼンテーション)	1・2・3・4 前後	2							2										1
	情報処理D(データベース) (未開講)	1・2・3 前後	2							1										1

基礎社会Ⅲ	2・3 後										2		1							
基礎社会Ⅳ	2・3 後										2		1							
小計(21科目)		14	24	0							14	24	0	2	5	0	0	0	0	13
第Ⅰ類科目・ 学びの技法	情報処理A-1(ワード)	1・2・3 前後	2								2									2
	情報処理A-2(ワード)	1・2・3 前後	2								2									1
	情報処理B-1(エクセル)	1・2・3 前後	2								2									2
	情報処理B-2(エクセル)	1・2・3 前後	2								2									2
	情報処理C(プレゼンテーション)	1・2・3 前後	2								2									1
	情報処理D(データベース)	1・2・3 前後	2								2									1

第1類科目・学びの技法	応用英語1	2・3前	1	1	1	1	1
	応用英語2	2・3後	1	1	1	1	1
	世界の言語(中国語)1	1・2前後	1	2	1	1	2
	世界の言語(中国語)2	1・2前後	1	2	1	1	2
	世界の言語(中国語)3	2・3前	1	2	1	1	3
	世界の言語(中国語)4	2・3後	1	2	1	1	2
	世界の言語(フランス語)1	1・2前後	1	1	1	1	2
第1類科目・学びの技法	世界の言語(フランス語)2	1・2前後	1	1	1	1	1
	世界の言語(フランス語)3	2・3前	1	1	1	1	1
	応用英語1	2・3前	1	1	1	1	1
応用英語2	2・3後	1	1	1	1	1	
世界の言語(中国語)1	1・2前後	1	2	1	1	2	
世界の言語(中国語)2	1・2前後	1	2	1	1	2	
世界の言語(中国語)3	2・3前後	1	2	1	1	3	
世界の言語(中国語)4	2・3後	1	2	1	1	2	
世界の言語(フランス語)1	1・2前後	1	1	1	1	2	
世界の言語(フランス語)2	1・2前後	1	1	1	1	1	
世界の言語(フランス語)3	2・3前	1	1	1	1	1	

第1類科目・学びの技法	世界の言語(フランス語)4	2・3後	1	1	世界の言語(フランス語)4	2・3後	1	1	
	世界の言語(ドイツ語)1	1・2前後	1	2	世界の言語(ドイツ語)1	1・2前後	1	2	
	世界の言語(ドイツ語)2	1・2前後	1	2	世界の言語(ドイツ語)2	1・2前後	1	2	
	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1	世界の言語(ドイツ語)3	2・3前	1	1	
	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1	世界の言語(ドイツ語)4	2・3後	1	1	
	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1	世界の言語(韓国語)1	1・2前	1	1	
	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1	世界の言語(韓国語)2	1・2後	1	1	
	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1	世界の言語(韓国語)3	2・3前	1	1	
	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1	世界の言語(韓国語)4	2・3後	1	1	

第I類科目・学びの技法	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1	世界の言語(スペイン語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1	世界の言語(スペイン語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1	世界の言語(スペイン語)3	2・3前	1	1
	世界の言語(スペイン語)4	2・3後	1	1	世界の言語(スペイン語)4	2・3後	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)1	1・2前	1	1	世界の言語(ヒンディ語)1	1・2前	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)2	1・2後	1	1	世界の言語(ヒンディ語)2	1・2後	1	1
	世界の言語(ヒンディ語)3	2・3前	1	1	世界の言語(ヒンディ語)3	2・3前	1	1
世界の言語(ヒンディ語)4	2・3後	1	1	世界の言語(ヒンディ語)4	2・3後	1	1	
英会話 I	1・2前	2	2	英会話 I	1・2前	2	2	

第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅱ	1・2 後	2	2	英会話Ⅱ	1・2 後	2	2
	英会話Ⅲ	2・3 前	2	2	英会話Ⅲ	2・3 前	2	2
	英会話Ⅳ	2・3 後	2	2	英会話Ⅳ	2・3 後	2	2
	中国語会話Ⅰ	1・2・3 前後	2	1	中国語会話Ⅰ	1・2・3 前後	2	1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3 前後	2	1	中国語会話Ⅱ	1・2・3 前後	2	1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3 前	2	1	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3 前	2	1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3 後	2	1	第Ⅰ類科目・学びの技法 ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3 後	2	1
	文章技法A	2・3・4 前後	2	2	第Ⅰ類科目・学びの技法 文章技法A	2・3 前後	2	1
文章技法B	2・3・4 前後	2	1	文章技法B	2・3 前後	2	1	

	技法A(論理力)	2・3・4後	2																1
	技法B(自己アピール)	2・3・4後	2																1
	小計(44科目)		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
	技法A(論理力)	2・3前																	2
	技法B(自己アピール)	2・3後																	2
	小計(44科目)		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
第I類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
第I類科目・留学生科目	日本語研究A	1・2前後	2																1
	日本語研究B	1・2前後	2																1
	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2

	日本語研究(未開講)	1 2 前	2																1	
	日本文化研修		2																1	
	小計(10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2			1													1	
	社会学の基礎A	1前	2			1														
	社会学の基礎B	1前	2			1														
	心理学の基礎A	1前後	2			1													2	
	心理学の基礎B	1前後	2			1													2	
	社会調査法A	1後	2				1													
	心理学研究法A	1前後	2					1											2	
	小計(7科目)		6	8	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	パーソナリティ心理学	1 2 前	2																	1
	青年期とアイデンティティ	1 2 後	2			1														
非行犯罪臨床心理学	2 3 前	2																	1	
ライフコース論	2 3 前	2			1															
ジェンダー論	2 3 後	2																	1	
コミュニティ心理学	2 3 後	2																	1	

	日本語研究(未開講)	1 2 前	2																1	
	日本文化研修		2																1	
	小計(10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
第Ⅱ類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2							1									1	
	社会学の基礎A	1 前 後	2			1														
	社会学の基礎B	1前	2			1														
	心理学の基礎A	1前後	2			1													2	
	心理学の基礎B	1前後	2			1													2	
	社会調査法A	1後	2								1									
	心理学研究法A	1前後	2									1							1	
	小計(7科目)		6	8	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	パーソナリティ心理学	1 後	2																	1
	青年期とアイデンティティ	1 後	2			1														
非行犯罪臨床心理学	2 後	2																	1	
ライフコース論	2 後	2							1											
ジェンダー論	2 後	2									1									
コミュニティ心理学	2 後	2																	1	

	メディアと社会	3・4前 3・4後	2							1
	人生課題と法律		2							1
	小計(8科目)		0	16	0	2	0	0	0	5
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1前	2		1					
	基礎ゼミナールⅠ	1前	2		3	3	1			
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2		5	1	1			
	身体科学の基礎	1・2後	2		1					
	小計(4科目)		6	2	0	7	3	1	0	0
第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2・3前	2			1				
	社会学の理論と方法	2・3後	2		1					
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2・3前	2		1	2	1			3
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2・3後	2		1	2	1			3
	社会学基礎演習Ⅰ	2・3前	2		1					
	社会学基礎演習Ⅱ	2・3後	2			1				
	身体科学実験基礎演習	2・3後	2		1					
	社会調査法B	2・3前後	2							1
	社会調査法C	2・3前	2		1					
	社会統計学Ⅰ	2・3前後	2		1					

	メディアと社会	3前 3後	2							1
	人生課題と法律		2							1
	小計(8科目)		0	16	0					4
第Ⅱ類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1前	2		1					
	基礎ゼミナールⅠ	1前	2		3	4	1			
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2		5	2	1			
	身体科学の基礎	1後	2		1					
	小計(4科目)				7	4	1			0
第Ⅱ類科目・研究法部門	心理学研究法B	2後	2			1				
	社会学の理論と方法	2前	2		1					
	心理学実験基礎演習Ⅰ	2前	2		1	2	1			3
	心理学実験基礎演習Ⅱ	2後	2		1	2	1			3
	社会学基礎演習Ⅰ	2前	2		1					
	社会学基礎演習Ⅱ	2後	2			1				
	身体科学実験基礎演習	2後	2		1					
	社会調査法B	2前後	2							1
	社会調査法C	2前	2		1					
	社会統計学Ⅰ	3前後	2		1					



	社会統計学Ⅱ	3・4前	2	1															
	社会調査実習	3・4通	4	2	1														
	小計(12科目)			6	3	1	0	0	0	4									
第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目(A群)	生命科学	2・3前	2																1
	身体活動の科学	2・3前	2	1															
	発育発達と運動	3・4前	2	1															
	脳と心	2・3後	2																1
	基礎心理学	2・3前	2		1														
	心の認知科学	2・3前	2			1													
	認知社会心理学	3・4後	2		1														
	感情心理学	3・4前	2		1														
生涯発達心理学	2・3前	2		1															
親と子の発達心理学	3・4後	2		1															
	社会統計学Ⅱ	3前									2	1							
	社会調査実習	3通									4	2	1						
	小計(12科目)											6	3	1	0	0			5
第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目(A群)	生命科学	2前										2							1
	身体活動の科学	2前										2	1						
	発育発達と運動	3・4前										2	1						
	脳と心	2後										2							1
	基礎心理学	2前										2		1					
	心の認知科学	2前										2			1				
	認知社会心理学	3・4後										2		1					
	感情心理学	3・4前										2		1					
生涯発達心理学	2前										2		1						
親と子の発達心理学	3後										2		1						

健康心理学	3・4前	2								1
動物と人間の心理学	2・3後	2								1
小計(12科目)		24	2	1	1	0	0	0	0	4
第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目(B群)	社会心理学	2・3前	2		1					
	コミュニケーション論	2・3後	2							1
	コミュニケーションの心理学	1・2後	2		1					
	現代社会論	2・3前	2	1						
	家族の社会学	2・3後	2	1						
	生活環境の社会学	2・3前	2		1					
	都市と地域の社会学	2・3後	2		1					
	職場の社会学	2・3前	2	1						
	仕事の社会学	3・4後	2	1						
	文化の社会学	3・4後	2	1						
人口と社会	2・3前	2							1	
情報と社会	2・3前	2	1							

健康心理学	3・4前	2								1
動物と人間の心理学	2後	2								1
小計(12科目)					2	1	1	0	0	4
第Ⅱ類科目・専門部門・現代社会生活科目(B群)	社会心理学	2前	2		1					
	コミュニケーション論	2後	2							1
	コミュニケーションの心理学	1後	2		1					
	現代社会論	2後	2	1						
	家族の社会学	2前	2	1						
	生活環境の社会学	2前	2		1					
	都市と地域の社会学	2後	2		1					
	職場の社会学	2後	2	1						
	仕事の社会学	3・4後	2	1						
	文化の社会学	3・4後	2	1						
人口と社会	2前	2							1	
情報と社会	2前	2	1							

	出版文化論	2・3後		2		1												
	社会問題論	3・4前		2														1
	小計(14科目)					5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
部特別研究Ⅱ類・専攻科目	人間科学特別研究A	2・3前		2					1									
	人間科学特別研究B	2・3後		2		1												
	小計(2科目)					1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演習科目・専門部門Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1										
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1										
	人間科学応用演習Ⅰ	3前		2		4	2	1										
	人間科学応用演習Ⅱ	3後		2		4	2	1										
	小計(4科目)					22	10	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	卒業論文	4通	8			7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	出版文化論	2後		2		1												
	社会問題論	3・4後		2														1
	小計(14科目)					5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
部特別研究Ⅱ類・専攻科目	人間科学特別研究A	2・3前		2					1									
	人間科学特別研究B	2後		2					1									
	小計(2科目)					0	1	0										0
演習科目・専門部門Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2			7	3	1										
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2			7	3	1										
	人間科学応用演習Ⅰ	3前		2		4	2	1										
	人間科学応用演習Ⅱ	3後		2		4	2	1										
	小計(4科目)					22	10	4										0
	卒業論文	4通	8			7	3	1										0

小計(1科目)					7	3	1	0	0	0
合計(167科目)		40	272	0	8	4	2	0	0	89
卒業要件及び履修方法										
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する										

小計(1科目)					7	3	1			0
合計(167科目)		40	272	0	7	5	1			90
卒業要件及び履修方法										
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	単位数	専任教員等の配置						兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師		助教
第Ⅰ類科目・学びの窓口	文化の探究 A	1・2前後	2							2
	文化の探究 B	1・2前後	2							2
	文化の探究 C	1・2前	2							2
	文化の探究 D	1・2後	2							2
	文化の探究 E	1・2後	2							2
	文化の探究 F	1・2後	2							1
	文化の探究 G	1・2前後	2							2
	文化の探究 H	1・2前	2							2
	文化の探究 I	1・2前後	2							2
小計 (9科目)			0	18	0					16
第Ⅰ類科目・学びの窓口	社会の探究 A	1・2前後	2							2
	社会の探究 B	1・2前後	2							2
	社会の探究 C	1・2前後	2							2
	社会の探究 D	1・2後	2							1
	社会の探究 E	1・2前後	2							2
	社会の探究 F	1・2前後	2							2
	社会の探究 G	1・2前後	2							1
	社会の探究 H	1・2前後	2							1

	社会の探究 I	1・2 前後	2									2
	小計 (9科目)		0	18	0							12
第 I 類科目・学びの窓口	自然の探究 A	1・2 前後	2									3
	自然の探究 B	1・2 前後	2									1
	自然の探究 C	1・2 前後	2									1
	自然の探究 D	1・2 前後	2									1
	自然の探究 E	1・2 前	2									1
	自然の探究 F	1・2 前後	2									1
	自然の探究 G (未開 講)	1・2 前後	2									
	自然の探究 H	1・2 後	2									1
	自然の探究 I	1・2 前後	2									1
		小計 (9科目)		0	18	0						
	地域連携・貢献論	1・2 前後	2									2
	小計 (1科目)		2	0	0							2
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2					
	基礎技法 A-2	1後		2		1	1					1
	基礎技法 A-3	2 前後		2		1	1					
	基礎技法 A-4	2 前後	2				2	1				
	基礎技法 B-1	1前	2									5
	基礎技法 B-2	1後	2									5
	基礎技法 C	1前後	2									2
	英語 1	1前	1									2
	英語 2	1後	1									2
	英語 3	2前	1									2
	英語 4	2後	1									2
	基礎国語 A	1 前後	2									1
	基礎国語 B	1 前後	2									1
	基礎数学 I	1・2 前	2				1					
基礎数学 II	1・2 後	2				1						

	基礎数学Ⅲ	2・3前	2		1						
	基礎数学Ⅳ	2・3後	2		1						
	基礎社会Ⅰ	1・2前	2		1						
I類科目・学びの技	基礎社会Ⅱ	1・2後	2		1						
	基礎社会Ⅲ	2・3前	2		1						
	基礎社会Ⅳ	2・3後	2		1						
	小計 (21科目)		14	24	0					12	
第I類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2前	2							2	
	情報処理A-2 (ワード)	1・2後	2							1	
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2前	2							2	
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2後	2							2	
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2前	2							1	
	情報処理D (データベース)	1・2後	2							1	
	応用英語1	2・3前	1							1	
	応用英語2	2・3後	1							1	
	第I類科目・学びの技法	世界の言語 (中国語) 1	1・2前	1							2
		世界の言語 (中国語) 2	1・2後	1							2
世界の言語 (中国語) 3		2・3前	1							3	
世界の言語 (中国語) 4		2・3後	1							2	
世界の言語 (フランス語) 1		1・2前	1							2	
世界の言語 (フランス語) 2		1・2後	1							1	
世界の言語 (フランス語) 3		2・3前	1							1	
世界の言語 (フランス語) 4		2・3後	1							1	
世界の言語 (ドイツ語) 1		1・2前	1							2	
世界の言語 (ドイツ語) 2		1・2後	1							2	
世界の言語 (ドイツ語) 3		2・3前	1							1	
世界の言語 (ドイツ語) 4		2・3後	1							1	
世界の言語 (韓国語) 1		1・2前	1							1	
世界の言語 (韓国語) 2		1・2後	1							1	
世界の言語 (韓国語) 3	2・3前	1							1		

第I類科目・学びの技法	世界の言語（韓国語）4	2・3 後1・2 前1・2	1						1
	世界の言語（スペイン語）1	1・2 前1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（スペイン語）2	1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（スペイン語）3	1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（スペイン語）4	1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（ヒンディ語）1	1・2 前1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（ヒンディ語）2	1・2 後2・3 前2・3	1						1
	世界の言語（ヒンディ語）3	1・2 後2・3 前2・3	1						1
第I類科目・学びの技法	世界の言語（ヒンディ語）4	1・2 後2・3 前2・3	1						1
	英会話 I	1・2 前1・2 後2・3 前2・3	2						2
	英会話 II	1・2 後2・3 前2・3	2						2
	英会話 III	1・2 後2・3 前2・3	2						2
	英会話 IV	1・2 後2・3 前2・3	2						2
	中国語会話 I	1・2 後2・3 前2・3	2						1
	中国語会話 II	1・2 後2・3 前2・3	2						1
	ドイツ語会話 I	1・2 後2・3 前2・3	2						1
I類科目・学びの技法	ドイツ語会話 II	1・2 後2・3 前2・3	2						1
	文章技法 A	2・3 後2・3 前2・3	2						1
	文章技法 B	2・3 後2・3 前2・3	2						1
	技法 A（論理力）	2・3 後2・3 前2・3	2						1
	技法 B（自己アピール）	2・3 後2・3 前2・3	2						1
	小計（44科目）		0	62	0				25
第I類科目・留学生科目	日本語研究 A	1・2 前後1・2	2						1
	日本語研究 B	1・2 前後1・2	2						1
	日本語研究 C	1・2 前後1・2	2						1
	日本語研究 D	1・2 前後1・2	2						1
	日本語研究 E	1・2 前後1・2	2						2
	日本語研究 F	1・2 前後1・2	2						1
	日本語研究 G	1・2 前後1・2	2						2
	日本語研究 H	1・2 前後1・2	2						2

	日本語研究 I (未開講)	1・2 前後 1・2 前	2										
	日本文化研修		2										1
	小計 (10科目)		0	20	0								3
第II類科目・学部共通部門	心理社会研究入門	1前	2										1
	社会学の基礎A	1前	2		1								
	社会学の基礎B	1前	2		1								
	心理学の基礎A	1前	2		1								
	心理学の基礎B	1前	2		1								
	社会調査法A	1後	2			1							
	心理学研究法A	1後	2				1						
	小計 (7科目)		6	8									1
第II類科目・学部共通部門	パーソナリティ心理学	1後	2										1
	青年期とアイデンティティ	1後	2										1
	非行犯罪臨床心理学	1後	2										1
	ライフコース論	2後	2		1								
	ジェンダー論	2後	2			1							
	コミュニティ心理学	2後	2										1
	メディアと社会	3前	2										1
	人生課題と法律	3後	2										1
	小計 (8科目)		0	16	0								5
第II類科目・基礎部門	人間科学の基礎	1前	2		1								
	基礎ゼミナール I	1前	2		3	4	1						
	基礎ゼミナール II	1後	2		5	2	1						
	身体科学の基礎	1後	2		1								
	小計 (4科目)		6	2	0								0
第II	心理学研究法B	2前	2			1							
	社会学の理論と方法	2前	2		1								
	心理学実験基礎演習 I	2前	2		1	2	1						
	心理学実験基礎演習 II	2後	2		1	2	1						
	社会学基礎演習 I	2前	2		1								



類科目・研究法部門	社会学基礎演習Ⅱ	2前	2		1				
	身体科学実験基礎演習	2後	2	1					
	社会調査法B	2前後	2						1
	社会調査法C	2前	2	1					
	社会統計学Ⅰ	3前	2	1					
	社会統計学Ⅱ	3前	2	1					
	質的社会調査法	3前	2		1				
社会調査実習	3通	4	2	1					
小計 (13科目)		0	28	0					1
第Ⅱ類科目・専門部門・人間発達科目(A群)	生命科学	2前	2						1
	身体活動の科学	2前	2	1					
	発育発達と運動	3前	2	1					
	脳と心	2後	2		1				
	基礎心理学	2前	2		1				
	心の認知科学	2前	2			1			
	認知社会心理学	3後	2		1				
	感情心理学	3前	2		1				
	生涯発達心理学	2前	2	1					
	親と子の発達心理学	3後	2	1					
	老いの社会学	2前	2						1
	健康心理学	3前	2						1
動物と人間の心理学	2後	2						1	
小計 (13科目)		0	26	0					5
第Ⅱ類科目・専門部門・理	社会心理学	2前	2		1				
	コミュニケーション論	2後	2						1
	コミュニケーションの心理学	1後	2		1				
	現代社会論	2後	2	1					
	家族の社会学	2前	2	1					
	生活環境の社会学	2前	2		1				
都市と地域の社会学	2後	2		1					

現代社会生活科目 (B群)	職場の社会学	2後	2	1								
	仕事の社会学	3後	2	1								
	文化の社会学	3後	2	1								
	人口と社会	2前	2									1
	情報と社会	2前	2	1								
	出版文化論	2後	2	1								
	社会問題論	3前	2									1
	小計(14科目)		0	28	0							
特別研究・専門科目 第Ⅱ類科目	人間科学特別研究A	2後	2				1					
	人間科学特別研究B (未開講)	2後	2									
	小計(2科目)		0	4	0							0
演習科目・専門部門第Ⅱ類科目	人間科学専門演習Ⅰ	3前	2		7	3	1					
	人間科学専門演習Ⅱ	3後	2		7	3	1					
	人間科学応用演習Ⅰ	3前	2		4	2	1					
	人間科学応用演習Ⅱ	3後	2		4	2	1					
	小計(4科目)		4	4								0
	卒業論文	4通	8		7	3	1					0
	小計(1科目)		8									0
	合計(169科目)		40	276	0	7	5	1				85
卒業要件及び履修方法												
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成28年度】**

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「由井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・社会の探究Eは教育効果の観点から担当者を「弓山達也」から「鈴木晋怜」へ変更。
- ・社会の探究Iは就任辞退のため担当者を「松崎慈恵」から「高橋正弘」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・自然の探究Aは適正人数を考慮し担当者「田沼晴彦」を追加。
- ・自然の探究Gは適正人数を考慮し担当者「生方秀紀」を追加。
- ・自然の探究Bは就任辞退のため担当者を「松田早苗」から「篠原優子」へ変更。
- ・地域連携貢献論は地域連携・貢献論へ科目名称を変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から、配当年次を「2後」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎技法B-2は教育効果の観点から、担当者を「森岡由起子」から「吉田俊弘」へ、「井潤知美」から「畠山仁男」へ、「川俣智路」から「日下田岳史」へ変更。
- ・教育の質向上を目的として基礎技法A-3、A-4を追加。
- ・英語3, 4は教育効果の観点から担当者を変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2前」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2後」から「2・3・4後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2, は担当者「斎藤大輔」就任辞退のため担当者を減。
- ・情報処理A-1, A-2, B-1, B-2, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・日本語研究E, は適正人数を考慮し担当者「網島珠美」を追加
- ・日本語研究G, Hは適正人数を考慮し担当者「漆紅」を追加
- ・社会学の基礎Aは、教育効果の観点から、配当年次を「1前」から「1前後」へ変更。
- ・社会調査法Aは、教育効果の観点から、配当年次を「1前後」から「1後」へ変更。

### 【平成29年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「油井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・自然の探究Aは教育効果の観点から、担当者を「高橋秀裕」から「野口紗生」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・自然の探究Gは就任辞退のため担当者を減。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「山田俊弘」へ変更。
- ・自然の探究Iは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「上野智雄」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、担当者を「臼木悦生」から「神田光一」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・基礎技法A-1は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前」から「1後」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から担当者を「日下田岳史」から「斎藤知明」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2後」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「吉田俊弘」から「森田均」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法B-1, B-2は教育効果の観点から担当者を「大橋雄一」から「櫛田良道」へ変更。
- ・基礎国語Aは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から教育効果の観点から担当者を「由井恭子」から「近藤裕子」へ変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。
- ・日本文化研修は教育効果の観点から、担当者を「大塚伸夫」から「多田考文」へ変更。

### 【平成30年度】

- ・「基礎技法A-4」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井関龍太から井出裕久に変更、吉田俊弘、谷田林士、荒生弘史を追加。
- ・「基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直を追加。
- ・「基礎技法A-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒川康、吉田俊弘を追加。
- ・「文化の探究G」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、勝野隆広から三浦周に変更。
- ・「文化の探究H」の専任教員等の配置を、退職を理由として、曾根宣雄から大橋雄人に変更。
- ・「文化の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から河野亮仙に変更。
- ・「地域連携・貢献論」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から柳田好史に、神田光一から小花唯男に変更。
- ・「基礎国語B」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、近藤（木村）裕子から本間美奈子に変更。
- ・「日本文化研修」の専任教員等の配置を、退職を理由として、多田考文から大野純子に変更。
- ・「社会の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、高橋正弘から日下田岳史に変更。
- ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、齋藤知明から北林茉莉代に変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から上田大志に、蓮尾絵美から野口紗生に変更。
- ・「健康心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、宇佐美尋子から塚田知香に変更。
- ・「動物と人間の心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、池田明子から花塚優貴に変更。
- ・「文化の探究D」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、椎名一雄から名和清隆に変更。
- ・「英語3」、「英語4」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、シェリービーズからピーターアニヨンに変更。
- ・「社会の探究C」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、松崎泰弘から大澤昇に変更。
- ・「世界の言語（ドイツ語）1」、「世界の言語（ドイツ語）2」、「世界の言語（ドイツ語）4」、「ドイツ語会話Ⅰ」、「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「世界の言語（中国語）3」、「世界の言語（中国語）4」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、清水浩子から牛黎濤に変更。
- ・「世界の言語（フランス語）1」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、セシルブルーからバルカコランタンジャンに変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅰ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
- ・「社会学の基礎」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
- ・「ドイツ語会話」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「文章技法B」の兼任教員等の配置を鈴木治子から春日美穂に変更。
- ・「社会学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直から渡辺彰規に変更。
- ・「心理学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、大西真美から長谷川智子に変更。
- ・「心理学の基礎B」の専任教員等の配置を、退職を理由として、柳田多美から長谷川智子に変更。
- ・「コミュニティ心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、廣川進から隅谷理子に変更。
- ・「質的社会調査法」の科目を、教育効果の観点から、追加。
- ・「老いの社会学」の科目を、教育効果の観点から、追加し、天田城介を追加。
- ・「文化の探究D」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2後」に変更。
- ・「文化の探究G」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「社会の探究B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「自然の探究E」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2前」に変更。
- ・「基礎技法A-3」の配当年次を、教育効果の観点から、「2前」から「2前後」に変更。
- ・「基礎技法A-4」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前後」に変更。
- ・「基礎社会Ⅱ」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・「社会学の基礎」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学研究法A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1後」に変更。
- ・「心理学研究法B」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前」に変更。
- ・「社会統計学Ⅰ」の配当年次を、教育効果の観点から、「3前後」から「3後」に変更。
- ・「発育発達と運動」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「認知社会心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「感情心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「親と子の発達心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「健康心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「仕事の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「文化の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「社会問題論」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3前」に変更。
- ・「人間科学特別研究A」の配当年次を、教育効果の観点から、「2・3前」から「2後」に変更。

## 【令和元年度】

- ・「文化の探究A」の適正人数を考慮し神達知純、佐々木大樹、山竹伸二を追加。
- ・「文化の探究B」の適正人数を考慮し山竹伸二を追加。
- ・「文化の探究E」の適正人数を考慮し坂巻理恵子を追加。
- ・「文化の探究F」の適正人数を考慮し中島紀子、三浦周を追加。
- ・「文化の探究G」の適正人数を考慮し長澤昌幸を追加。
- ・「文化の探究H」の適正人数を考慮し大鹿真央を追加。
- ・「社会の探究A」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井澗知美から日下田岳史に変更。
- ・「社会の探究B」の適正人数を考慮し問芝志保を追加。
- ・「社会の探究C」の適正人数を考慮し国枝智樹を追加。
- ・「社会の探究D」の適正人数を考慮し田中宏和を追加。
- ・「社会の探究E」の適正人数を考慮し鶴川晃を追加。
- ・「社会の探究F」の適正人数を考慮し川名禎を追加。
- ・「社会の探究I」の適正人数を考慮し隈部まち子、村岸純を追加。
- ・「自然の探究A」の専任教員等の配置を、退職の理由により、野口紗生から高瀬正仁へ変更。
- ・「自然の探究A」の適正人数を考慮し中村哲之を追加。
- ・「自然の探究D」の適正人数を考慮し高山範正、福谷陽、本田裕子を追加。
- ・「自然の探究E」の適正人数を考慮し石田知子、高瀬正仁、山田俊弘、横尾剛を追加。
- ・「自然の探究F」の適正人数を考慮し竹内公一、山田俊弘を追加。
- ・「自然の探究H」の適正人数を考慮し塚正太郎を追加。
- ・「地域連携・貢献論」の適正人数を考慮し小野加瑞輝、小林俊史、榎野光路を追加。
- ・「基礎技法A-1」の適正人数を考慮し高岡祥子を追加。
- ・「基礎技法A-1」の専任教員等の配置を、退職の理由により、大野道夫から河合恭平へ変更。
- ・「基礎技法A-1」の適正人数を考慮し奥律哉を追加。
- ・「基礎技法A-4」の専任教員等の配置を、退職の理由により、大野道夫から高岡祥子へ変更。
- ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、退職の理由により、近藤裕子から竹中はるかへ変更。
- ・「基礎技法B-1」の適正人数を考慮し本間美奈子を追加。
- ・「基礎技法C」の適正人数を考慮し近内久美子、藤井佐和子、森覚、米澤嘉康を追加。
- ・「基礎国語」の適正人数を考慮し魚尾孝久、春日美穂、鈴木治子、由井恭子を追加。
- ・「情報処理A-1（ワード）」の適正人数を考慮し魚尾孝久、藤井佐和子を追加。
- ・「情報処理B-1（エクセル）」の適正人数を考慮し、霜村観真、近内久美子、成富則久を追加。
- ・「世界の言語（中国語）1、2」の適正人数を考慮し、平石淑子、窪田新一を追加。
- ・「世界の言語（フランス語）1」の専任教員等の配置を、退職の理由として、セシルブルーからバルコランタンジャンに変更。
- ・「英会話I・II・III・IV」の適正人数を考慮し、マークストーブン、ケビンスコットを追加。
- ・「英会話I・II・III・IV」の専任教員等の配置を、退職の理由により、シェリービアーズからレスリーコーブランドへ変更。
- ・「心理社会研究入門」の専任教員等の配置を、退職の理由により、大野道夫から井出裕久へ変更。
- ・「心理社会研究入門」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から隅谷理子を追加。
- ・「社会学の基礎A・B」は教員退職のため担当者を張江洋直から河合恭平へ変更。
- ・「社会学の基礎A」は教育効果の観点から渡辺彰規を追加。
- ・「心理学研究法A」は教育効果の観点から井関龍太から荒生弘史へ変更。
- ・「基礎ゼミナールI」の専任教員等の配置を、退職の理由により、大野道夫から河合恭平へ変更。
- ・「心理社会研究入門」の専任教員等の配置を、退職の理由により、張江洋直から河合恭平へ変更。
- ・「心理学研究法B」は教育効果の観点から望月芳子を追加。
- ・「社会学の理論と方法」は専任教員等の配置を、退職の理由により、張江洋直から河合恭平へ変更。
- ・「心理学実験基礎演習I・II」専任教員等の配置を、退職の理由により、野口紗生から望月芳子へ変更。
- ・「心理学実験基礎演習I・II」は教育効果の観点から高岡祥子、原曜子を追加。
- ・「社会学基礎演習I」の専任教員等の配置を、退職の理由により、張江洋直から井出裕久へ変更。
- ・「脳と心」の専任教員等の配置を、退職の理由により、津野田聡子から荒生弘史へ変更。
- ・「基礎心理学」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒生弘史から望月芳子に変更。
- ・「認知社会心理学」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒生弘史から井関龍太に変更。
- ・「現代社会論」は専任教員等の配置を、退職の理由により、張江洋直から河合恭平へ変更。
- ・「社会問題論」は専任教員等の配置を、退職の理由により、苔米地伸から田中俊之へ変更。
- ・「人間科学専門演習I・II」は専任教員等の配置を、退職の理由により、張江洋直から河合恭平へ変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	146 科目	0 科目	165 科目	19 科目	146 科目	0 科目	165 科目	
				[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	自然の探究G	2	1,2	一般	選択	担当教員退職のため
2	文化の社会学	2	3	専門	選択	担当教員退職のため
3	パーソナリティ心理学	2	1	専門	選択	担当教員退職のため
4	青年期とアイデンティティ	2	1	専門	選択	担当教員退職のため
5	人間科学特別研究A	2	2	専門	選択	各年開講のため
6						
7						
8						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

自己都合による就任辞退のため、学生には新年度のガイダンスにて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{5}{165} = \boxed{3.03}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地のうち、 21,135.55㎡は(学)佛 教教育学園から貸与 [貸与期間] #28.4.1から20年間			
	校舎敷地	36,416㎡	0㎡	0㎡	36,416㎡				
	運動場用地	31,429㎡	0㎡	0㎡	31,429㎡				
	小 計	67,844㎡	0㎡	0㎡	67,844㎡				
	そ の 他	5,036㎡	0㎡	0㎡	5,036㎡				
	合 計	72,880㎡	0㎡	0㎡	72,880㎡				
(2) 校 舎	専 用	4,647.1㎡ <del>47,717㎡</del> 46,878㎡	0㎡	0㎡	46,471㎡ <del>47,717㎡</del> 46,878㎡	教室等の用途変更のため(29) 校舎解体のため(30)			
	( 47,717㎡) <del>(46,878㎡)</del>	( 0㎡)	( 0㎡)	( 47,717㎡) <del>(46,878㎡)</del>					
(3) 教 室 等	講義室	77室 76室 78室 80室	演習室 51室 56室 64室 49室	実験実習室 18室 23室 26室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 1人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)	大学全体 教室等の用途変更のため(28) 教室等の用途変更のため(29) 教室等の用途変更のため(30)		
	新設学部等の名称		室 数						
(4) 専任教員研究室	心理社会学部 人間科学科		14 室 16 室 11 室				教室等の用途変更のため(28) 教室等の用途変更のため(29)		
	心理社会学部 臨床心理学科		13 室 14 室 12 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	電子ジャーナル、視聴覚資料は、大学全体で共用 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(28) 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(29) 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(30)	
	人間科学科	8,473 [2,016] <del>8,051 [1,934]</del> 7,823 [1,896] 7,874 [1,815] (8,143 [1,932]) (7,746 [1,853]) (7,357 [1,770]) (7,211 [1,692])	44 [15]	28 [12] 25 [9]	20,232 20,227	0	0		
	臨床心理学科	[ ] 12,144 [3,319] <del>11,513 [3,227]</del> 11,683 [3,237] 11,634 [3,270] (11,763 [3,261]) (10,957 [3,137]) (11,353 [3,184]) (10,836 [3,105])	163 [40]	28 [12] (25 [9]) (23 [7])	20,232 (20,227) (20,221)	0 (0) (0)	0 (0) (0)		
	計	20,617 [5,335] 19,336 [5,123] 19,508 [5,085] (19,906 [5,193]) (19,100 [5,067]) (18,314 [4,907]) (18,047 [4,797])	207 [55] (207 [55])	28 [12] (23 [7])	20,232 (20,221)	0 (0)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体			
	5,656㎡	426		688,167					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体			
	1,313㎡	野球場・テニスコート等							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等は大学全体 ※学生納付金は上から、心理社会学部人間科学科、心理社会学部臨床心理学科
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,295千円	7,300千円	7,300千円	
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	3,203千円	3,250千円	3,250千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,165千円	965千円	965千円	965千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、寄付金(設立宗派・同窓会・寺院関係者)、手数料(入学検定料等)、資産運用収入等								

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大 正 大 学									備 考	
	既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度		所 在 地
仏教学部		年	人	年次 人	人		倍				
仏教学科	4	100	3年次 25	450	学士（仏教学）	1.08		平成22年度	東京都豊島区西 巣鴨三丁目20番1 号		
人間学部											
社会福祉学科	4	80	—	320	学士（社会福祉学）	1.08		平成5年度			
人間環境学科	4	55	—	220	学士（人間環境学）	1.07		平成23年度			
臨床心理学科	4	—	—	—	学士（臨床心理学）	—		平成21年度		平成28年より学生募集停止	
人間科学科	4	—	—	—	学士（人間科学）	—		平成12年度		平成28年より学生募集停止	
教育人間学科	4	60	3年次 3	246	学士（教育人間学）	1.12		平成23年度			
心理社会学部											
人間科学科	4	120	3年次 3	486	学士（人間科学）	1.08		平成28年度			
臨床心理学科	4	110	3年次 3	450	学士（臨床心理学）	1.08		平成28年度			
文学部											
人文学科	4	65	3年次 3	276	学士（人文学）	1.04		平成22年度		平成30年度入学定員減（△5人）	
日本文学科	4	70	—	280	学士（日本文学）	1.05		平成27年度		平成27年度設置70人	
歴史学科	4	160	3年次 3	646	学士（歴史学）	1.13		平成15年度		平成24年度入学定員増（25人）	
表現学部											
表現文化学科	4	205	3年次 3	816	学士（表現文化）	1.09		平成22年度		平成30年度入学定員増（5人）	
地域創生学部											
地域創生学科	4	100	—	400	学士（経済学）	0.96		平成28年度			



仏教学研究科									東京都豊島区西 巢鴨三丁目20番1 号
仏教学専攻									
博士前期課程	2	30	—	60	修士（仏教学）	0.56		平成13年度	
博士後期課程	3	7	—	21	博士（仏教学）	0.76		平成13年度	
人間学研究科									
社会福祉学専攻									
修士課程	2	5	—	10	修士（社会福祉学）	0.70		平成13年度	
臨床心理学専攻									
修士課程	2	18	—	36	修士（臨床心理学）	0.88		平成13年度	
人間科学専攻									
修士課程	2	3	—	6	修士（人間科学）	0.16		平成13年度	
福祉・臨床心理学専攻									
博士後期課程	3	3	—	9	博士（人間学）	0.44		平成13年度	
文学研究科									
宗教学専攻									
博士前期課程	2	5	—	10	修士（文学）	0.50		昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.33		昭和32年度	
史学専攻									
博士前期課程	2	10	—	20	修士（文学）	0.70		昭和54年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.33		昭和54年度	
国文学専攻									
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.33		昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0		昭和32年度	
比較文化専攻									
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.83		平成9年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16		平成11年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (64) <平成29年4月> 文学修士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月> 文学博士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究E
兼任	教授	オオバ アキラ 大場 朗 (62) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究E
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
		社会の探究B
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究D
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究A
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (57) <平成28年4月> 文学博士
		文化の探究C
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)
		自然の探究A
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米園)
		応用英語2
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究B
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) <平成28年4月> 教育学修士
		自然の探究D
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (64) <平成29年4月> 文学修士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月> 文学博士
		心理社会研究入門 コミュニティ心理学 心理学の基礎B
兼任	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (56) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究E
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
		社会の探究B
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究D
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究A
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (57) <平成28年4月> 文学博士
		文化の探究C
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)
		自然の探究A
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米園)
		応用英語2
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究B
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) <平成28年4月> 教育学修士
		自然の探究D
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (65) <平成29年4月> 文学修士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (57) <平成28年4月> 文学博士
		心理社会研究入門 コミュニティ心理学 心理学の基礎B
兼任	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (57) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究E
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (48) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
		社会の探究B
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (55) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究D
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (66) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究A
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (58) <平成28年4月> 文学博士
		文化の探究C
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)
		自然の探究A
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米園)
		応用英語2
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (52) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究B
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (66) <平成28年4月> 教育学修士
		自然の探究D
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (66) <平成29年4月> 文学修士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (58) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究E
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (49) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
		社会の探究B
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (56) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究D
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (67) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究A
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (59) <平成28年4月> 文学博士
		文化の探究C
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)
		自然の探究A
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米園)
		応用英語2
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (53) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究B
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (67) <平成28年4月> 教育学修士
		自然の探究D
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (67) <平成29年4月> 文学修士
		非行犯罪臨床心理学 人生課題と法律
兼任	教授	イトウ ヨシコ 伊藤 淑子 (59) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究E
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (50) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
		社会の探究B
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (57) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究D
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (68) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究A
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (60) <平成28年4月> 文学博士
		文化の探究C
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)
		自然の探究A
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西蔭 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米園)
		応用英語2
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (54) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究B
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (68) <平成28年4月> 教育学修士
		自然の探究D
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		日本文化研修
兼任 教授		モリ ハルヒコ 森 晴彦 (55) <平成29年9月> 博士(文学)
		技法B(自己アピール)
兼任 准教授		ヤナギダ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		心理学の基礎B
兼任 准教授		ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)
		地域連携貢献論
兼任 准教授		ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究F
兼任 准教授		カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究G
兼任 准教授		キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		文化の探究H
兼任 准教授		クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究I
兼任 准教授		ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究H
兼任 准教授		イタニ トモミ 井瀧 知美 (50) <平成28年4月> 心理学博士
		社会の探究A 心理学の基礎B
兼任 准教授		フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I
兼任 准教授		ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		文化の探究I 地域連携貢献論
兼任 准教授		ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)
		英語1 英語2 英語3 英語4
兼任 講師		オオニシ マミ 大西 真美 (36) <平成28年4月> 修士(心理学)
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼任 講師		カサガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I 地域連携貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		日本文化研修
兼任 教授		モリ ハルヒコ 森 晴彦 (55) <平成29年9月> 博士(文学)
		技法B(自己アピール)
兼任 准教授		ヤナギダ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		心理学の基礎B
兼任 准教授		ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)
		地域連携・貢献論
兼任 准教授		ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究F
兼任 准教授		カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究G
兼任 准教授		キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		文化の探究H
兼任 教授		クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究I
兼任 准教授		ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究H
兼任 准教授		イタニ トモミ 井瀧 知美 (50) <平成28年4月> 心理学博士
		社会の探究A 心理学の基礎B
兼任 准教授		フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I
兼任 准教授		ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		文化の探究I 地域連携・貢献論
兼任 准教授		ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)
		英語1 英語2
兼任 講師		オオニシ マミ 大西 真美 (36) <平成28年4月> 修士(心理学)
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼任 講師		カサガ ミホ 春日(清水) 美穂 (37) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I 地域連携・貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		日本文化研修
兼任 教授		モリ ハルヒコ 森 晴彦 (56) <平成29年9月> 博士(文学)
		技法B(自己アピール)
兼任 准教授		ヤナギダ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		心理学の基礎B
兼任 准教授		ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)
		地域連携・貢献論
兼任 准教授		ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究F
兼任 教授		カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (56) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究G
兼任 准教授		キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (57) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		文化の探究H
兼任 教授		クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究I
兼任 准教授		ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究H
兼任 准教授		イタニ トモミ 井瀧 知美 (50) <平成28年4月> 心理学博士
		社会の探究A 心理学の基礎B
兼任 准教授		フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I
兼任 准教授		ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		文化の探究I 地域連携・貢献論
兼任 准教授		ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)
		英語1 英語2
兼任 講師		オオニシ マミ 大西 真美 (37) <平成28年4月> 修士(心理学)
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼任 講師		カサガ ミホ 春日(清水) 美穂 (39) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I 地域連携・貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		日本文化研修
兼任 教授		モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) <平成29年9月> 博士(文学)
		技法B(自己アピール)
兼任 准教授		ヤナギダ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		心理学の基礎B
兼任 准教授		ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)
		地域連携貢献論
兼任 准教授		ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究F
兼任 准教授		カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究G
兼任 准教授		キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		文化の探究H
兼任 教授		クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究I
兼任 准教授		ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究H
兼任 准教授		イタニ トモミ 井瀧 知美 (51) <平成28年4月> 心理学博士
		社会の探究A
兼任 准教授		フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I
兼任 准教授		ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		文化の探究I 地域連携貢献論
兼任 准教授		ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)
		英語1 英語2 英語3 英語4
兼任 講師		オオニシ マミ 大西 真美 (38) <平成28年4月> 修士(心理学)
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼任 講師		カサガ ミホ 春日(清水) 美穂 (40) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I 地域連携貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
		日本文化研修
兼任 教授		モリ ハルヒコ 森 晴彦 (58) <平成29年9月> 博士(文学)
		技法B(自己アピール)
兼任 准教授		ヤナギダ タミ 柳田(中島) 多美 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		心理学の基礎B
兼任 准教授		ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)
		地域連携貢献論
兼任 准教授		ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究F
兼任 准教授		カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究G
兼任 准教授		キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (59) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		文化の探究H
兼任 教授		クボタ シンイチ 窪田 新一 (62) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究I 世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
兼任 准教授		ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士
		文化の探究H
兼任 准教授		イタニ トモミ 井瀧 知美 (51) <平成28年4月> 心理学博士
		社会の探究A
兼任 准教授		フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I
兼任 准教授		ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)
		文化の探究I 地域連携貢献論
兼任 准教授		ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)
		英語1 英語2 英語3 英語4
兼任 講師		オオニシ マミ 大西 真美 (38) <平成28年4月> 修士(心理学)
		心理学の基礎A パーソナリティ心理学
兼任 講師		カサガ ミホ 春日(清水) 美穂 (41) <平成28年4月> 博士(文学)
		文化の探究I 地域連携貢献論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>		<就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
		基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>文化の探究F</b>	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>文化の探究F</b>	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>文化の探究F</b> <b>基礎図解A</b> <b>応用図解A</b>
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)	コンドウ ヒロコ 近藤(木村)裕子 (48) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>基礎図解B</b>
兼任	講師	タカハシ ワカギ 高橋 若木 (36) <平成28年4月> 修士(文学)				
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	ナカガワ ジンキ 中川 仁喜 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(萩原)恭子 (44) <平成28年4月> 修士(文学)	ユイ キョウコ 由井(萩原)恭子 (44) <平成28年4月> 修士(文学)	ユイ キョウコ 由井(萩原)恭子 (45) <平成28年4月> 修士(文学)	ユイ キョウコ 由井(萩原)恭子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2 技法A(論理力) <b>文化の探究E</b>
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) <平成28年4月> 文学修士	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) <平成28年4月> 文学修士	オオノ ジュンコ 大野 純子 (62) <平成28年4月> 文学修士	オオノ ジュンコ 大野 純子 (63) <平成28年4月> 文学修士	日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I <b>日本文化研修</b>
兼任	講師	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) <平成28年4月> 修士(教育学)	カワマタ トモミチ 川俣 智路 (36) <平成28年4月> 修士(教育学)			
兼任	講師	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (34) <平成28年4月> 修士(教育学)	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (34) <平成28年4月> 修士(教育学)	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (35) <平成28年4月> 修士(教育学)	ヒゲタ タケン 日下田 岳史 (36) <平成28年4月> 修士(教育学)	自然の探究A <b>社会の探究I</b>
		カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) <平成28年4月> 博士(薬理学)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) <平成28年4月> 博士(薬理学)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) <平成28年4月> 博士(薬理学)	カハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) <平成28年4月> 博士(薬理学)	<b>社会の探究I</b>
		カンダツ テジュン 神達 知純 (48) <平成28年4月> 博士(仏教学)	カンダツ テジュン 神達 知純 (48) <平成28年4月> 博士(仏教学)			文化の探究A
		サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 修士(文学)	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 修士(文学)	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 修士(文学)	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法A-2 基礎技法B-1
		アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	アベ タカコ 阿部 貴子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)	アベ タカコ 阿部 貴子 (48) <平成28年4月> 修士(文学)	文化の探究G
		ホシノ ソウ 星野 社 (43) <平成28年4月> 博士(文学)	ホシノ ソウ 星野 社 (43) <平成28年4月> 博士(文学)	ホシノ ソウ 星野 社 (44) <平成28年4月> 博士(文学)	ホシノ ソウ 星野 社 (44) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	コバヤシ メグミ 小林 恵 (32) <平成29年4月> 博士(心理学)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (32) <平成29年4月> 博士(学術)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ヤマモト ケンタロウ 山本 健太郎 (31) <平成29年4月> 修士(心理学)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (46) <平成29年4月> 修士(社会学)
		社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (68) <平成29年4月> 医学博士
		生命科学
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (43) <平成29年9月> 修士(文学)
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 寿子 (38) <平成30年4月> 博士(文学)
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (47) <平成29年9月> 修士(心理学)
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (41) <平成29年9月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (59) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (49) <平成29年4月> 経済学修士
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 吉米地 伸 (49) <平成30年4月> 教育学修士

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	コバヤシ メグミ 小林 恵 (32) <平成29年4月> 博士(心理学)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (32) <平成29年4月> 博士(学術)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ヤマモト ケンタロウ 山本 健太郎 (31) <平成29年4月> 修士(心理学)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (46) <平成29年4月> 修士(社会学)
		社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (68) <平成29年4月> 医学博士
		生命科学
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (43) <平成29年9月> 修士(文学)
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 寿子 (38) <平成30年4月> 博士(文学)
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (47) <平成29年9月> 修士(心理学)
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (41) <平成29年9月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (59) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (49) <平成29年4月> 経済学修士
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 吉米地 伸 (49) <平成30年4月> 教育学修士

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (33) <平成29年4月> 博士(学術)
		心理学実験基礎演習Ⅰ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (47) <平成29年4月> 修士(社会学)
		社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (69) <平成29年4月> 医学博士
		生命科学
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (44) <平成29年9月> 修士(文学)
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 寿子 (37) <平成30年4月> 博士(文学)
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (48) <平成29年9月> 修士(心理学)
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (42) <平成29年9月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (60) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (50) <平成29年4月> 経済学修士
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 吉米地 伸 (50) <平成30年4月> 教育学修士

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (34) <平成29年4月> 博士(学術)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (48) <平成29年4月> 修士(社会学)
		社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (69) <平成29年4月> 医学博士
		生命科学
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (45) <平成29年9月> 修士(文学)
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 寿子 (37) <平成30年4月> 博士(文学)
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (48) <平成29年9月> 修士(心理学)
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (43) <平成29年9月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (51) <平成29年4月> 経済学修士
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 吉米地 伸 (51) <平成30年4月> 教育学修士

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	ウエダ ヒロシ 上田 大志 (35) <平成29年4月> 博士(学術)
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ナカオ ノブミ 中尾 暢見 (49) <平成29年4月> 修士(社会学)
		社会調査法B
兼任	講師	ヤマノウチ コレヒト 山内 兄人 (69) <平成29年4月> 医学博士
		生命科学
兼任	講師	ツノダ サトコ 津野田(相波) 聡子 (45) <平成29年9月> 修士(文学)
		脳と心
兼任	講師	ウサミ ヒロコ 宇佐美 寿子 (37) <平成30年4月> 博士(文学)
		健康心理学
兼任	講師	イケダ アキコ 池田 明子 (48) <平成29年9月> 修士(心理学)
		動物と人間の心理学
兼任	講師	オガタ ヤスノブ 尾形 泰伸 (44) <平成29年9月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (62) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	コジマ カツヒサ 小島 克久 (52) <平成29年4月> 経済学修士
		人口と社会
兼任	講師	トマベチ シン 吉米地 伸 (51) <平成30年4月> 教育学修士

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		社会問題論
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) ＜平成28年4月＞ 学士(教養)
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) ＜平成29年4月＞ 文学修士
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) ＜平成28年4月＞ 法学修士
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) ＜平成29年4月＞ 博士(農学)
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) 修士(教育学)
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞ 修士(理学)
		自然の探究H 自然の探究I
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		文化の探究G
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) ＜平成29年9月＞ 博士(工学)
		情報処理A-2(ワード) 情報処理B-2(エクセル)
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (49) ＜平成28年4月＞ 健康科学修士
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) ＜平成28年4月＞ 教育学修士
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		文化の探究D

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		社会問題論
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) ＜平成28年4月＞ 学士(教養)
		自然の探究C
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) ＜平成29年4月＞ 文学修士
		文章技法A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) ＜平成28年4月＞ 法学修士
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) ＜平成28年4月＞ 博士(農学)
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) ＜平成28年4月＞ 修士(教育学)
		自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) ＜平成28年4月＞ 修士(理学)
		自然の探究H 自然の探究I
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) ＜平成28年4月＞ 文学修士
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) ＜平成28年9月＞ 博士(工学)
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (49) ＜平成28年4月＞ 健康科学修士
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) ＜平成28年4月＞ 教育学修士
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (39) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		文化の探究D

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		社会問題論
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (56) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (58) ＜平成28年4月＞ 法学修士
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) ＜平成28年4月＞ 博士(農学)
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (32) ＜平成28年4月＞ 修士(教育学)
		自然の探究E
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (42) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (50) ＜平成28年4月＞ 健康科学修士
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (52) ＜平成28年4月＞ 教育学修士
		基礎国語A
兼任	講師	シイナ カズオ 椎名 一雄 (40) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		文化の探究D

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		社会問題論
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (57) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (59) ＜平成28年4月＞ 法学修士
		社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) ＜平成28年4月＞ 博士(農学)
		自然の探究G
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (33) ＜平成28年4月＞ 修士(教育学)
		自然の探究E
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (43) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (52) ＜平成28年4月＞ 健康科学修士
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (54) ＜平成28年4月＞ 教育学修士
		基礎国語A

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞
		担当授業科目名
		社会問題論
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (68) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		基礎国語A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (58) ＜平成28年4月＞ 文学修士
		社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (60) ＜平成28年4月＞ 法学修士
		社会の探究H
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (34) ＜平成28年4月＞ 修士(教育学)
		自然の探究E
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (44) ＜平成28年4月＞ 博士(文学)
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)3
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (52) ＜平成28年4月＞ 健康科学修士
		社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (54) ＜平成28年4月＞ 教育学修士
		文化の探究E 基礎国語A



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋恰 (55) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月> 文学修士
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (57) <平成28年4月> 修士(法学)
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (57) <平成28年4月> 文学修士
		中国語会話 II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (64) <平成29年4月> 文学修士
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニョン (65) <平成28年4月> TEFL Diploma,Teaching English as a Foreign Language (米園)
		英語3 英語4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	ピーター ライリー (68) <平成28年4月> International Learningcenter Dip.T.E.F.L.(米園)
		英語1 英語2 英語3 英語4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	マツザキ ヨシサト 松崎 慈恵 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究I
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究C
兼任	講師	マツダ サナエ 松田 早苗 (54) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		自然の探究B
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月> 法学士
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (44) <平成28年4月> 学士(工学)
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋恰 (55) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月> 文学修士
		文章技法A 文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (57) <平成28年4月> 修士(法学)
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (57) <平成28年4月> 文学修士
		中国語会話 II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (64) <平成29年4月> 文学修士
		応用英語1
兼任	講師	ピーター アニョン (65) <平成28年4月> TEFL Diploma,Teaching English as a Foreign Language (米園)
		英語3 英語4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	ピーター ライリー (68) <平成28年4月> International Learningcenter Dip.T.E.F.L.(米園)
		英語1 英語2 英語3 英語4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月> 法学士
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (44) <平成28年4月> 学士(工学)
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋恰 (56) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (61) <平成29年4月> 文学修士
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (58) <平成28年4月> 修士(法学)
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (58) <平成28年4月> 文学修士
		中国語会話 II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) <平成29年4月> 文学修士
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニョン (66) <平成28年4月> TEFL Diploma,Teaching English as a Foreign Language (米園)
		英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (46) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (63) <平成28年4月> 法学士
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (45) <平成28年4月> 学士(工学)
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋恰 (57) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (62) <平成29年4月> 文学修士
		文章技法B
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (59) <平成28年4月> 修士(法学)
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (59) <平成28年4月> 文学修士
		中国語会話 II
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (66) <平成29年4月> 文学修士
		応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニョン (67) <平成28年4月> TEFL Diploma,Teaching English as a Foreign Language (米園)
		英語3 英語4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (47) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (64) <平成28年4月> 法学士
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (46) <平成28年4月> 学士(工学)
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>
担当授業科目名		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋恰 (58) <平成28年4月> 文学修士
		社会の探究E 社会の探究F
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (63) <平成29年4月> 文学修士
		応用英語A 基礎国語A
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (40) <平成28年4月> 修士(法学)
		社会の探究G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (60) <平成28年4月> 文学修士
		中国語会話 II 世界の言語(中国語)1
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (67) <平成29年4月> 文学修士
		英語1 英語2 英語3 英語4 応用英語1 応用英語2
兼任	講師	ピーター アニョン (68) <平成28年4月> TEFL Diploma,Teaching English as a Foreign Language (米園)
		英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 経済学修士
		社会の探究C
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (48) <平成28年4月> 博士(栄養学)
		文化の探究A 文化の探究B
兼任	教授	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (65) <平成28年4月> 法学士
		自然の探究F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (47) <平成28年4月> 学士(工学)
		社会の探究D 基礎技法C 情報処理B-1(エクセル) 情報処理B-2(エクセル)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (46) <平成28年4月> 博士(農学)
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 遼人 (34) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (63) <平成28年4月> 修士(理工学)
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (56) <平成28年4月> 修士(教育学)
		日本語研究E
兼任	講師	トバ ナブチ 徳馬 ナブチ (52) <平成28年4月> 修士(文学)
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	セシル ブルー (31) <平成28年4月>
		世界の言語(フランス語)1
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (33) <平成28年4月>
		自然の探究A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ハスオ エミ 暹尾 絵美 (33) <平成28年4月>
		心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	ヤマモト コウスケ 山本 浩輔 (28) <平成28年4月>
		心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (41) <平成28年4月> 博士(体育科学)
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (81) <平成28年4月>
		自然の探究H 自然の探究E 自然の探究F 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (53) <平成28年4月> 博士(工学)
		自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (66) <平成28年4月> 修士(文学)
		文章技法A
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (56) <平成28年4月> 修士(文学)
		英語3 英語4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (47) <平成28年4月> 博士(農学)
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 遼人 (36) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (64) <平成28年4月> 修士(理工学)
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (57) <平成28年4月> 修士(教育学)
		日本語研究E
兼任	講師	トバ ナブチ 徳馬 ナブチ (53) <平成28年4月> 修士(文学)
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成28年4月>
		自然の探究A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (42) <平成28年4月> 博士(体育科学)
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (82) <平成28年4月>
		自然の探究H 自然の探究E 自然の探究F 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (54) <平成28年4月> 博士(工学)
		自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (67) <平成28年4月> 修士(文学)
		文章技法A
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (57) <平成28年4月> 修士(文学)
		英語3 英語4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (48) <平成28年4月> 博士(農学)
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 遼人 (37) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究H
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (65) <平成28年4月> 修士(理工学)
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (58) <平成28年4月> 修士(教育学)
		日本語研究E
兼任	講師	トバ ナブチ 徳馬 ナブチ (54) <平成28年4月> 修士(文学)
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成28年4月>
		自然の探究A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (43) <平成28年4月> 博士(体育科学)
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (83) <平成28年4月>
		自然の探究E 自然の探究F 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (55) <平成28年4月> 博士(工学)
		自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (68) <平成28年4月> 修士(文学)
		文章技法A 応用国語B
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (58) <平成28年4月> 修士(文学)
		英語3 英語4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (49) <平成28年4月> 博士(農学)
		自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 遼人 (37) <平成28年4月> 博士(仏教学)
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 文化の探究H
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (66) <平成28年4月> 修士(理工学)
		自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマリ 綱島 珠美 (59) <平成28年4月> 修士(教育学)
		日本語研究B 日本語研究E
兼任	講師	トバ ナブチ 徳馬 ナブチ (54) <平成28年4月> 修士(文学)
		世界の言語(中国語)3
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成28年4月>
		自然の探究A 心理学実験基礎演習Ⅰ 心理学実験基礎演習Ⅱ
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (43) <平成28年4月> 博士(体育科学)
		自然の探究C
兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 俊弘 (83) <平成28年4月>
		自然の探究E 自然の探究F 自然の探究H
兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (55) <平成28年4月> 博士(工学)
		自然の探究I
兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (68) <平成28年4月> 修士(文学)
		文章技法A 応用国語B
兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (58) <平成28年4月> 修士(文学)
		英語3 英語4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>									
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
兼任		シェリー ピアーズ (56) <平成28年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任		
		英語1 英語2 英語3 英語4 英語5 英語6 英語7									
		レスリー コーブランド (44) <平成28年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		英語1 英語2									
		ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (58) <平成28年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		世界の言語(フランス語)1 世界の言語(フランス語)2 世界の言語(フランス語)3 世界の言語(フランス語)4									
		モリ カク 森 覚 (41) <平成28年4月> 博士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		情報処理D(データベース)									
		キタバヤシ マリヨ 北林 真実代 (30) <平成28年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		基礎技法B-2									
		カンダ コウイチ 神田 光一 (83) <平成28年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		地域連携・貢献論									
		タダ コウブン 多田 博文 (75) <平成28年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		日本文化研修									
		イトウ ソウ 伊藤 壮 (49) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ									
		ツカダ トモカ 塚田 知香 (38) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		健康心理学									
		ハナツカ ユウキ 花塚 優貴 (32) <平成30年4月> 博士(心理学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		動物と人間の心理学									
		コウノ リョウセン 河野 亮仙 (84) <平成30年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		文化の探究I									
		ホンマ ミナコ 本間 美奈子 (56) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		基礎国語B									
		ミウラ シュウ 三浦 周 (41) <平成30年4月> 博士(仏教学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		文化の探究G									
		オオサワ ノボル 大澤 界 (82) <平成30年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		社会の探究C									
		イトウ ソウ 伊藤 壮 (50) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語会話Ⅰ ドイツ語会話Ⅱ									
		ツカダ トモカ 塚田 知香 (39) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		健康心理学									
		ハナツカ ユウキ 花塚 優貴 (33) <平成30年4月> 博士(心理学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		動物と人間の心理学									
		コウノ リョウセン 河野 亮仙 (85) <平成30年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		文化の探究I									
		ホンマ ミナコ 本間 美奈子 (57) <平成30年4月> 修士(文学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		基礎技法B-1 基礎技法B-2 基礎国語B									
		ミウラ シュウ 三浦 周 (42) <平成30年4月> 博士(仏教学)			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		文化の探究F 文化の探究G									
		オオサワ ノボル 大澤 界 (83) <平成30年4月>			兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
		社会の探究C 社会の探究F									





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														*
兼任	講師	ナガサワ マサユキ 長澤 昌幸 (43) <平成31年4月> 博士(仏教学)												文化の探究G
兼任	講師	オオシカ シンオウ 大鷲 真央 (35) <平成31年4月> 博士(仏教学)												文化の探究H
兼任	講師	トイシバ シホ 間芝 志保 (35) <平成31年4月> 修士(文学)												社会の探究B
兼任	講師	クニエダ トモキ 国枝 智樹 (35) <平成31年4月> 博士(新聞学)												社会の探究C
兼任	講師	タナカ ヒロカズ 田中 宏和 ( ) <平成31年4月>												社会の探究D
兼任	准教授	ウカワ コウ 鷹川 晃 (47) <平成31年4月> 博士(人間学)												社会の探究E
兼任	講師	カワナ タダシ 川名 禎 (46) <平成31年4月> 修士(教育学)												社会の探究F
兼任	講師	イマデ カズトシ 今出 和利 ( ) <平成31年4月>												文化の探究G
兼任	講師	クマベ マチコ 熊部 まち子 (66) <平成31年4月>												社会の探究I
兼任	講師	ムラキシ ジュン 村岸 純 (36) <平成31年4月> 博士(理学)												社会の探究I
兼任	講師	タカセ マサヒト 高瀬 正仁 (68) <平成31年4月> 博士(理学)												自然の探究A 自然の探究E
兼任	講師	ナカムラ テツユキ 中村 哲之 ( ) <平成31年4月>												自然の探究A
兼任	講師	タカヤマ ノリマサ 高山 範理 (46) <平成31年4月> 博士(心身健康科学)												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>			<就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														自然の探究D
														フクヤ ヨウ 塚谷 陽 ( ) <平成31年4月>
														自然の探究D
														ホンダ ユウコ 本田 祐子 (40) <平成31年4月>
														自然の探究D
														イシダ トモコ 石田 知子 (36) <平成31年4月> 修士(哲学)
														自然の探究E
														ヨコオ ツヨシ 横尾 剛 (46) <平成31年4月>
														自然の探究E
														タケウチ コウイチ 竹内 公一 (52) <平成31年4月> 博士(医学)
														自然の探究F
														サカイ ショウタロウ 堺 正太郎 (32) <平成31年4月> 博士(理学)
														自然の探究H
														タケウチ はるか 竹内 はるか (33) <平成31年4月> 修士(文学)
														基礎技法B-1 基礎技法B-2
														ヨネザワ ヨシヤス 米澤 嘉康 (55) <平成31年4月>
														基礎技法C
														ナリトミ ノリヒサ 成富 剛久 (48) <平成31年4月> 学士(法学)
														情報処理B-1 (エクセル)
														ニシヤマ トオル 西山 徹 (53) <平成31年4月> 学士(理学)
														情報処理B-1 (エクセル)
														ヒライシ ヨシコ 平石 淑子 (67) <平成31年4月> 修士(文学)
														世界の言語(中国語)1 世界の言語(中国語)2
														ワタナベ アキノリ 渡辺 彰規 (43) <平成31年4月> 修士(社会学)
														社会学の基礎A
														オノ カズキ 小野 加理輝 (65) <平成31年4月> 学士(造園学)



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
														地域連携・貢献論		
													兼任	講師	コバヤシ トシフミ 小林 俊史 (52) <平成31年4月> 学士(社会学)	
														地域連携・貢献論		
														兼任	講師	マスノ コウジ 栗野 光路 (51) <平成31年4月> 修士(造園学)
															地域連携・貢献論	
														兼任	講師	オク リツヤ 奥 穂織 (40) <平成31年4月>
															基礎技法A-3	

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(研)、実(研)、実(研)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

・田谷修一郎講師辞任により、井関龍太講師に変更。

【平成29年度】

・齋藤知明講師、別学部へ異動。兼任教員として科目を担当。  
・田中俊之准教授、平成29年4月より就任。

【平成30年度】

・特になし。

【令和元年度】

・張江洋直教授の退職により、河合恭平講師に変更。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
8	4	2	0	14	7	4	2	0	13
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
7	4	2	0	13	8	4	2	0	14
[0]	[0]	[0]	[0]	[△ 1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{13}{14} = \boxed{92.85} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## (3) 専任教員辞任等の理由

## (3) -① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由
1	講師	田谷 修一郎	H28.3	必修	基礎ゼミナールⅠ	①	他大学への転出のため就任辞退(28)
				必修	基礎ゼミナールⅡ	①	
				必修	心理学研究法A	①	
				選択	心理学実験基礎演習Ⅰ	①	
				選択	心理学実験基礎演習Ⅱ	①	
				選択	心の認知科学	①	
				選択	人間科学特別研究A	①	
				必修	人間科学専門演習Ⅰ	①	
				必修	人間科学専門演習Ⅱ	①	
				選択	人間科学応用演習Ⅰ	①	
選択	人間科学応用演習Ⅱ	①					
必修	卒業論文	①					

合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	12	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	大野 道夫	H31.3	必修	基礎技法A-1	①	H31.3.31付け自己都合のため辞任(元)
				必修	心理社会研究入門	②	
				必修	基礎ゼミナールⅠ	①	
				選択	社会調査実習	①	
				選択	文化の社会学	③	
				選択	青年期とアイデンティティ	③	
				必修	人間科学専門演習Ⅰ	③	
必修	人間科学専門演習Ⅱ	③					
必修	卒業論文	③					

合計(F)				後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
1	人	必修	6	科目	必修	2	科目	必修	1	科目
		選択	3	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	3	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
2	人	必修	12	科目	必修	8	科目	必修	1	科目
		選択	9	科目	選択	7	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	21	科目	計	15	科目	計	1	科目

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{14} = \boxed{14.28} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	張江 洋直	選択	社会学の基礎 A	①	H31.3.31付け65歳で定年退職（元）
			選択	社会学の基礎 B	①	
			必修	基礎ゼミナール I	①	
			必修	基礎ゼミナール II	①	
			選択	社会学の理論と方法	①	
			選択	社会学基礎演習 I	③	
			選択	現代社会論	①	
			必修	人間科学専門演習 I	①	
			必修	人間科学専門演習 II	①	
			選択	人間科学応用演習 I	③	
			選択	人間科学応用演習 II	③	
			選択	卒業論文	①	

合計		後任補充状況の集計											
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)							
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	3	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	12	科目	計	9	科目	計	0	科目	計	3	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>後任の補充を行い、就任辞退者が担当予定であった科目は全て後任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。加えて、開設年度の前年度の就任辞退であったため、特別な周知は行っていない。(28)</p> <p>②については主に専任教員や非常勤講師が担当。未開講科目は複数開講科目や選択科目のため学生の履修等に影響はない。⑤については主に専任教員が担当。未開講科目は複数開講科目のため学生の履修等に影響はない。学生には学科ガイダンスおよびポータルサイトで告知した。(元)</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
設 置 時 (28年4月)	該当なし	是正意見		未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし	是正意見		未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし	是正意見		未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (31年3月)	該当なし	是正意見		履行済	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<心理社会学部 人間科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>本学における教員の資質の維持向上は、TSRマネジメント推進機構に置かれている教育開発推進センターを主体として行っている。本センターは、セルフマネジメント教育の開発・推進、基礎学力の向上、共通教育科目の開発推進等を目的としており、学修の目的とその成果を明確化するためにシラバスへの到達目標、事前事後学習内容の記載やルーブリック評価の活用を行っている。</p> <p>また、これらの情報を集約していることから、教員の個の取り組みを共有し、新たな情報を提供することを目標とした全学的なFDを本センターが主体となり開催した。</p> <p>あわせて、学長、副学長、学部長、研究科長、事務局長、学長補佐、教務部長及び学生支援部長をもって構成している教学運営協議会において審議した教育課程の編成及び運営に関する事項等を、コース教務主任連絡会を通じて学科・コースへ連絡することで、全学から学科・コース単位まで重層的なFD活動へつなげており、教員の資質の維持向上のための体制を整えている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>○教育開発推進センター（FD活動に関する会議） 4月23日、7月23日、8月27日、10月15日、11月5日、12月3日、1月21日、3月11日 計8回開催 教育開発推進センター長、教育支援課課長、教育開発推進センター教員が出席。</p> <p>○教務主任連絡会 春学期5回、秋学期7回、計12回開催。委員は概ね毎回出席。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>○教育開発推進センター（FD活動に関する会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスの検討、基礎技法Bの検討</li> <li>・改革総合支援事業対策の検討</li> </ul> <p>○教務主任連絡会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム大綱・カリキュラム編成方針の検討</li> <li>・自己点検・自己評価について</li> <li>・シラバスについて</li> </ul> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○CAELに基づく自己評価報告会</li> <li>○シラバス記入要領の改善</li> </ul>
---



b 実施方法

○「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催

昨今の高等教育動向を理解するため、外部講師等を招聘して全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会を定期的実施。

○学生による「授業評価アンケート」

春学期及び秋学期の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。

○各コースにおける「シラバス検討会」

コース毎に教員が集まり、DP達成のためのCPとの整合性を取りながら、次年度科目のシラバス内容を検討。

○教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」

年度末に学生の「授業評価アンケート」結果を踏まえた上で、教員自身の授業自己点検及びフィードバックを実施。

○新任専任教員事前研修会

新任の専任教員を対象として、学外講師による学生指導に関するワークショップを実施したほか、TSR（大正大学の社会的責任）、教育とそのマネジメント体制、ハラスメント防止、就職支援についての講義を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

○「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催

日時：平成30年10月24日（水）15：00～17：00

内容：第7回全学FDセミナー「シラバス研修会」・「著作権研修会」

参加者：54名

日時：平成30年5月30日（水）15:00～18：00

内容：第6回全学FDセミナー「CACLを活用した自己評価報告会」

参加者：98名

○学生による「授業評価アンケート」

春学期：7月 秋学期：1月

○各学科における「シラバス検討会」

実施：1月～2月 報告書提出：3月

出席：各学科ごとに専任教員が参加

○教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」

実施：年度末 報告書提出：4月

○新任専任教員事前研修会

実施：平成31年2月27・28日

出席：平成31年度新任教員13名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度FD活動の実施結果を踏まえ、平成30年度以降も継続的に実施する。

特に、これまで実施してきた全学的なFD活動に加えて、学部・学科・コースの特色や現状に沿ったきめ細やかなFD活動を企画する。これを達成するため、教員からの要望を集約し、今後のFD活動へと反映できるシステム・体制づくりを目指す。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。

このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

春学期（7月）及び秋学期（1月）の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施済みアンケート用紙を委託事業者が回収し、集計する。

集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて刊行の上、教員に配付している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえで、ホームページにおいて集計結果を公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心理社会学部人間科学科は、現代社会における人々の「人生」と「生活」＝「Life」において生じる現象や課題を、社会学、心理学及び身体科学から複合的に解明できる人材を育成することを目的として設置した。そのために、人間発達(Lifeの「人生」「いのち」としての側面)を、文化や社会変動などの要因も踏まえて複合的に理解する視点を身につけるための科目群、及び絶えず変化をとげていく現代社会生活の諸課題(Lifeの「生活」「暮らし」としての側面)を心理的側面も含めて複合的に理解する能力を養うための科目群が開講される。人間科学科の学生には、共通の基礎的能力として、心理学・社会学で培われてきた心理学実験法、社会調査法、統計学などの実証研究の方法論を身につけることが求められる。また学生は1年次から4年次にわたり、各種の演習・実習を受講することで、自ら仮説を立てて実験や調査を行い、レポートにまとめる力を修得することができる。そこで培った能力は、将来幅広い分野でビジネスに活かせる実践力となるはずである。本年度が開設年度であるため、現時点での設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価については困難であるが、平成27年度入試における人間学部人間科学科の志願者数が565名であったのに対して、平成28年度入試の志願者数は832名、平成29年度は1,111名、平成30年度1,425名、平成31年度1,528名と年々増加していることから、本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成31年5月1日 公表

b 公表方法

・『大正大学現状と課題2013』として刊行し、学内の教員・職員に配付。

・学外に対しては、ホームページ上で公表している。

### ③ 認証評価を受ける計画

これまでには、平成6年に財団法人大学基準協会の維持会員への申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けてきた。そして平成18年度には、文部科学省の認証を受けた評価機関のひとつである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による2度目の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。認定期間は平成26年4月1日より平成33年3月末日までの7年間である。

現在は、同協会より公表された「大正大学に対する大学評価（認証評価）結果」において指摘された事項について改善計画を策定し、実行している。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (5) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書(令和元年度)

a ホームページへの公表予定の有無 (  有  無 )

b 公表有の場合の公表(予定)時期 ( 令和元 年 5 月31 日 )

b 公表無の場合の特段の理由 ( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人大正大学

## (2) 大学名

大正大学

## (3) 大学の位置

〒170-8470  
東京都豊島区西巣鴨3丁目20番地1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	オカモト センジョウ 岡本 宣丈 (平成30年3月)		
学長	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (平成27年11月)		
学部長	未定	イトウ ナオフミ 伊藤 直文 (平成28年4月)	学部設置に伴い平成28年4月1日就任(28)
学科長等	未定	タマイ タニオ 玉井 邦夫 (平成28年4月) アオキ アキラ 青木 聡 (平成30年4月)	学部設置に伴い平成28年4月1日就任(28) 前任者の任期満了に伴い平成30年4月1日就任(30)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
心理社会学部 臨床心理学科 学士（臨床心理学）	文学関係	4	110	3年次 5人	450人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	110 ( - ) [ - ]		110 ( - ) [ - ]		110 ( - ) [ - ]		110 ( - ) [ - ]		110 ( - ) [ - ]		1.09倍	-	
志願者数	830 ( - ) [ - ]		1153 ( 5 ) [ - ]		1294 ( 8 ) [ - ]		1563 ( 7 ) [ - ]		-				
受験者数	811 ( - ) [ - ]		1125 ( - ) [ - ]		1256 ( 8 ) [ - ]		1517 ( 7 ) [ - ]		-				
合格者数	332 ( - ) [ - ]		334 ( - ) [ - ]		288 ( 2 ) [ - ]		266 ( ) [ - ]		-				
B 入学者数	128 ( - ) [ - ]		122 ( - ) [ - ]		115 ( 2 ) [ - ]		116 ( ) [ - ]		-				
入学定員超過率 B/A	1.16		1.1		1.05		1.05						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	128 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	123 [ - ] ( 1 )	- [ - ] ( - )	116 [ - ] ( 1 )	- [ - ] ( - )	122 [ ] ( )	[ ] ( )	
2年次	/		/		124 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	126 [ - ] ( 6 )	- [ - ] ( - )	116 [ ] ( )	[ ] ( )	
3年次	/		/		/		119 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	121 [ ] ( )	[ ] ( )	
4年次	/		/		/		/		116 [ ] ( )	[ ] ( )	
計	[ ] ( )	[ ] ( )	128 [ - ] ( - )	[ ] ( - )	247 [ - ] ( - )	[ ] ( - )	361 [ - ] ( 7 )	[ ] ( )	475 [ ] ( )	[ ] ( )	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	128人	3人	平成27年度	人	人	修学意欲の低下(3名)
			平成28年度	3人	0人	
平成29年度	247人	2人	平成28年度	0人	0人	除籍(1名)、進路変更(2名)
			平成29年度	2人	0人	
平成30年度	361人	4人	平成28年度	1人	0人	学力不足(1名)
			平成29年度	2人	0人	進路変更(1名)、修学意欲の低下(1名)
			平成30年度	1人	0人	進路変更(1名)
令和元年度	475人	0人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
合計		9人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

$$\frac{\text{平成27年度の退学者数(a)}}{\text{平成27年度の在学者数(b)}} = \frac{\#REF!}{\#REF!} = \boxed{\#REF!} \%$$

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{122} = \boxed{0} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{115} = \boxed{1.73} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{361} = \boxed{1.1} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{475} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<心理社会学部 臨床心理学科>

### (1) ① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2・3前後		2								2
	文化の探究B	1・2・3前後		2								2
	文化の探究C	1・2・3前		2								2
	文化の探究D	1・2・3前後		2								2
	文化の探究E	1・2・3前後		2								2
	文化の探究F	1・2・3前後		2		1						1
	文化の探究G	1・2・3前後		2								2
	文化の探究H	1・2・3前		2								2
	文化の探究I	1・2・3前		2								2
小計(9科目)			0	18	0							
	社会の探究A	1・2・3前後		2								2
	社会の探究B	1・2・3前後		2		1						2

#### 【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2前後		2								5
	文化の探究B	1・2前後		2								3
	文化の探究C	1・2前		2								3
	文化の探究D	1・2後		2								2
	文化の探究E	1・2後		2								3
	文化の探究F	1・2後		2								3
	文化の探究G	1・2前後		2								3
	文化の探究H	1・2前		2								3
	文化の探究I	1・2前後		2								2
小計(9科目)			0	18	0							
	社会の探究A	1・2前後		2				1				1
	社会の探究B	1・2前後		2		1						2



第I類科目・学びの窓口	社会の探究C	1・2・3前	2	1						2	
	社会の探究D	1・2・3後	2							1	
	社会の探究E	1・2・3前後	2							2	
	社会の探究F	1・2・3前後	2							2	
	社会の探究G	1・2・3前後	2							1	
	社会の探究H	1・2・3前後	2							1	
	社会の探究I	1・2・3前後	2							2	
	小計 (9科目)		0	18	0						

第I類科目・学びの窓口	社会の探究C	1・2前後	2							3	
	社会の探究D	1・2後	2							2	
	社会の探究E	1・2前後	2							2	
	社会の探究F	1・2前後	2							4	
	社会の探究G	1・2前後	2							2	
	社会の探究H	1・2前後	2							1	
	社会の探究I	1・2前後	2							2	
	小計 (9科目)		0	18	0						

第I類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3前後	2	2	自然の探究A	1・2前後	2	1	3	
	自然の探究B	1・2・3前後	2	1	自然の探究B	1・2前後	2	1	1	
	自然の探究C	1・2・3前後	2	1	自然の探究C	1・2前後	2	1	1	
	自然の探究D	1・2・3前後	2	1	自然の探究D	1・2前後	2	1	1	2
	自然の探究E	1・2・3前後	2	1	第I類科目・学びの窓口 自然の探究E	1・2前	2		5	
	自然の探究F	1・2・3前後	2	1	自然の探究F	1・2前後	2		3	
	自然の探究G	1・2・3前後	2	1	自然の探究G (未開講)	1・2前後	2			
	自然の探究H	1・2・3後	2	1	自然の探究H	1・2後	2		2	

	自然の探究 I	1・2・3前		2															1
	小計 (9科目)		0	18	0														
	地域連携貢献論	1前後	2																2
	小計 (1科目)		2	0	0														
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2			1	2												
	基礎技法 A-2	2後	2			2	1												
	基礎技法 B-1	1前	2					1											4
	基礎技法 B-2	1後	2					1											4
	基礎技法 C	1前後	2																2
	英語 1	1前	1																2
	英語 2	1後	1																2
	英語 3	2前	1																2
	英語 4	2後	1																2
	基礎国語 A	1・2・3・4前後			2														
基礎国語 B	1・2・3・4前			2															1
基礎数学 I	1前			2				1											
基礎数学 II	1後			2				1											
基礎数学 III	2前			2				1											
基礎数学 IV	2後			2				1											
基礎社会 I	1前			2				1											
基礎社会 II	1後			2				1											
基礎社会 III	2前			2				1											
基礎社会 IV	2後			2				1											
	小計 (19科目)		14	20	0														
	情報処理 A-1 (ワード)	1・2前後			2														2

	自然の探究 I	1・2前後			2															1
	小計 (9科目)		0	18	0															
	地域連携・貢献論	1・2前後	2																	5
	小計 (1科目)		2	0	0															
第 I 類科目・学びの技法	基礎技法 A-1	1前	2						1	1	1									1
	基礎技法 A-2	1後	2						2											1
	基礎技法 A-3	2前後	2						2		1									
	基礎技法 A-4	2前後	2						2		1	1								1
	基礎技法 B-1	1前	2						2				3							7
	基礎技法 B-2	1後	2						2				3							7
	基礎技法 C	1前後	2						2											6
	英語 1	1前	1						1											4
	英語 2	1後	1						1											4
	英語 3	2前	1																	2
英語 4	2後	1																	2	
基礎国語 A	1前後	2																	1	
基礎国語 B	1前後	2																	1	
基礎数学 I	1・2前	2										1								
基礎数学 II	1・2後	2										1								
基礎数学 III	2・3前	2											1							
基礎数学 IV	2・3後	2												1						
基礎社会 I	1・2前	2											1							
基礎社会 II	1・2後	2												1						
基礎社会 III	2・3前	2													1					
基礎社会 IV	2・3後	2														1				
	小計 (19科目)		14	20	0															
	情報処理 A-1 (ワード)	1・2前後			2															2

第Ⅰ類科目・学びの技法	情報処理A-2 (ワード)	1・2後	2																2	
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2前後	2																2	
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2後	2																1	
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2前後	2																2	
	情報処理D (データベース)	1・2前後	2																2	
	応用英語1	2・3前	1																1	
	応用英語2	2・3後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 1	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 2	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 3	2・3前	1																2	
	世界の言語 (中国語) 4	2・3後	1																2	
	世界の言語 (フランス語) 1	1・2前後	1																3	
世界の言語 (フランス語) 2	1・2前後	1																2		
世界の言語 (フランス語) 3	2・3前	1																2		
小計 (21科目)																		14	24	0
第Ⅰ類科目・学びの技法	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後	2																2	
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後	2																2	
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後	2																2	
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後	1																2	
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後	1																2	
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後	1																2	
	応用英語1	2・3前	1																1	
	応用英語2	2・3後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 1	2・3前	1																1	
	世界の言語 (中国語) 2	2・3後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 3	1・2前後	1																1	
	世界の言語 (中国語) 4	1・2前後	1																1	
世界の言語 (フランス語) 1	2・3前	1																1		
世界の言語 (フランス語) 2	2・3後	1																1		
世界の言語 (フランス語) 3	1・2前後	1																1		

第I類科目・学びの技法	世界の言語 (フランス語) 4	2・3後	1																		1	世界の言語 (フランス語) 2	1・2前後	1																					1
	世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2前後	1																				2	世界の言語 (フランス語) 3	2・3前	1																	1		
	世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2前後	1																					2	世界の言語 (フランス語) 4	2・3後	1																	1	
	世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3前	1																				1	世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2前後	1																		2	
	世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3後	1																				1	世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2前後	1																	2		
	世界の言語 (韓国語) 1	1・2前	1																				1	世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3前	1																	1		
	世界の言語 (韓国語) 2	1・2後	1																				1	世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3後	1																	1		
	世界の言語 (韓国語) 3	2・3前	1																				1	世界の言語 (韓国語) 1	1・2前	1																	1		
	世界の言語 (韓国語) 4	2・3後	1																				1	世界の言語 (韓国語) 2	1・2後	1																	1		
	世界の言語 (スペイン語) 1	1・2前	1																				1	世界の言語 (韓国語) 3	2・3前	1																	1		
	世界の言語 (スペイン語) 2	1・2後	1																				1	世界の言語 (韓国語) 4	2・3後	1																	1		
	世界の言語 (スペイン語) 3	2・3前	1																				1	世界の言語 (スペイン語) 1	1・2前	1																	1		
	世界の言語 (スペイン語) 4	2・3後	1																				1	世界の言語 (スペイン語) 2	1・2後	1																	1		
	世界の言語 (ヒンディ語) 1	1・2前	1																				1	世界の言語 (スペイン語) 3	2・3前	1																	1		
	世界の言語 (ヒンディ語) 2	1・2後	1																				1	世界の言語 (スペイン語) 4	2・3後	1																	1		
	世界の言語 (ヒンディ語) 3	2・3前	1																				1	世界の言語 (ヒンディ語) 1	1・2前	1																	1		
世界の言語 (ヒンディ語) 4	2・3後	1																				1	世界の言語 (ヒンディ語) 2	1・2後	1																	1			
																								第I類科目・学びの技法																					

第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅰ	1・2前	2						2									世界の言語（ヒンディ語）3	2・3前	1																			1	
	英会話Ⅱ	1・2後	2						2										世界の言語（ヒンディ語）4	2・3後	1																	1		
	英会話Ⅲ	2・3前	2						2										英会話Ⅰ	1・2前	2																	2		
	英会話Ⅳ	2・3後	2						2										英会話Ⅱ	1・2後	2																	2		
	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2						1										英会話Ⅲ	2・3前	2																	2		
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2						1										英会話Ⅳ	2・3後	2																		2	
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2						1										中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																		1	
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2						1										中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																		1	
	文章技法A	2・3・4前後	2						2										ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																			1
	文章技法B	2・3・4前後	2						1										ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																		1	
	技法A（論理力）	2・3・4後	2						1										文章技法A	2・3前後	2																			1
	技法B（自己アピール）	2・3・4後	2						1										文章技法B	2・3前後	2																			1
	小計（44科目）		0	62	0														技法A（論理力）	2・3前	2																		1	
	日本語研究A	1・2前後	2						1										技法B（自己アピール）	2・3後	2																			1
日本語研究B	1・2前後	2						1										小計（44科目）		0	62	0																		
日本語研究C	1・2前後	2						1										日本語研究A	1・2前後	2																			1	

第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究D	1・2前後	2							1
	日本語研究E	1・2前後	2							1
	日本語研究F	1・2前後	2							1
	日本語研究G	1・2前後	2							1
	日本語研究H	1・2前後	2							1
	日本語研究I	1・2前後	2							1
	日本文化研修	1・2前	2							1
小計 (10科目)		0	20	0						
c	心理社会研究入門	1前	2			1				1
	社会学の基礎A	1前	2			1				1
	社会学の基礎B	1前	2			1				1
	心理学の基礎A	1前後	2				1			2
	心理学の基礎B	1前後	2			2				1
	社会調査法A	1前後	2							1
	心理学研究法A	1前後	2				1			2
	小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0
パーソナリティ心理学	1・2前	2				1				
青年期とアイデンティティ	2・3後	2								
非行犯罪臨床心理学	2・3前	2			1					
ライフコース論	2・3前	2								
ジェンダー論	2・3後	2								
コミュニティ心理学	2・3後	2			1					

第Ⅰ類科目・留学生科目	日本語研究B	1・2前後	2							1
	日本語研究C	1・2前後	2							1
	日本語研究D	1・2前後	2							1
	日本語研究E	1・2前後	2							2
	日本語研究F	1・2前後	2							1
	日本語研究G	1・2前後	2							2
	日本語研究H	1・2前後	2							2
日本語研究I (未開講)	1・2前後	2								
日本文化研修	1・2前	2								1
小計 (10科目)		0	20	0						
学部共通・基礎科目	心理社会研究入門	1前	2			1			1	
	社会学の基礎A	1前	2			1				
	社会学の基礎B	1後	2			1				
	心理学概論	1前後	2						2	
	臨床心理学概論	1前後	2					1	1	
	社会調査法A	1後	2						1	0
	心理学研究法	1前後	2							2
	小計 (7科目)		6	8	0	2	1	3	0	0
学部共通・現代	感情・人格心理学	1後	2							1
	青年期とアイデンティティ (未開講)	1後	2					1		
	司法・犯罪心理学	2後	2						1	
	ライフコース論	2後	2						1	

	メディアと社会	3・4前 3・4後	2																	
	人生課題と法律		2		1															
	小計(8科目)		0	16	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目・基礎部門	基礎ゼミナールI	1前	2			3	1	2												
	基礎ゼミナールII	1後 2前後	2			3	1	2												
	心理査定法		2			1		1												
	小計(3科目)		6	0	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第II類科目・方法・研究部門	対人社会心理学	1・2後	2																	
	認知心理学	1・2前	2																	
	発達心理学	1・2前	2																	
	発達臨床心理学	2・3前	4			1														
	深層心理学	2・3後	4			1														
	精神医学	2・3後	4			1														
	人間性心理学	2・3前	4			1														
	家族臨床心理学	2・3後	2					1												
	教育臨床心理学	2・3後	2			1														
	病院臨床心理学	2・3後	2			1														
	産業臨床心理学	2・3前	2			1														
	臨床神経心理学	2・3後	2			1														
	臨床心理学実務特講	2・3前	2			1														
	臨床心理学技法特講	2・3後	2			1														
	臨床心理学理論特講	2・3後	2			1														
児童福祉学	2・3前	2																	1	
心理社会科学科目	ジェンダー論	2後								2									1	
	コミュニティ心理学	2後								2									1	
	メディアと社会	3前								2										1
	関係行政法	3後								2			1							
	小計(8科目)		0	16	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	第II類・ゼミナール部門	臨床心理学基礎ゼミナールI	1前	2							2			4						
臨床心理学基礎ゼミナールII		1後	2							2			4							
臨床心理学専門ゼミナールI		3前	2							6	1		5							
臨床心理学専門ゼミナールII		3後	2							6	1		5							
臨床心理学専門ゼミナールIII		4前	2							6	1		4							
臨床心理学専門ゼミナールIV		4後	2							6	1		4							
	小計(6科目)		12							8	1		4							
第II類科目・基礎部門	社会・集団・家族心理学	1後								2										1
	知覚・認知心理学	1前								2										1
	発達心理学	1前								2			1							
	精神疾患とその治療	2後								4			1							
	教育・臨床心理学	2後								2				1						
	健康・医療心理学	2後								2			1							
	産業・組織心理学	2前								2				1						1
	神経・生理心理学	2後								2			1							



	医学概論	2・3後	2															1
	医療福祉論	3・4前	2															1
	心理療法論	3・4後	4		2													
	心理援助論	3・4前	2				1											
	発達援助論	3・4前	2		1													
	小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第Ⅱ類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4			4	1	1										
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1			2												
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1			2												
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第Ⅱ類科目 専門ゼミナール	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2			9	2	2	0	0								
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2			9	2	2	0	0								
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2			9	2	2	0	0								
	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	2	2	0	0								
	小計 (4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発達心理査定演習	3・4後	4			1												
	心理臨床査定演習	3・4前後	4		2		1											

	人体の構造と機能及び疾病	2前																	2
	学習・言語心理学	1後																	2
	障害者・障害児心理学	2後																	2
	福祉心理学(未開講)	2後																	2
	小計 (12科目)		0			26				4	1	2							2
第Ⅱ類科目 実験・演習・実習部門	心理学実験	2前後	4								1	1	4						
	心理学的アセスメント	2前後	2										2						
	心理学統計法	3前後				2					1		1						
	質的研究法	3後				2					1								
	心理演習	2前後				4					4	1	4						
	心理臨床査定演習	3前後				4					1		2						
	発達心理査定演習	3前				4					1								
	心理実習Ⅰ	2前				1					2		1						
	心理実習Ⅱ	2後				1					2		1						
	心理実習Ⅲ	3前・後				4					3	2	6						
小計 (10科目)		0			28				5	2	3							1	
	公認心理師の職責	3前・後											2					1	
	心理学的支援法	3前											2					1	
	心理療法論A	3後									1		2						
	心理療法論B	3後									1		2						
	心理療法論C	3後											2					1	
	心理療法論D(未開講)	3後											2					1	

第Ⅱ類科目 応用部門	臨床心理学技法演習	3・4 前後	4	4	2													
	社会調査研究法	3・4 後	2	1								1						
	臨床調査研究法	3・4 前	2	1														
	臨床心理学演習 (インターン)	3・4 通	4	1														
	臨床心理学特殊研究ゼミ ミナールA	3・4 前	2	1														
	臨床心理学特殊研究ゼミ ミナールB	3・4 後	2	1														
	臨床心理学特殊研究ゼミ ミナールC	3・4 前	2	1														
	臨床心理学特殊研究ゼミ ミナールD	3・4 後	2	1														
	原書購読A	3・4 前	1	1														
	原書購読B	3・4 後	1	1														
	原書購読C	3・4 前	1	1														
	原書購読D	3・4 後	1	1														
	小計 (14科目)		0	32	0	9		1	0	0	1							
	卒業論文	4通		8		9	2	2	2									
卒業研究	4通		8		9	2	2	2										
小計 (2科目)	-		16		9	2	2	2										
合計 (163科目)		22	141	0	9	2	2	0	0	86								

卒業要件及び履修方法

卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得  
必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得  
第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる  
第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する

第Ⅰ類科目 応用部門	臨床心理学特論A(未開講)	3・4 前	2	1														
	臨床心理学特論B(未開講)	3・4 後	2															
	臨床心理学特論C	3 前	2	1														
	臨床心理学特論D	3 後	2							1								
	小計 (10科目)		0	20		2	1	2										1
	卒業論文	4通		8		6	2	6										
	卒業研究	4通		8		6	2	6										
	小計 (2科目)	-																
	合計 (163科目)		22	141	0	6	2	6	0	0	86							

卒業要件及び履修方法

卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得  
必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得  
第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる  
第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する

**【平成29年度】**

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	文化の探究A	1・2 前後		2						2
	文化の探究B	1・2 前後		2						2

**【平成28年度】**

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
	文化の探究A	1・2・3・4 前後		2						2
	文化の探究B	1・2・3・4 前後		2						2

第I類科目・学びの窓口	文化の探究C	1・2前	2																	2
	文化の探究D	1・2前後	2																	2
	文化の探究E	1・2後	2																	2
	文化の探究F	1・2後	2		0															1
	文化の探究G	1・2後	2																	2
	文化の探究H	1・2前後	2																	2
	文化の探究I	1・2前後	2																	2
小計 (9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
第I	社会の探究A	1・2前後	2																	2
	社会の探究B	1・2前後	2		1															2
	社会の探究C	1・2前	2		1															2
	社会の探究D	1・2後	2		1															1
第I類科目・学びの窓口	文化の探究C	1・2・3・4前	2																	2
	文化の探究D	1・2・3・4前後	2																	2
	文化の探究E	1・2・3・4後	2																	2
	文化の探究F	1・2・3・4後	2																	1
	文化の探究G	1・2・3・4前後	2																	2
	文化の探究H	1・2・3・4前	2																	2
	文化の探究I	1・2・3・4前	2																	2
小計 (9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
第I	社会の探究A	1・2・3・4前後	2																	2
	社会の探究B	1・2・3・4前後	2																	2
	社会の探究C	1・2・3・4前	2																	2
	社会の探究D	1・2・3・4後	2																	1

類科目・学びの窓口	社会の探究E	1・2前後	2																2
	社会の探究F	1・2前後	2																2
	社会の探究G	1・2前後	2																1
	社会の探究H	1・2前後	2																1
	社会の探究I	1・2前後	2																2
小計 (9科目)			0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
第Ⅰ類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2前後	2																3
	自然の探究B	1・2前後	2		1														1
	自然の探究C	1・2前後	2		1														1
	自然の探究D	1・2前後	2																1
	自然の探究E	1・2前後	2																1
	自然の探究F	1・2前後	2																1

類科目・学びの窓口	社会の探究E	1・2・3・4前後	2																2
	社会の探究F	1・2・3・4前後	2																2
	社会の探究G	1・2・3・4前後	2																1
	社会の探究H	1・2・3・4前後	2																1
	社会の探究I	1・2・3・4前後	2																2
小計 (9科目)			0	18	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
第Ⅰ類科目・学びの窓口	自然の探究A	1・2・3・4前後	2																3
	自然の探究B	1・2・3・4前後	2																2
	自然の探究C	1・2・3・4前後	2																2
	自然の探究D	1・2・3・4前後	2																1
	自然の探究E	1・2・3・4前後	2																1
	自然の探究F	1・2・3・4前後	2																1

	自然の探究G	1・2 前後	2																	1	
	自然の探究H	1・2 後	2																	1	
	自然の探究I	1・2 後	2																	1	
	小計 (9科目)		0	18	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	
	地域連携・貢献論	1・2 前後	2																	2	
第I類科目・ 学びの技法	基礎技法A-1	1 前	2			1	2														
	基礎技法A-2	1 後	2			1	1	1												3	
	基礎技法A-3	2 前	2			0	0													1	
	基礎技法A-4	2 後	2			2	1														
	基礎技法B-1	1 前	2						1											5	
	基礎技法B-2	1 後	2						1											5	
	基礎技法C	1 前後	1																	2	
	英語1	1 前	1																		2
	英語2	1 後	1																		2
	英語3	2 前	1																		2
	英語4	2 後	1																		2
	基礎国語A	1 前	2																		1
	基礎国語B	1 前	2																		1
基礎数学I	1・2 前	2					1														

	自然の探究G	1・2 ・3 ・4 前後	2																		2	
	自然の探究H	1・2 ・3 ・4 後	2																		1	
	自然の探究I	1・2 ・3 ・4 前	2																		1	
	小計 (9科目)		0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12		
	地域連携・貢献論	1・2 ・3 ・4 前後	2																		2	
第I類科目・ 学びの技法	基礎技法A-1	1 前	2							1	1	1										
	基礎技法A-2	2 ・3 ・4 前後	2							2	0	0	0								3	
	基礎技法A-3	2 ・3 ・4 後	2							2											3	
	基礎技法A-4	2 後	2							2		1	1	1								
	基礎技法B-1	1 前	2							2				1							5	
	基礎技法B-2	1 後	2							2				1							5	
	基礎技法C	1 前後	2							2											2	
	英語1	1 前	1							1												2
	英語2	1 後	1							1												2
	英語3	2 前	1							1												2
	英語4	2 後	1							1												2
	基礎国語A	1・2 ・3 ・4 前後	2								2											1
	基礎国語B	1・2 ・3 ・4 前	2								2											1
基礎数学I	1・2 ・3 ・4 前	2											1									

第Ⅰ類科目・学びの技法	基礎数学Ⅱ	1・2後	2			1															
	基礎数学Ⅲ	2・3前	2			1															
	基礎数学Ⅳ	2・3後	2			1															
	基礎社会Ⅰ	1・2前	2			1								1							
	基礎社会Ⅱ	1・2前	2			1									1						
	基礎社会Ⅲ	2・3後	2			1										1					
	基礎社会Ⅳ	2・3後	2			1										1					
小計 (19科目)		14	24	0	2	5	0	0	0	0	14										
第Ⅰ類科目	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後	2								2										
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後	2								1									1	
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後	2								2									2	
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後	2								2										2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後	2								1										2
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後	2								1										1
応用英語1	2・3前	1									1										1
第Ⅰ類科目・学びの技法	基礎数学Ⅱ	1・2・3・4後																		1	
	基礎数学Ⅲ	2・3・4前																		1	
	基礎数学Ⅳ	2・3・4後																		1	
	基礎社会Ⅰ	1・2・3・4前																		1	
	基礎社会Ⅱ	1・2・3・4後																		1	
	基礎社会Ⅲ	2・3・4前																		1	
	基礎社会Ⅳ	2・3・4後																		1	
小計 (21科目)		14	24	0	2	1	1	0	0	14											
第Ⅰ類科目	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3・4前後																		2	
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3・4後																		1	
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3・4前後																		2	
	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3・4後																		2	
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3・4前後																		2	
	情報処理D (データベース) (未開講)	1・2前後																		1	
応用英語1	2・3前																		1		

学 び の 技 法									学 び の 技 法											
応用英語 2	2・3 後	1							1	応用英語 2	2・3 後	1								1
世界の言語 (中国語) 1	1・2 前後	1							2	世界の言語 (中国語) 1	1・2 前後	1								2
世界の言語 (中国語) 2	1・2 前後	1							2	世界の言語 (中国語) 2	1・2 前後	1								2
世界の言語 (中国語) 3	2・3 前	1							2	世界の言語 (中国語) 3	2・3 前	1								2
世界の言語 (中国語) 4	2・3 後	1							2	世界の言語 (中国語) 4	2・3 後	1								2
世界の言語 (フランス語) 1	1・2 前後	1							1	世界の言語 (フランス語) 1	1・2 前後	1								1
世界の言語 (フランス語) 2	1・2 前後	1							1	世界の言語 (フランス語) 2	1・2 前後	1								1
世界の言語 (フランス語) 3	2・3 前	1							1	世界の言語 (フランス語) 3	2・3 前	1								1
世界の言語 (フランス語) 4	2・3 後	1							1	世界の言語 (フランス語) 4	2・3 後	1								1
世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2 前後	1							2	世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2 前後	1								2
世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2 前後	1							2	世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2 前後	1								2
世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3 前	1							1	世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3 前	1								1
世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3 後	1							1	世界の言語 (ドイツ語) 4	2・3 後	1								1

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語（韓国語） 1	1・2 前	1	1	1	世界の言語（韓国語） 1	1・2 前	1	1	1
	世界の言語（韓国語） 2	1・2 後	1	1	1	世界の言語（韓国語） 2	1・2 後	1	1	1
	世界の言語（韓国語） 3	2・3 前	1	1	1	世界の言語（韓国語） 3	2・3 前	1	1	1
	世界の言語（韓国語） 4	2・3 後	1	1	1	世界の言語（韓国語） 4	2・3 後	1	1	1
	世界の言語（スペイン語） 1	1・2 前	1	1	1	世界の言語（スペイン語） 1	1・2 前	1	1	1
	世界の言語（スペイン語） 2	1・2 後	1	1	1	世界の言語（スペイン語） 2	1・2 後	1	1	1
	世界の言語（スペイン語） 3	2・3 前	1	1	1	世界の言語（スペイン語） 3	2・3 前	1	1	1
	世界の言語（スペイン語） 4	2・3 後	1	1	1	世界の言語（スペイン語） 4	2・3 後	1	1	1
	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2 前	1	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2 前	1	1	1
	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2 後	1	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2 後	1	1	1
世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3 前	1	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3 前	1	1	1	
世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3 後	1	1	1	世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3 後	1	1	1	
英会話Ⅰ	1・2 前	2	2	2	英会話Ⅰ	1・2 前	2	2	2	



第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅱ	1・2後	2																2
	英会話Ⅲ	2・3前	2																2
	英会話Ⅳ	2・3後	2																2
	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																1
	文章技法A	2・3前後	2																1
	文章技法B	2・3前後	2																1
技法A（論理力）	2・3前	2																1	
技法B（自己アピール）	2・3後	2																1	
小計（44科目）		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
日本語研究A	1・2前後	2																	1
日本語研究B	1・2前後	2																	1
第Ⅰ類科目・学びの技法	英会話Ⅱ	1・2後	2																2
	英会話Ⅲ	2・3前	2																2
	英会話Ⅳ	2・3後	2																2
	中国語会話Ⅰ	1・2・3前後	2																1
	中国語会話Ⅱ	1・2・3前後	2																1
	ドイツ語会話Ⅰ	1・2・3前	2																1
	ドイツ語会話Ⅱ	1・2・3後	2																1
	文章技法A	2・3・4前後	2																2
	文章技法B	2・3・4前後	2																1
技法A（論理力）	2・3・4後	2																1	
技法B（自己アピール）	2・3・4後	2																1	
小計（44科目）		0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
日本語研究A	1・2前後	2																	1
日本語研究B	1・2前後	2																	1

第I類科目・留学生科目	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I (未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
	小計 (10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c	心理社会研究入門	1前	2			1													1
	社会学の基礎A	1後	2			1													1
	社会学の基礎B	1前	2			1													1
	心理学の基礎A	1前後	2			1		2											1
	心理学の基礎B	1前後	2			1		1											1
	社会調査法A	1前後	2																1
	心理学研究法A	1前後	2						1										1
小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
c	パーソナリティ心理学	1・2・3・4後	2					1											
	青年期とアイデンティティ	2・3後	2																
	非行犯罪臨床心理学	2・3・4後	2			1													

第I類科目・留学生科目	日本語研究C	1・2前後	2																1
	日本語研究D	1・2前後	2																1
	日本語研究E	1・2前後	2																2
	日本語研究F	1・2前後	2																1
	日本語研究G	1・2前後	2																2
	日本語研究H	1・2前後	2																2
	日本語研究I (未開講)	1・2前後	2																1
	日本文化研修	1・2前	2																1
	小計 (10科目)		0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c	心理社会研究入門	1前	2			1													1
	社会学の基礎A	1前	2			1													1
	社会学の基礎B	1前	2			1													1
	心理学の基礎A	1前後	2										1						2
	心理学の基礎B	1前後	2											2					1
	社会調査法A	1後	2																1
	心理学研究法A	1前後	2												1				2
小計 (7科目)		4	10	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
c	パーソナリティ心理学	1・2前	2														1		
	青年期とアイデンティティ	2・3後	2																
	非行犯罪臨床心理学	2・3前	2													1			

	ライフコース論	3・4後	2																
	ジェンダー論	2・3後	2																
	コミュニティ心理学	2・3・4後	2		1														
	メディアと社会	3・4前	2																
	人生課題と法律	3・4後	2		1														
	小計 (8科目)		0	16	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目・基礎部	基礎ゼミナールⅠ	1前	2			3	0	2											
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2			3	0	2											
	心理査定法	2前後	2			1		1											
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第	対人社会心理学	1・2・3・4後	2																
	認知心理学	1・2・3・4前	2																
	発達心理学	1・2・3・4前	2																
	発達臨床心理学	2・3・4前	4				1												
	深層心理学	2・3・4後	4			1													
	精神医学	2・3・4後	4			1													
	人間性心理学	2・3・4前	4			1													
	家族臨床心理学	2・3・4後	2					1											
	教育臨床心理学	2・3後	2			1													1

	ライフコース論	2・3前	2																
	ジェンダー論	2・3後	2																
	コミュニティ心理学	2・3後	2						1										
	メディアと社会	3・4前	2																
	人生課題と法律	3・4後	2																1
	小計 (8科目)		0	16	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
第II類科目・基礎部	基礎ゼミナールⅠ	1前	2							3	1	2							
	基礎ゼミナールⅡ	1後	2							3	1	2							
	心理査定法	2前後	2							1		1							
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	2	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0
第	対人社会心理学	1・2後	2																
	認知心理学	1・2前	2																
	発達心理学	1・2前	2																
	発達臨床心理学	2・3前	4										1						
	深層心理学	2・3後	4										1						
	精神医学	2・3後	4										1						
	人間性心理学	2・3前	4										1						
	家族臨床心理学	2・3後	2																1
	教育臨床心理学	2・3後	2																1

II 類科目・方法・研究部門	病院臨床心理学	2・3・4後	2		1														
	産業臨床心理学	2・3・4前	2		1														
	臨床神経心理学	2・3・4後	2		1														
	臨床心理学実務特講 (休講)	2・3前	2		1														
	臨床心理学技法特講	2・3・4前	2		1														
	臨床心理学理論特講	2・3後	2		1														
	児童福祉学	2・3・4前	2								1								
	医学概論	2・3・4後	2								1								
	医療福祉論	3・4前	2								1								
	心理療法論	3・4後	4			2													
心理援助論	3・4前	2						1											
発達援助論	3・4前	2			1														
小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	4									
第II類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4		3	0	1												
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1		2														
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1		2														
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0	0								
第II類科目 専門	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2		9	2	2	0	0										
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2		9	2	2	0	0										
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2		9	2	2	0	0										

II 類科目・方法・研究部門	病院臨床心理学	2・3後	2		1														
	産業臨床心理学	2・3前	2		1														
	臨床神経心理学	2・3後	2		1														
	臨床心理学実務特講	2・3前	2		1														
	臨床心理学技法特講	2・3後	2		1														
	臨床心理学理論特講	2・3後	2		1														
	児童福祉学	2・3前	2								1								
	医学概論	2・3後	2								1								
	医療福祉論	3・4前	2								1								
	心理療法論	3・4後	4			2													
心理援助論	3・4前	2						1											
発達援助論	3・4前	2			1														
小計 (21科目)		0	52	0	8	1	2	0	0	4									
第II類科目 演習・実習部門	心理学基礎演習	2前後	4		3	0	1												
	臨床心理学基礎実習Ⅰ	2前	1		2														
	臨床心理学基礎実習Ⅱ	2後	1		2														
	小計 (3科目)		6	0	0	4	1	1	0	0	0								
第II類科目 専門	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2		9	2	2	0	0										
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2		9	2	2	0	0										
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2		9	2	2	0	0										

セミナー	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	2	2	0	0									
	小計(4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0								
第Ⅱ類科目 応用部門	発達心理査定演習	3・4後		4		1													
	心理臨床査定演習	3・4前後		4		2		1											
	臨床心理学技法演習	3・4前後		4		4		2											
	社会調査研究法	3・4後		2		1													1
	臨床調査研究法	3・4前		2		1													
	臨床心理学演習(インターン)	3・4通		4		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールA	3・4前		2		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールB	3・4後		2															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールC	3・4前		2		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールD	3・4後		2		1													
	原書購読A	3・4前		1		1													
	原書購読B	3・4後		1															
	原書購読C	3・4前		1		1													
	原書購読D	3・4後		1		1													
小計(14科目)			0	32	0	9		1	0	0	0	1							
卒業論文	4通		8		8	1	2	0	0										
卒業研究	4通		8		8	1	2	0	0										
小計(2科目)	-				8	1													
合計(163科目)		22	141	0	9	2	2	0	0	0	86								
卒業要件及び履修方法																			
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する																			

セミナー	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			9	2	2	0	0									
	小計(4科目)	-	8	0	0	9	2	2	0	0	0								
第Ⅱ類科目 応用部門	発達心理査定演習	3・4後		4		1													
	心理臨床査定演習	3・4前後		4		2		1											
	臨床心理学技法演習	3・4前後		4		4		2											
	社会調査研究法	3・4後		2		1													1
	臨床調査研究法	3・4前		2		1													
	臨床心理学演習(インターン)	3・4通		4		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールA	3・4前		2		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールB	3・4後		2															
	臨床心理学特殊研究ゼミナールC	3・4前		2		1													
	臨床心理学特殊研究ゼミナールD	3・4後		2		1													
	原書購読A	3・4前		1		1													
	原書購読B	3・4後		1															
	原書購読C	3・4前		1		1													
	原書購読D	3・4後		1		1													
小計(14科目)			0	32	0	9		1	0	0	1								
卒業論文	4通		8		8	2	2	0	0										
卒業研究	4通		8		8	2	2	0	0										
小計(2科目)	-				8	2													
合計(163科目)		22	141	0	9	2	2	0	0	0	86								
卒業要件及び履修方法																			
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する																			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第I類科目・学びの窓口	文化の探究A	1・2前後		2							2
	文化の探究B	1・2前後		2							2
	文化の探究C	1・2前		2							2
	文化の探究D	1・2後		2							2
	文化の探究E	1・2後		2							2
	文化の探究F	1・2後		2							1
	文化の探究G	1・2前後		2							2
	文化の探究H	1・2前		2							2
	文化の探究I	1・2前後		2							2
	小計 (9科目)		0	18	0						
	社会の探究A	1・2前後		2							2
	社会の探究B	1・2前後		2							2
	社会の探究C	1・2前後		2							2

第I類科目・学びの窓口	社会の探究D	1・2後	2							1
	社会の探究E	1・2前後	2							2
	社会の探究F	1・2前後	2							2
	社会の探究G	1・2前後	2							1
	社会の探究H	1・2前後	2							1
	社会の探究I	1・2前後	2							2
小計 (9科目)			0	18	0					
	自然の探究A	1・2前後	2							3
	自然の探究B	1・2前後	2							1

第Ⅰ類科目・学びの窓口	自然の探究C	1・2前後	2																1
	自然の探究D	1・2前後	2																1
	自然の探究E	1・2前	2																1
	自然の探究F	1・2前後	2																1
	自然の探究G (未開講)	1・2前後	2																
	自然の探究H	1・2後	2																1
	自然の探究I	1・2前後	2																1
	小計 (9科目)		0	18	0														
	地域連携・貢献論	1・2前後	2																2
小計 (1科目)		2	0	0															
第Ⅰ類科目・学び	基礎技法A-1	1前	2			1	2												
	基礎技法A-2	1後		2		1	1												1
	基礎技法A-3	2前後		2		1	1												
	基礎技法A-4	2前後	2				2	1											
	基礎技法B-1	1前	2																5



の 技 法       第Ⅰ類 科 目 ・ 学 び の 技 法	基礎技法B-2	1後	2																			5		
	基礎技法C	1前後	2																				2	
	英語1	1前	1																				2	
	英語2	1後	1																				2	
	英語3	2前	1																				2	
	英語4	2後	1																				2	
	基礎国語A	1前後		2																			1	
	基礎国語B	1前後		2																			1	
	基礎数学I	1・2前 1・2後		2			1																	
	基礎数学II	2・3前 2・3後		2			1																	
	基礎数学III	1・2前 1・2後		2			1																	
	基礎数学IV	1・2前 1・2後		2			1																	
	基礎社会I	1・2前 1・2後		2			1																	
	基礎社会II	2・3前 2・3後		2			1																	
	基礎社会III	1・2前 1・2後		2			1																	
	基礎社会IV	2・3前 2・3後		2			1																	
	小計 (21科目)			14	24	0																		
	情報処理A-1 (ワード)	1・2・3前後			2																			2
	情報処理A-2 (ワード)	1・2・3前後			2																			1
	情報処理B-1 (エクセル)	1・2・3前後			2																			2

第I類科目・学びの技法	情報処理B-2 (エクセル)	1・2・3前後	2															2
	情報処理C (プレゼンテーション)	1・2・3前後	2															1
	情報処理D (データベース)	1・2・3前後	2															1
	応用英語1	2・3前	1															1
	応用英語2	2・3後	1															1
	世界の言語 (中国語) 1	1・2前後	1															2
	世界の言語 (中国語) 2	1・2前後	1															2
	世界の言語 (中国語) 3	2・3前後	1															3
	世界の言語 (中国語) 4	2・3後	1															2
	世界の言語 (フランス語) 1	1・2前後	1															2
	世界の言語 (フランス語) 2	1・2前後	1															1
	世界の言語 (フランス語) 3	2・3前	1															1
	世界の言語 (フランス語) 4	2・3後	1															1
	世界の言語 (ドイツ語) 1	1・2前後	1															2
	世界の言語 (ドイツ語) 2	1・2前後	1															2
	世界の言語 (ドイツ語) 3	2・3前	1															1

第Ⅰ類科目・学びの技法	世界の言語（ドイツ語） 4	2・3後	1								1
	世界の言語（韓国語） 1	1・2前	1								1
	世界の言語（韓国語） 2	1・2後	1								1
	世界の言語（韓国語） 3	2・3前	1								1
	世界の言語（韓国語） 4	2・3後	1								1
	世界の言語（スペイン語） 1	1・2前	1								1
	世界の言語（スペイン語） 2	1・2後	1								1
	世界の言語（スペイン語） 3	2・3前	1								1
	世界の言語（スペイン語） 4	2・3後	1								1
	世界の言語（ヒンディ語） 1	1・2前	1								1
	世界の言語（ヒンディ語） 2	1・2後	1								1
	世界の言語（ヒンディ語） 3	2・3前	1								1
	世界の言語（ヒンディ語） 4	2・3後	1								1
	英会話Ⅰ	1・2前	2								2
	英会話Ⅱ	1・2後	2								2
英会話Ⅲ	2・3前	2								2	
英会話Ⅳ	2・3後	2								2	

第 I 類科目・留学生科目	中国語会話 I	1・2・3 前後	2							1	
	中国語会話 II	1・2・3 前後	2							1	
	ドイツ語会話 I	1・2・3 前	2							1	
	ドイツ語会話 II	1・2・3 後	2							1	
	文章技法 A	2・3 前後	2							1	
	文章技法 B	2・3 前後	2							1	
	技法 A (論理力)	2・3 前	2							1	
	技法 B (自己アピール)	2・3 後	2							1	
	小計 (44科目)		0	62	0						
	日本語研究 A	1・2 前後	2								1
日本語研究 B	1・2 前後	2								1	
日本語研究 C	1・2 前後	2								1	
日本語研究 D	1・2 前後	2								1	
日本語研究 E	1・2 前後	2								2	
日本語研究 F	1・2 前後	2								1	
日本語研究 G	1・2 前後	2								2	

	日本語研究H	1・2 前後	2																2
	日本語研究I (未開講)	1・2 前後	2																
	日本文化研修	1・2 前	2																1
	小計 (10科目)		0	20	0														
学部共通・基礎科目	心理社会研究入門	1前	2			1		1											
	社会学の基礎A	1前・後		2		1													1
	社会学の基礎B	1後		2		1													
	心理学概論	1前後		2					2										
	臨床心理学概論	1前後		2			1	1											
	社会調査法A	1後	2																1
心理学研究法	1前後	2						1											
	小計 (7科目)		6	8	0	2	1	3	0	0									2
学部共通・現代心理社会科学科目	感情・人格心理学	1後		2				1											
	青年期とアイデンティティ	1後		2		1													
	司法・犯罪心理学	2後		2		1													
	ライフコース論	2後		2		1													
	ジェンダー論	2後		2			1												
	コミュニティ心理学	2後		2				1											
メディアと社会	3前		2															1	
関係行政法(未開講)	3後		2			1													
	小計 (8科目)		0	16	0	4	0	2	0	0									2
第Ⅱ類・ゼミナール部門	臨床心理学基礎ゼミナールⅠ	1前	2			2		4											
	臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	1後	2			2		4											
	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	3前	2			7	1	4											
	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	3後	2			7	1	4											
	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	4前	2			8	1	2											
	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	4後	2			8	1	2											
	小計 (6科目)		12			8	1	4											
	社会・集団・家族心理学	1後		2															1

第Ⅱ類科目・基礎部門	知覚・認知心理学	1前	2							1
	発達心理学	1前	2		1					
	精神疾患とその治療	2後	4	1						
	教育・臨床心理学	2後	2			1				
	健康・医療心理学	2後	2	1						
	産業・組織心理学	2前	2			1				
	神経・生理心理学	2後	2	1						
	人体の構造と機能及び疾病	2前	2							
	学習・言語心理学	1後	2	1						
	障害者・障害児心理学	2後	2	1						
	福祉心理学(未開講)	2後	2	1						
	小計(12科目)		0	26	4	1	2			
第Ⅱ類科目 実験・演習・実習部門	心理学実験	2前後	4		3	1				
	心理学的アセスメント	2前後	2		1	1				
	心理学統計法	3前後	2		1	1				
	質的研究法	3後	2		1					
	心理演習	2前後	4		5	2	3			
	心理臨床査定演習	3前後	4		2		1			
	発達心理査定演習	3前	4		1					
	心理実習Ⅰ	2前	1		2					
	心理実習Ⅱ	2後	1		2					
	心理実習Ⅲ	3前・後	4		4	2	2			
小計(10科目)		0	28	5	2	3				1
	公認心理師の職責(未開講)	3前・後	2							
	心理学的支援法	3前	2			1				
	心理療法論A	3後	2		1					
	心理療法論B	3後	2		1					
	心理療法論C	3後	2				1			

第Ⅱ類科目 応用部門	心理療法論D(未開講)	3 後		2		1														
	臨床心理学特論A(未開講)	3・4 前		2		1														
	臨床心理学特論B(未開講)	3・4 後		2																
	臨床心理学特論C	3 前		2		1														
	臨床心理学特論D	3 後		2				1												
小計(10科目)		0	20		2	1	2													1
卒業論文	4通		8		9	2	2													
卒業研究	4通		8		9	2	2													
小計(2科目)	-																			
合計(163科目)		22	141	0	9	2	2	0	0											86
卒業要件及び履修方法																				
卒業までに124単位以上(第Ⅰ類は26単位)修得 必修を含めて第Ⅱ類科目を合計88単位以上修得 第Ⅱ類科目には30単位までは他学科第Ⅱ類科目及び第Ⅱ類から充当することができる 第Ⅰ類科目余剰分(26単位以上修得した単位)は第Ⅲ類として認定する																				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「油井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・社会の探究Eは教育効果の観点から担当者を「弓山達也」から「鈴木晋伶」へ変更。
- ・社会の探究Iは就任辞退のため担当者を「松崎慈恵」から「高橋正弘」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・自然の探究Aは適正人数を考慮し担当者を「田沼晴彦」を追加
- ・自然の探究Gは適正人数を考慮し担当者を「生方秀紀」を追加
- ・自然の探究Bは就任辞退のため担当者を「松田早苗」から「篠原優子」へ変更。
- ・地域連携貢献論は地域連携・貢献論へ科目名称を変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2後」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎技法B-2は教育効果の観点から、担当者を「森岡由起子」から「吉田俊弘」へ、「井潤知美」から「畠山仁男」へ、「川俣智路」から「日下田岳史」へ変更。
- ・教育の質向上を目的として基礎技法A-3、A-4を追加。
- ・英語3, 4は教育効果の観点から担当者を変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2前」から「2・3・4前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2後」から「2・3・4後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2, は担当者を「斎藤大輔」就任辞退のため担当者を減
- ・情報処理A-1, A-2, B-1, B-2, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。履修希望者が少数のため未開講。
- ・日本語研究E, は適正人数を考慮し担当者を「網島珠美」を追加
- ・日本語研究G, Hは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」を追加
- ・日本語研究Ⅰは履修希望者が少数のため未開講
- ・社会調査法Aは教育効果の観点から配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更
- ・心理学研究法Aは就任辞退のため、担当者を「田谷修一郎」から「井関龍太」へ変更。

【平成29年度】

- ・文化の探究A, B, D, Gは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・文化の探究C, H, Iは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・文化の探究E, Fは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・文化の探究Eは教育効果の観点から、担当者を「大場朗」から「由井恭子」へ変更。
- ・文化の探究Fは教育効果の観点から、担当者を「大野道夫」から「神達知純」へ変更。
- ・文化の探究Gは教育効果の観点から、担当者を「小林靖典」から「阿部貴子」へ変更。
- ・社会の探究A, B, E, F, G, H, Iは配当年次を「1・2・3前後」から「1・2・3・4前後」へ変更。
- ・社会の探究Cは配当年次を「1・2・3前」から「1・2・3・4前」へ変更。
- ・社会の探究Dは配当年次を「1・2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更。
- ・自然の探究A, B, C, D, E, F, Gは教育効果の観点から配当年次を配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・自然の探究Aは教育効果の観点から、担当者を「高橋秀裕」から「野口紗生」へ変更。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・自然の探究Gは就任辞退のため担当者を減。
- ・自然の探究Hは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「山田俊弘」へ変更。
- ・自然の探究Iは教育効果の観点から、担当者を「金尾美穂」から「上野智雄」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、担当者を「臼木悦生」から「神田光一」へ変更。
- ・地域連携・貢献論は教育効果の観点から、配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2前後」へ変更。
- ・基礎技法A-1は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前」から「1後」へ変更。
- ・基礎技法A-2は教育効果の観点から担当者を「日下田岳史」から「斎藤知明」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2後」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「吉田俊弘」から「森田均」へ変更。
- ・基礎技法A-3は教育効果の観点から担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・基礎技法B-1, B-2は教育効果の観点から担当者を「大橋雄一」から「榎田良道」へ変更。
- ・基礎国語Aは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前」から「1前」へ変更。
- ・基礎国語Bは教育効果の観点から教育効果の観点から担当者を「由井恭子」から「近藤裕子」へ変更。
- ・基礎数学Ⅰ、基礎社会Ⅰは配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅱ、基礎社会Ⅱは配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2後」へ変更。
- ・基礎数学Ⅲ、基礎社会Ⅲは配当年次を「2・3・4前」から「2・3前」へ変更。
- ・基礎数学Ⅳ、基礎社会Ⅳは配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。
- ・情報処理A-1, B-1, Cは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3前後」へ変更。
- ・情報処理A-2, B-2は教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3前後」へ変更。
- ・情報処理Dは教育効果の観点から配当年次を「1・2・3・4前後」から「1・2・3前後」へ変更。履修希望者が少数のため未開講。
- ・情報処理Cは教育効果の観点から担当者を減
- ・情報処理Dは教育効果の観点から担当者を「霜村真真」から「森覚」へ変更。
- ・世界の言語(フランス語)1, 2, 3, 4は教員退職のため担当者を「山崎史郎」から「中村亮二」へ変更。
- ・英会話Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, Ⅳは就任辞退のため担当者を「ピーターライリー」から「シェリナーピアーズ」へ変更。
- ・文章技法A, Bは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4前後」から「2・3前後」へ変更。
- ・文章技法A, Bは教育効果の観点から担当者を「鈴木治子」から「西田みどり」へ変更。
- ・技法Aは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2・3前」へ変更。
- ・技法Bは教育効果の観点から配当年次を「2・3・4後」から「2・3後」へ変更。



- ・社会学の基礎は教育効果の観点から配当年次を「1前」から「1後」へ変更
- ・心理学の基礎Aは教員身分変更に伴い「兼任」から「講師」へ配置変更
- ・心理学の基礎Bは産休のため「柳田多美」から「廣川進」へ変更。
- ・心理学研究法は就任辞退のため担当者を「川俣智路」から「柴田康順」へ変更。
- ・パーソナリティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「1・2前」から「1後」へ変更。
- ・青年期とアイデンティティは、教育効果の観点から、配当年次を「1・2後」から「1後」へ変更。
- ・非行犯罪臨床心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ライフコース論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ジェンダー論は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・コミュニティ心理学は、教育効果の観点から、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・対人社会心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2後」から「1・2・3・4後」へ変更
- ・認知心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2前」から「1・2・3・4前」へ変更
- ・発達心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2前」から「1・2・3・4前」へ変更
- ・発達臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・深層心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・精神医学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・人間性心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「1・2・3・4後」へ変更
- ・家族臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「1・2後」から「2・3・4後」へ変更
- ・病院臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・産業臨床心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・臨床神経心理学は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4後」へ変更
- ・臨床心理学実務特講は隔年開講としたため休講
- ・臨床心理学技法特講は教育効果の観点から配当年次を「2・3後」から「2・3・4前」へ変更
- ・臨床心理学理論特講は隔年開講としたため休講
- ・児童福祉学は教育効果の観点から配当年次を「2・3前」から「2・3・4前」へ変更
- ・医学概論は教育効果の観点から配当年次を「3・4前」から「2・3・4前」へ変更
- ・心理学基礎演習は「卯月研二」が就任辞退のため担当者を減。
- ・心理学基礎演習は「柳田多美」が産前休職のため担当者を減。

### 【平成30年度】

- ・「ドイツ語会話」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「文章技法B」の兼任教員等の配置を鈴木治子から春日美穂に変更。
- ・「社会学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直から渡辺彰規に変更。
- ・「心理学の基礎A」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、大西真美から長谷川智子に変更。
- ・「心理学の基礎B」の専任教員等の配置を、休職を理由として、柳田多美から長谷川智子に変更。
- ・「コミュニティ心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、廣川進から隅谷理子に変更。
- ・「質的社会調査法」の科目を、教育効果の観点から、追加。
- ・「老いの社会学」の科目を、教育効果の観点から、追加し、天田城介を追加。
- ・「文化の探究D」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2後」に変更。
- ・「文化の探究G」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「社会の探究B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2後」から「1・2前後」に変更。
- ・「自然の探究E」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前後」から「1・2前」に変更。
- ・「基礎技法A-3」の配当年次を、教育効果の観点から、「2前」から「2前後」に変更。
- ・「基礎技法A-4」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前後」に変更。
- ・「基礎社会Ⅱ」の配当年次を、教育効果の観点から、「1・2前」から「1・2後」に変更。
- ・「社会学の基礎」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学の基礎B」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1前」に変更。
- ・「心理学研究法A」の配当年次を、教育効果の観点から、「1前後」から「1後」に変更。
- ・「心理学研究法B」の配当年次を、教育効果の観点から、「2後」から「2前」に変更。
- ・「社会統計学Ⅰ」の配当年次を、教育効果の観点から、「3前後」から「3後」に変更。
- ・「発達心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「認知社会心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「感情心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「親と子の発達心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「健康心理学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4前」から「3前」に変更。
- ・「仕事の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「文化の社会学」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3後」に変更。
- ・「社会問題論」の配当年次を、教育効果の観点から、「3・4後」から「3前」に変更。
- ・「人間科学特別研究A」の配当年次を、教育効果の観点から、「2・3前」から「2後」に変更。
- ・「基礎技法A-4」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井関龍太から井出裕久に変更、吉田俊弘、谷田林士、荒生弘史を追加。
- ・「基礎ゼミナールⅠ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、張江洋直を追加。
- ・「基礎技法A-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、荒川康、吉田俊弘を追加。
- ・「文化の探究G」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、勝野隆広から三浦周に変更。
- ・「文化の探究H」の専任教員等の配置を、退職を理由として、曾根宣雄から大橋雄人に変更。
- ・「文化の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から河野亮仙に変更。
- ・「地域連携・貢献論」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山内明美から柳田好史に、神田光一から小花唯男に変更。
- ・「基礎国語B」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、近藤（木村）裕子から本間美奈子に変更。
- ・「日本文化研修」の専任教員等の配置を、退職を理由として、多田考文から大野純子に変更。
- ・「社会の探究Ⅰ」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、高橋正弘から日下田岳史に変更。
- ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、齋藤明から北林茉莉代に変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から上田大志に、蓮尾絵美から野口紗生に変更。
- ・「健康心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、宇佐美尋子から塚田知香に変更。
- ・「動物と人間の心理学」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、池田明子から花塚優貴に変更。
- ・「文化の探究D」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、椎名一雄から名和清隆に変更。
- ・「英語3」、「英語4」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から、シェリーピアーズからピーターアニョンに変更。
- ・「社会の探究C」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、松崎泰弘から大澤昇に変更。
- ・「世界の言語（ドイツ語）1」、「世界の言語（ドイツ語）2」、「世界の言語（ドイツ語）4」、「ドイツ語会話Ⅰ」、「ドイツ語会話Ⅱ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、重野純子から伊藤壮に変更。
- ・「世界の言語（中国語）3」、「世界の言語（中国語）4」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、清水浩子から牛黎濤に変更。
- ・「世界の言語（フランス語）1」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、セシルブルーからバルコランタンジャンに変更。
- ・「心理学実験基礎演習Ⅰ」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。
- ・「社会学の基礎」の兼任教員等の配置を、退職を理由として、山本浩輔から野口紗生に変更。

- ・心理査定法、発達臨床心理学、深層心理学、人間性心理学、家族臨床心理学、臨床心理学実務特講、臨床心理学技法特講、臨床心理学理論特講、児童心理学、医療福祉論、心理療法論、心理援助論、発達援助論、臨床心理学専門ゼミナールⅠ、臨床心理学専門ゼミナールⅡ、臨床心理学専門ゼミナールⅢ、臨床心理学専門ゼミナールⅣ、発達心理査定演習、心理臨床査定演習、臨床心理学技法演習、社会調査研究法、臨床調査研究法、臨床心理学演習(インターン)、原点購読A、原点購読B、原点購読C、原点購読Dは公認心理師課程への対応のため削除。
- ・臨床心理学基礎ゼミナールⅠ、臨床心理学基礎ゼミナールⅡ、臨床心理学応用ゼミナールⅠ、臨床心理学応用ゼミナールⅡ、臨床心理学応用ゼミナールⅢ、臨床心理学応用ゼミナールⅣ、学習・言語心理学、障害者・障害児心理学、福祉心理学、心理的アセスメント、心理学統計法、質的研究法、心理演習、心理臨床査定演習、発達心理査定演習、公認心理師の職責、心理学的支援法、心理療法論A、心理療法論B、心理療法論C、心理療法論Dは公認心理師への課程への対応のため削除。
- ・心理学の基礎Aは心理学概論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・心理学の基礎Bは臨床心理学概論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・心理学研究法Aは心理学研究法へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・パーソナリティ心理学は感情・人格心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2前」から「1後」へ変更。
- ・社会調査法Aは公認心理師への課程への対応のため配当年次を「1前・後」から「1後」へ変更。
- ・非行犯罪臨床心理学は司法・犯罪心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ライフコース論は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3前」から「2後」へ変更。
- ・ジェンダー論は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・コミュニティ心理学は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・メディアと社会は公認心理師への課程への対応のため配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。
- ・人生課題と法律は関係行政論へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4後」から「3後」へ変更。
- ・対人社会心理学は社会・集団・家族心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2後」から「1後」へ、担当教員を山崎浩一から沢哲司へ変更。
- ・認知心理学は知覚・認知心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「1・2前」から「1前」へ変更。
- ・精神医学は精神疾患とその治療へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・教育臨床心理学は教育・学校心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・病院臨床心理学は健康・医療心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・産業臨床心理学は産業・組織心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3前」から「2前」へ変更。
- ・臨床神経心理学は神経・生理心理学へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2後」へ変更。
- ・医学概論は人体の構造と機能及び疾病へ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「2・3後」から「2前」へ変更。
- ・心理学基礎実習は心理学実験へ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・臨床心理学基礎実習Ⅰは心理実験Ⅰへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・臨床心理学基礎実習Ⅱは心理実験Ⅱへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・臨床心理学特殊研究ゼミナールAは臨床心理学特論Aへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・臨床心理学特殊研究ゼミナールBは臨床心理学特論Bへ公認心理師への課程への対応のため科目名称を変更。
- ・臨床心理学特殊研究ゼミナールCは臨床心理学特論Cへ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4前」から「3前」へ変更。
- ・臨床心理学特殊研究ゼミナールDは臨床心理学特論Dへ公認心理師への課程への対応のため科目名称、配当年次を「3・4後」から「3後」へ変更。

## 【令和元年度】

- ・「文化の探究A」の適正人数を考慮し神達知純、佐々木大樹、山竹伸二を追加。
- ・「文化の探究B」の適正人数を考慮し山竹伸二を追加。
- ・「文化の探究E」の適正人数を考慮し坂巻理恵子を追加。
- ・「文化の探究F」の適正人数を考慮し中島紀子、三浦周を追加。
- ・「文化の探究G」の適正人数を考慮し長澤昌幸を追加。
- ・「文化の探究H」の適正人数を考慮し大鹿真央を追加。
- ・「社会の探究A」の専任教員等の配置を、教育効果の観点から、井潤知美から日下田岳史に変更。
- ・「社会の探究B」の適正人数を考慮し問芝志保を追加。
- ・「社会の探究C」の適正人数を考慮し国枝智樹を追加。
- ・「社会の探究D」の適正人数を考慮し田中宏和を追加。
- ・「社会の探究E」の適正人数を考慮し鶴川晃を追加。
- ・「社会の探究F」の適正人数を考慮し川名禎を追加。
- ・「社会の探究I」の適正人数を考慮し隈部まち子、村岸純を追加。
- ・「自然の探究A」の専任教員等の配置を、退職の理由により、野口紗生から高瀬正仁へ変更。
- ・「自然の探究A」の適正人数を考慮し中村哲之を追加。
- ・「自然の探究D」の適正人数を考慮し高山範正、福谷陽、本田裕子を追加。
- ・「自然の探究E」の適正人数を考慮し石田知子、高瀬正仁、山田俊弘、横尾剛を追加。
- ・「自然の探究F」の適正人数を考慮し竹内公一、山田俊弘を追加。
- ・「自然の探究H」の適正人数を考慮し堺正太郎を追加。
- ・「地域連携・貢献論」の適正人数を考慮し小野加瑞輝、小林俊史、樹野光路を追加。
- ・「基礎技法A-1」は教育効果の観点から大西真美へ追加。
- ・「基礎技法A-4」は教員退職のため担当者を森岡由紀子から西牧陽子へ変更。
- ・「基礎技法B-1」の専任教員等の配置を、退職の理由により、近藤裕子から竹中はるかへ変更。
- ・「基礎技法B-1」の適正人数を考慮し本間美奈子を追加。
- ・「基礎技法C」の適正人数を考慮し近内久美子、藤井佐和子、森寛、米澤嘉康を追加。
- ・「基礎国語」の適正人数を考慮し魚尾孝久、春日美穂、鈴木治子、由井恭子を追加。
- ・「情報処理A-1(ワード)」の適正人数を考慮し魚尾孝久、藤井佐和子を追加。
- ・「情報処理B-1(エクセル)」の適正人数を考慮し、霜村観真、近内久美子、成富剛久を追加。
- ・「世界の言語(中国語)1, 2」の適正人数を考慮し、平石淑子、窪田新一を追加。
- ・「世界の言語(フランス語)1」の兼任教員等の配置を、退職の理由として、セシルブルーからバルコランタンジャンに変更。
- ・「英会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の適正人数を考慮し、マウストーブン、ケビンスコットを追加。
- ・「英会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の専任教員等の配置を、退職の理由により、シェリーピアーズからレスリーコーブランドへ変更。
- ・「心理社会研究入門」の専任教員等の配置を、退職の理由により、大野道夫から井出裕久へ変更。
- ・「心理社会研究入門」の兼任教員等の配置を、教育効果の観点から隅谷理子を追加。
- ・「社会学の基礎A・B」は教員退職のため担当者を張江洋直から河合恭平へ変更。
- ・「社会学の基礎A」は教育効果の観点から渡辺彰規を追加。
- ・「心理学研究法A」は教育効果の観点から井関龍太から荒生弘史へ変更。

- ・「心理学実験」は教育効果の観点から青木聡から石川亮太郎へ変更。
- ・「心理学実験」は教育効果の観点から伊藤直文から柳田多美へ変更。
- ・「心理実習Ⅲ」は教育効果の観点から日笠摩子から柴田康順へ変更。
- ・「心理実習Ⅲ」は教育効果の観点から玉井邦夫から大西真美へ変更。
- ・「心理実習Ⅲ」は教育効果の観点から隅谷理子、西牧陽子へ追加。
- ・「心理的アセスメント」は教員退職のため担当者を森岡由紀子から大西真美へ変更。
- ・「健康・医療心理学、心理演習」は教員退職のため担当者を森岡由紀子から石川亮太郎へ変更。
- ・「臨床心理学専門ゼミナールⅢ・Ⅳ、心理臨床査定演習」は教員退職のため担当者を森岡由紀子から山本渉へ変更。
- ・「知覚・認知心理学」は教員退職のため担当者を安永幸子から小方涼子へ変更。
- ・「英語３・４」は教員退職のため担当者を寺坂有美から田野尻哲郎へ変更。
- ・「英会話Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」は教員退職のため担当者をシェリービーズからレスリーコーブランドへ変更。
- ・「人格・感情心理学」から「感情・人格心理学」に科目名変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
22 科目	141 科目	0 科目	163 科目	22 科目	141 科目	0 科目	163 科目	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	自然の探究G	2	1, 2	一般	選択	担当教員退職のため
2	文化の社会学	2	3	専門	選択	担当教員退職のため
2	パーソナリティ心理学	2	1	専門	選択	担当教員退職のため
3	青年期とアイデンティティ	2	1	専門	選択	担当教員退職のため

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

自己都合による就任辞退のため、学生には新年度のガイダンスにて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{163} = \boxed{2.45} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	校舎敷地のうち、21,135.55㎡は(学) 佛教教育学園から貸与 [貸与期間] H28.4.1から20年間			
	校舎敷地	36,416㎡	0㎡	0㎡	36,416㎡				
	運動場用地	31,429㎡	0㎡	0㎡	31,429㎡				
	小計	67,844㎡	0㎡	0㎡	67,844㎡				
	その他	5,036㎡	0㎡	0㎡	5,036㎡				
	合計	72,880㎡	0㎡	0㎡	72,880㎡				
(2) 校舎	専用	46,471㎡ <del>47,717㎡</del> 46,878㎡	0㎡	0㎡	46,471㎡ <del>47,717㎡</del> 46,878㎡	校舎解体のため(30) 教室等の用途変更のため(29)			
	( <del>47,717㎡</del> ) ( <del>46,878㎡</del> )	( 0㎡)	( 0㎡)	( <del>47,717㎡</del> ) ( <del>46,878㎡</del> )					
(3) 教室等	講義室	77室 <del>76室</del> 78室 80室	演習室 51室 <del>56室</del> 54室 49室	実験実習室 18室 <del>23室</del> 26室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 1人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)	大学全体 教室等の用途変更のため(30) 教室等の用途変更のため(29) 教室等の用途変更のため(28)		
	新設学部等の名称		室数						
(4) 専任教員研究室	心理社会学部 人間科学科			14 <del>16</del> 11	14 <del>13</del> 12	教室等の用途変更のため(28) 教室等の用途変更のため(29)			
	心理社会学部 臨床心理学科			14 <del>13</del> 12	14 <del>13</del> 12				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	電子ジャーナル、視聴覚資料は、大学全体で共用 利用実績に基づく受け入れ計画の変更(28)	
	人間科学科	8,616 [2,011]							
		<del>8,473 [2,016]</del>							
		<del>8,051 [1,934]</del>			62 [54]				
		<del>7,823 [1,896]</del>	392 [69]		<del>25 [9]</del>				
		<del>7,874 [1,815]</del>	44 [15]		<del>( 23 [7] )</del>	20,232	0		0
	(8,416 [1,981])								
	<del>(8,143 [1,932])</del>								
	<del>(7,746 [1,853])</del>			( 62 [54] )	20,232				
	<del>(7,357 [1,770])</del>	( 392 [69] )		<del>( 25 [9] )</del>	20,227				
<del>(7,211 [1,692])</del>	<del>( 44 [15] )</del>		<del>( 23 [7] )</del>	<del>( 20,221 )</del>	( 0 )	( 0 )			
臨床心理学科	12,251 [3,352]								
	<del>12,144 [3,319]</del>								
	<del>11,513 [3,227]</del>			62 [54]					
	<del>11,683 [3,237]</del>	392 [69]		<del>25 [9]</del>					
	<del>11,634 [3,270]</del>	163 [40]		<del>( 23 [7] )</del>	20,232	0	0		
(12,051 [3,322])									
<del>(11,763 [3,261])</del>									
<del>(10,957 [3,137])</del>			( 62 [54] )	( 20,232 )					
<del>(11,353 [3,184])</del>	( 392 [69] )		<del>( 25 [9] )</del>	<del>( 20,227 )</del>					
<del>(10,836 [3,105])</del>	<del>( 163 [40] )</del>		<del>( 23 [7] )</del>	( 20,221 )	( 0 )	( 0 )			
計	20,867 [5,363] <del>20,617 [5,335]</del> 19,336 [5,123] 19,508 [5,085]	392 [69] <del>207 [55]</del>	62 [54] <del>25 [9]</del>	<del>( 23 [7] )</del>	20,232	0	0		

		(20,467 [5,303]) <del>-(19,100 [5,067])</del> <del>-(18,314 [4,907])</del> <del>-(18,047 [4,797])</del>		(392 [69]) <del>-(207 [55])</del>	( 62 [54]) <del>-(25 [9])</del> <del>-(23 [7])</del>	( 20,221)	( 0)	( 0)	
(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数				
	5,656㎡		426		688,167				
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	1,313㎡		野球場・テニスコート等						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等は大学全体  ※学生納付金は上から、心理社会学部人間科学科、心理社会学部臨床心理学科
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	7,295千円	7,300千円	7,300千円	
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	3,203千円	3,250千円	3,250千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,165千円	965千円	965千円	965千円	－千円	－千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金（設立宗派・同窓会・寺院関係者）、手数料（入学検定料等）、資産運用収入等							

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大 正 大 学									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍				
仏教学部						1.08			東京都豊島区西 巣鴨三丁目20番 1号	
仏教学科	4	100	3年次 25	450	学士(仏教学)	1.08		平成22年度		
人間学部						1.09				
社会福祉学科	4	80	—	320	学士(社会福祉学)	1.08		平成5年度		
人間環境学科	4	55	—	220	学士(人間環境学)	1.07		平成23年度		
臨床心理学科	4	—	—	—	学士(臨床心理学)	—		平成21年度		平成28年より学生募集停止
人間科学科	4	—	—	—	学士(人間科学)	—		平成12年度		平成28年より学生募集停止
教育人間学科	4	60	3年次 3	246	学士(教育人間学)	1.12		平成23年度		
心理社会学部						1.08				
人間科学科	4	120	3年次 3	486	学士(人間科学)	1.08		平成28年度		
臨床心理学科	4	110	3年次 3	450	学士(臨床心理学)	1.08		平成28年度		
文学部						1.09				
人文学科	4	65	3年次 3	276	学士(人文学)	1.04		平成22年度		平成30年度入学定員減(Δ5人)
日本文学科	4	70	—	280	学士(日本文学)	1.05		平成27年度		平成27年度設置70人
歴史学科	4	160	3年次 3	646	学士(歴史学)	1.13		平成15年度		平成24年度入学定員増(25人)
表現学部						1.09				
表現文化学科	4	205	3年次 3	816	学士(表現文化)	1.09		平成22年度		平成30年度入学定員増(5人)
地域創生学部						0.96				
地域創生学科	4	100	—	400	学士(経済学)	0.96		平成28年度		



仏教学研究科									東京都豊島区西 巣鴨三丁目20番 1号
仏教学専攻									
博士前期課程	2	30	—	60	修士（仏教学）	0.56		平成13年度	
博士後期課程	3	7	—	21	博士（仏教学）	0.76		平成13年度	
人間学研究科									
社会福祉学専攻									
修士課程	2	5	—	10	修士（社会福祉学）	0.70		平成13年度	
臨床心理学専攻									
修士課程	2	18	—	36	修士（臨床心理学）	0.88		平成13年度	
人間科学専攻									
修士課程	2	3	—	6	修士（人間科学）	0.16		平成13年度	
福祉・臨床心理学専攻									
博士後期課程	3	3	—	9	博士（人間学）	0.44		平成13年度	
文学研究科									
宗教学専攻									
博士前期課程	2	5	—	10	修士（文学）	0.50		昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.33		昭和32年度	
史学専攻									
博士前期課程	2	10	—	20	修士（文学）	0.70		昭和54年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.33		昭和54年度	
国文学専攻									
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.33		昭和27年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0		昭和32年度	
比較文化専攻									
博士前期課程	2	3	—	6	修士（文学）	0.83		平成9年度	
博士後期課程	3	2	—	6	博士（文学）	0.16		平成11年度	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	(63) <平成29年4月> 医学博士	基礎技法A-2 心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学理論特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究	専	教授	(63) <平成29年4月> 医学博士	基礎技法A-2 心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学理論特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究	専	教授	(64) <平成29年4月> 医学博士	心理査定法 病院臨床心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読C 卒業論文 卒業研究
専	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月> 文学博士	基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究	専	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (56) <平成28年4月> 文学博士	基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究	専	教授	ヒロカワ ススム 廣川 進 (57) <平成28年4月> 文学博士	基礎技法A-1 心理社会研究入門 産業臨床心理学 コミュニティ心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 原書講読D 卒業論文 卒業研究 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学の基礎B
専	教授	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (53) <平成28年4月> 学士(医学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールC 卒業論文 卒業研究	専	教授	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (53) <平成28年4月> 学士(医学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールC 卒業論文 卒業研究	専	教授	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (54) <平成28年4月> 学士(医学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 精神医学 臨床心理学技法特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールC 卒業論文 卒業研究
専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (59) <平成29年4月> 博士(医学)	臨床神経心理学 臨床心理学実務特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールD 卒業論文 卒業研究	専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (59) <平成29年4月> 博士(医学)	臨床神経心理学 臨床心理学実務特講 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールD 卒業論文 卒業研究	専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (60) <平成29年4月> 博士(医学)	臨床神経心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特殊研究ゼミナールD 卒業論文 卒業研究 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ
専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (41) <平成28年4月> 文学博士	心理学の基礎B 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 臨床心理学演習(インターン) 臨床心理学特殊研究ゼミナールB 卒業論文 卒業研究	専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (41) <平成28年4月> 文学博士	心理学の基礎B 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 心理学基礎演習 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学技法演習※ 臨床心理学演習(インターン) 臨床心理学特殊研究ゼミナールB 卒業論文 卒業研究	専	准教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (43) <平成28年4月> 文学博士	心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理演習 心理実習Ⅲ 臨床心理学特論D 卒業論文 卒業研究
専		イタニ トモミ 井淵 知美 (50) <平成28年4月> 心理学博士		専		イタニ トモミ 井淵 知美 (50) <平成28年4月> 心理学博士		専		イタニ トモミ 井淵 知美 (52) <平成28年4月> 心理学博士	
専	教授	コンドウ ナオジ 近藤 直司 (56) <平成28年4月> 学士(医学)	臨床心理学基礎ゼミナールⅠ 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ 精神疾患とその治療 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 臨床心理学特論C 心理実習Ⅲ 人体の構造と機能及び疾病 卒業論文 卒業研究	専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (62) <平成29年4月> 博士(医学)	臨床心理学基礎ゼミナールⅠ 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ 神経・生体心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 障害者・障害児心理学 卒業論文 卒業研究	専	教授	ウチヤマ トキオ 内山 登紀夫 (61) <平成29年4月> 博士(医学)	臨床心理学基礎ゼミナールⅠ 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ 神経・生体心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅠ 臨床心理学専門ゼミナールⅡ 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 障害者・障害児心理学 卒業論文 卒業研究
専	教授	ヤナギダ タミ 柳田(中島)多美 (44) <平成28年4月> 文学博士	基礎技法A-4 心理学的アセスメント 健康・医療心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 心理実習Ⅲ 卒業論文 卒業研究	専	准教授	イタニ トモミ 井淵 知美 (53) <平成28年4月> 心理学博士	基礎技法A-4 心理学的アセスメント 健康・医療心理学 臨床心理学専門ゼミナールⅢ 臨床心理学専門ゼミナールⅣ 心理臨床査定演習 心理実習Ⅲ 公認心理師の職業 臨床心理学特論D 卒業論文 卒業研究	専	准教授	イタニ トモミ 井淵 知美 (53) <平成28年4月> 心理学博士	



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名	
兼任	教授	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) <平成28年4月> 博士(人間福祉)	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (47) <平成28年4月> 博士(人間福祉)	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (48) <平成28年4月> 博士(人間福祉)	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (49) <平成28年4月> 博士(人間福祉)	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (50) <平成28年4月> 博士(人間福祉)	オキクラ トモミ 沖倉 智美 (50) <平成28年4月> 博士(人間福祉)
兼任	教授	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) <平成28年4月> 博士(文学)	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (54) <平成28年4月> 博士(文学)	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (55) <平成28年4月> 博士(文学)	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (56) <平成28年4月> 博士(文学)	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (57) <平成28年4月> 博士(文学)	コバヤシ シンジ 小林 伸二 (57) <平成28年4月> 博士(文学)
兼任	教授	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) <平成28年4月> 博士(文学)	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (65) <平成28年4月> 博士(文学)	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (66) <平成28年4月> 博士(文学)	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (67) <平成28年4月> 博士(文学)	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (68) <平成28年4月> 博士(文学)	シバ ハルヒデ 司馬 春英 (68) <平成28年4月> 博士(文学)
兼任	教授	シラキ タイチ 白木 太一 (56) <平成28年4月> 文学博士	シラキ タイチ 白木 太一 (57) <平成28年4月> 文学博士	シラキ タイチ 白木 太一 (58) <平成28年4月> 文学博士	シラキ タイチ 白木 太一 (59) <平成28年4月> 文学博士	シラキ タイチ 白木 太一 (60) <平成28年4月> 文学博士	シラキ タイチ 白木 太一 (60) <平成28年4月> 文学博士
兼任	教授	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)	タカハシ シュウユウ 高橋 秀裕 (61) <平成28年4月> 博士(学術)				
兼任	教授	ニシカゲ ヒロコ 西藤 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米国)	ニシカゲ ヒロコ 西藤 浩子 (67) <平成29年9月> 外国語修士(米国)				
兼任	教授	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) <平成28年4月> 文学修士	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (50) <平成28年4月> 文学修士	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (51) <平成28年4月> 文学修士	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (52) <平成28年4月> 文学修士	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (54) <平成28年4月> 文学修士	ハヤシダ コウジュン 林田 康順 (54) <平成28年4月> 文学修士
兼任	教授	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) <平成28年4月> 教育学修士	ハラ ヨシオ 原 芳生 (65) <平成28年4月> 教育学修士	ハラ ヨシオ 原 芳生 (66) <平成28年4月> 教育学修士	ハラ ヨシオ 原 芳生 (67) <平成28年4月> 教育学修士	ハラ ヨシオ 原 芳生 (68) <平成28年4月> 教育学修士	ハラ ヨシオ 原 芳生 (68) <平成28年4月> 教育学修士
兼任	教授	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (60) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (61) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (62) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (63) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士	ヨシダ トシヒロ 吉田 俊弘 (63) <平成28年4月> 政治学修士 教育学修士
兼任	教授	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)	オオツカ ノブオ 大塚 伸夫 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)				
兼任	教授	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (55) <平成29年9月> 博士(文学)	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (55) <平成29年9月> 博士(文学)	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (56) <平成29年9月> 博士(文学)	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (57) <平成29年9月> 博士(文学)	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (58) <平成29年9月> 博士(文学)	モリ ハルヒコ 森 晴彦 (58) <平成29年9月> 博士(文学)
兼任	准教授	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)	ウスキ エツオ 臼木 悦生 (50) <平成28年4月> 修士(文学)				
兼任	准教授	ウメザワ アユミ 梅澤 亜由美 (46) <平成28年4月> 博士(文学)					
兼任	准教授	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (55) <平成28年4月> 文学修士	カツノ リュウコウ 勝野 隆広 (56) <平成28年4月> 文学修士			
兼任	准教授	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月> 博士(仏教学)	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (56) <平成28年4月> 博士(仏教学)	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (57) <平成28年4月> 博士(仏教学)	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (58) <平成28年4月> 博士(仏教学)	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (59) <平成28年4月> 博士(仏教学)	キムラ シュウジョウ 木村 周誠 (59) <平成28年4月> 博士(仏教学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
			文化の探究H				文化の探究H				文化の探究H				文化の探究H
兼任	准教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士	社会の探究I	兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (61) <平成28年4月> 文学修士	社会の探究I	兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (62) <平成28年4月> 文学修士	社会の探究I	兼任	教授	クボタ シンイチ 窪田 新一 (63) <平成28年4月> 文学修士	クボタ シンイチ 窪田 新一 (64) <平成28年4月> 文学修士
兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士	文化の探究H	兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (51) <平成28年4月> 文学修士	文化の探究H	兼任	准教授	ソネ ノブオ 曾根 宣雄 (52) <平成28年4月> 文学修士	文化の探究H	兼任	准教授		
兼任	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月> 理学士	基礎数学I 基礎数学II 基礎数学III 基礎数学IV	兼任	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (59) <平成28年4月> 理学士	基礎数学I 基礎数学II 基礎数学III 基礎数学IV <b>基礎技法A-2</b>	兼任	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (60) <平成28年4月> 理学士	基礎数学I 基礎数学II 基礎数学III 基礎数学IV <b>基礎技法A-2</b>	兼任	准教授	ハタケヤマ ヨシオ 畠山 仁男 (61) <平成28年4月> 理学士	基礎数学I 基礎数学II 基礎数学III 基礎数学IV <b>基礎技法A-2</b>
兼任	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究I	兼任	准教授	フシキ カオリ 伏木 香織 (44) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究I	兼任	准教授			兼任	准教授		
兼任	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)	文化の探究I 地域連携貢献論	兼任	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (40) <平成28年4月> 修士(学術)	文化の探究I <b>地域連携・貢献論</b>	兼任	准教授	ヤマウチ アケミ 山内 明美 (41) <平成28年4月> 修士(学術)	文化の探究I <b>地域連携・貢献論</b>	兼任	准教授		
兼任	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)	英語1 英語2 英語3 英語4	兼任	准教授	ヤマダ ジュンジ 山田 潤治 (45) <平成28年4月> 修士(政策・メディア学)	英語1 英語2	兼任	准教授			兼任	准教授		
兼任	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (44) <平成30年4月> 博士(社会福祉学)	医療福祉論	兼任	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (44) <平成30年4月> 博士(社会福祉学)	医療福祉論	兼任	准教授	シンボ ヒロミツ 新保 祐光 (45) <平成30年4月> 博士(社会福祉学)	医療福祉論	兼任	准教授		
兼任	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月> 博士(社会学)	社会調査法A	兼任	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (48) <平成28年4月> 博士(社会学)	社会調査法A	兼任	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (49) <平成28年4月> 博士(社会学)	社会調査法A	兼任	准教授	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (50) <平成28年4月> 博士(社会学)	アラカワ ヤスシ 荒川 康 (51) <平成28年4月> 博士(社会学)
兼任	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>文化の探究F</b>	兼任	講師	カスガ ミホ 春日(清水) 美穂 (40) <平成28年4月> 博士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>文化の探究F</b> <b>基礎技法A</b> <b>応用言語A</b>
兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2 <b>基礎技法B</b>	兼任	講師	コンドウ ヒロコ 近藤(木村) 裕子 (49) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2
兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (32) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (33) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 <b>基礎技法A-2</b>	兼任	講師	サイトウ トモアキ 齋藤 知明 (34) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 <b>基礎技法A-2</b>
兼任	講師	タカハシ ワカギ 高橋 若木 (36) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1 基礎技法B-2												
兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁善 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究C	兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁善 (38) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究C	兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁善 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究C	兼任	講師	ナカガワ ジンキ 中川 仁善 (40) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究C
兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(萩原) 恭子 (44) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1	兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(萩原) 恭子 (44) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1	兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(萩原) 恭子 (45) <平成28年4月> 修士(文学)	基礎技法B-1	兼任	講師	ユイ キョウコ 由井(萩原) 恭子 (46) <平成28年4月> 修士(文学)	ユイ キョウコ 由井(萩原) 恭子 (47) <平成28年4月> 修士(文学)
兼任	講師		基礎技法B-1	兼任	講師		基礎技法B-1	兼任	講師		基礎技法B-1	兼任	講師		基礎技法B-1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		基礎技法B-2 基礎技法E 技法A(論理力)
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) <平成28年4月> 文学修士
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) <平成28年4月> 博士(心理学)
		心理学研究法A
兼任	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (34) <平成28年4月> 修士(教育学)
		自然の探究A
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (59) <平成28年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (40) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サテコ 安永 幸子 (62) <平成28年4月> 心理学修士
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (53) <平成29年9月> 人間学博士
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (51) <平成28年4月> 教育学(修士)
		対人社会心理学 発達心理学
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法
		フカヤ ノア 深谷 野亜

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		基礎技法B 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (61) <平成28年4月> 文学修士
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) <平成28年4月> 博士(心理学)
		心理学研究法A
兼任	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (34) <平成28年4月> 修士(教育学)
		自然の探究A 基礎技法A-2
兼任	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (47) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	准教授	カンダツ テジュン 神達 知純 (46) <平成28年4月>
		文化の探究F
兼任	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (38) <平成28年4月>
		心理学研究法A
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (42) <平成29年4月>
		文化の探究I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (59) <平成28年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
兼任	講師	タナカ トシユキ 田中 俊之 (40) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サテコ 安永 幸子 (62) <平成28年4月> 心理学修士
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (53) <平成29年9月> 人間学博士
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (51) <平成28年4月> 教育学(修士)
		対人社会心理学 発達心理学
兼任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (32) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法
		フカヤ ノア 深谷 野亜

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (62) <平成28年4月> 文学修士
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I
兼任	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) <平成28年4月> 博士(心理学)
		心理学研究法A
兼任	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (35) <平成28年4月> 修士(教育学)
		自然の探究A 社会の探究I
兼任	教授	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (48) <平成28年4月>
		社会の探究I
兼任	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (39) <平成28年4月>
		心理学研究法A
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (42) <平成29年4月>
		文化の探究I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (60) <平成28年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
専任	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (41) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サテコ 安永 幸子 (63) <平成28年4月> 心理学修士
		認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (54) <平成29年9月> 人間学博士
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (52) <平成28年4月> 教育学(修士)
		対人社会心理学 発達心理学
専任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (33) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法 基礎技法A-1 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心選援助論
		フカヤ ノア 深谷 野亜

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		基礎技法B-2 技法A(論理力) 文化の探究E
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (63) <平成28年4月> 文学修士
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究E 日本語研究F 日本語研究G 日本語研究H 日本語研究I 日本文化研修
兼任	講師	タヤ シュウイチロウ 田谷 修一郎 (39) <平成28年4月> 博士(心理学)
		心理学研究法A
兼任	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (36) <平成28年4月> 修士(教育学)
		自然の探究A 社会の探究I
兼任	講師	イセキ リュウタ 井関 龍太 (40) <平成28年4月>
		心理学研究法A
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (43) <平成29年4月>
		文化の探究I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (61) <平成28年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
専任	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (42) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サテコ 安永 幸子 (64) <平成28年4月> 心理学修士
		知覚・認知心理学
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (54) <平成28年4月> 人間学博士
		医学概論
兼任	講師	ヤマザキ コウイチ 山崎 浩一 (52) <平成28年4月> 教育学(修士)
		対人社会心理学 発達心理学
専任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (34) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学の基礎A 心理学研究法A 社会調査研究法 基礎技法A-1 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心選援助論
		フカヤ ノア 深谷 野亜

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		技法A(論理力) 文化の探究E 基礎技法E 基礎技法A
兼任	講師	オオノ ジュンコ 大野 純子 (64) <平成28年4月> 文学修士
		日本語研究A 日本語研究B 日本語研究C 日本語研究D 日本語研究F 日本語研究H
兼任	助教	ヒゲタ タケシ 日下田 岳史 (37) <平成28年4月> 修士(教育学)
		自然の探究A 社会の探究I 社会の探究A
兼任	准教授	カンダツ テジュン 神達 知純 (49) <平成31年4月>
		文化の探究A
兼任	講師	ホシノ ソウ 星野 社 (44) <平成29年4月>
		文化の探究I
兼任	講師	イナ マサト 伊奈 正人 (62) <平成28年4月> 博士(社会学)
		メディアと社会
専任	准教授	タナカ トシユキ 田中 俊之 (43) <平成29年9月> 博士(社会学)
		ジェンダー論
兼任	講師	ヤスナガ サテコ 安永 幸子 (64) <平成28年4月> 心理学修士
兼任	講師	ヤマグチ ユミ 山口 由美 (54) <平成28年4月> 人間学博士
専任	講師	シバタ コウジュン 柴田 康順 (35) <平成28年4月> 修士(人間学)
		心理学研究法 基礎技法A-1 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 心理学的支持法 心理学実証 専門ゼミナールI 専門ゼミナールII 専門ゼミナールIII 専門ゼミナールIV 心理学統計法 心理実習III
		フカヤ ノア 深谷 野亜

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名					
兼任	講師	(49) <平成29年4月> 教育学修士	(49) <平成29年4月> 教育学修士	(50) <平成29年4月> 教育学修士		
	児童福祉学		児童福祉学	児童福祉学		
兼任	講師	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) <平成28年4月> 学士(教養)	イナバ アキコ 稲葉 明子 (39) <平成28年4月> 学士(教養)			
	自然の探究C		自然の探究C			
兼任	講師	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) <平成29年4月> 文学修士	ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (67) <平成29年4月> 文学修士			ウオオ ユキヒサ 魚尾 孝久 (69) <平成31年4月> 文学修士
	文章技法A		文章技法A			基礎国語A
兼任	講師	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) <平成28年4月> 文学修士	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (55) <平成28年4月> 文学修士	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (56) <平成28年4月> 文学修士	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (57) <平成28年4月> 文学修士	オオヒラ マサミ 大平 雅美 (58) <平成28年4月> 文学修士
	社会の探究C		社会の探究C	社会の探究C	社会の探究C	社会の探究C
兼任	講師	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) <平成28年4月> 法学修士	オカダ マサキ 岡田 理樹 (57) <平成28年4月> 法学修士	オカダ マサキ 岡田 理樹 (58) <平成28年4月> 法学修士	オカダ マサキ 岡田 理樹 (59) <平成28年4月> 法学修士	オカダ マサキ 岡田 理樹 (60) <平成28年4月> 法学修士
	社会の探究H		社会の探究H	社会の探究H	社会の探究H	社会の探究H
兼任	講師	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) <平成28年4月> 博士(農学)	カセ アスカ 加瀬 明日香 (32) <平成28年4月> 博士(農学)	カセ アスカ 加瀬 明日香 (33) <平成28年4月> 博士(農学)		
	自然の探究G		自然の探究G	自然の探究G		
兼任	講師	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) <平成28年4月> 修士(教育学)	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (31) <平成28年4月> 修士(教育学)	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (32) <平成28年4月> 修士(教育学)	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (33) <平成28年4月> 修士(教育学)	カツイ ケイコ 勝井 恵子 (34) <平成28年4月> 修士(教育学)
	自然の探究E		自然の探究E	自然の探究E	自然の探究E	自然の探究E
兼任	講師	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) <平成28年4月> 修士(理学)	カナオ ミホ 金尾 美穂 (38) <平成28年4月> 修士(理学)			
	自然の探究H 自然の探究I		自然の探究H 自然の探究I			
兼任	講師	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月> 博士(文学)	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (41) <平成28年4月> 博士(文学)	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (42) <平成28年4月> 博士(文学)	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (43) <平成28年4月> 博士(文学)	クラニシ ケンイチ 倉西 憲一 (44) <平成28年4月> 博士(文学)
	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 3
兼任	講師	コバヤシ ジョウテン 小林 靖典 (53) <平成28年4月> 文学修士				
	文化の探究G					
兼任	講師	サイトウ ダイスケ 齋藤 大輔 (40) <平成29年9月> 博士(工学)				
	情報処理A-2(ワード) 情報処理B-2(エクセル)					
兼任	講師	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (49) <平成28年4月> 健康科学修士	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (49) <平成28年4月> 健康科学修士	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (50) <平成28年4月> 健康科学修士	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (51) <平成28年4月> 健康科学修士	サイトウ フユキ 齋藤 富由起 (52) <平成28年4月> 健康科学修士
	社会の探究A 社会の探究B		社会の探究A 社会の探究B	社会の探究A 社会の探究B	社会の探究A 社会の探究B	社会の探究A 社会の探究B
兼任	講師	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月> 教育学修士	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (51) <平成28年4月> 教育学修士	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (52) <平成28年4月> 教育学修士	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (53) <平成28年4月> 教育学修士	サカマキ リエコ 坂巻 理恵子 (54) <平成28年4月> 教育学修士
	基礎国語A		基礎国語A	基礎国語A	基礎国語A	文化の探究E 基礎国語A
兼任	講師	シナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	シナ カズオ 椎名 一雄 (39) <平成28年4月> 博士(文学)	シナ カズオ 椎名 一雄 (40) <平成28年4月> 博士(文学)		
	文化の探究D		文化の探究D	文化の探究D		
兼任	講師	スズキ シンレイ 鈴木 晋裕 (55) <平成28年4月> 文学修士	スズキ シンレイ 鈴木 晋裕 (55) <平成28年4月> 文学修士	スズキ シンレイ 鈴木 晋裕 (56) <平成28年4月> 文学修士	スズキ シンレイ 鈴木 晋裕 (57) <平成28年4月> 文学修士	スズキ シンレイ 鈴木 晋裕 (58) <平成28年4月> 文学修士



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
			社会の探究 F			社会の探究 F <b>社会の探究 E</b>					社会の探究 F <b>社会の探究 E</b>				社会の探究 F <b>社会の探究 E</b>
兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月> 文学修士	文章技法 A 文章技法 B	兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (60) <平成29年4月> 文学修士	文章技法 A 文章技法 B	兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (61) <平成29年4月> 文学修士	文章技法 B	兼任	講師	スズキ ハルコ 鈴木 治子 (62) <平成29年4月> 文学修士	文章技法 B <b>基礎国語 A</b>
兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) <平成28年4月> 修士(法学)	社会の探究 G	兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (37) <平成28年4月> 修士(法学)	社会の探究 G	兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (38) <平成28年4月> 修士(法学)	社会の探究 G	兼任	講師	セキ ヨシヒロ 関 義央 (39) <平成28年4月> 修士(法学)	社会の探究 G
兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) <平成28年4月> 文学修士	中国語会話 II	兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (56) <平成28年4月> 文学修士	中国語会話 II	兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (57) <平成28年4月> 文学修士	中国語会話 II	兼任	講師	チョウ レイ 張 麗 (58) <平成28年4月> 文学修士	中国語会話 II <b>世界の言語(中国語) 1</b>
兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) <平成29年4月> 文学修士	応用英語 1	兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (65) <平成29年4月> 文学修士	応用英語 1	兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (66) <平成29年4月> 文学修士	応用英語 1 <b>応用英語 2</b>	兼任	講師	ナイトウ エイコ 内藤 栄子 (67) <平成29年4月> 文学修士	応用英語 1 <b>応用英語 2</b>
兼任	講師	ピーター アニヨン (65) <平成28年4月> TEFL Diploma, Teaching English as a Foreign Language (米国)	英語 3 英語 4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV	兼任	講師	ピーター アニヨン (65) <平成28年4月> TEFL Diploma, Teaching English as a Foreign Language (米国)	英語 3 英語 4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV	兼任	講師	ピーター アニヨン (66) <平成28年4月> TEFL Diploma, Teaching English as a Foreign Language (米国)	英語 3 英語 4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV	兼任	講師	ピーター アニヨン (67) <平成28年4月> TEFL Diploma, Teaching English as a Foreign Language (米国)	英語 3 英語 4 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV
兼任	講師	ピーター ライリー (59) <平成29年4月> International Learningcenter Dip. T. E. F. L (米国)	英語 1 英語 2 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV	兼任	講師	ピーター ライリー (59) <平成29年4月> International Learningcenter Dip. T. E. F. L (米国)	英語 1 英語 2 英会話 I 英会話 II 英会話 III 英会話 IV <b>英語 3</b> <b>英語 4</b>								
兼任	講師	マツザキ ヨシサト 松崎 慈恵 (53) <平成28年4月> 経済学修士	社会の探究 I												
兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 文学士	社会の探究 C	兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (53) <平成28年4月> 文学士	社会の探究 C	兼任	講師	マツザキ ヤスヒロ 松崎 泰弘 (54) <平成28年4月> 文学士	社会の探究 C				
兼任	講師	マツダ サナエ 松田 早苗 <平成28年4月> 博士(栄養学)	自然の探究 B												
兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究 A 文化の探究 B	兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (45) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究 A 文化の探究 B	兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (46) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究 A 文化の探究 B	兼任	講師	マツノ トモアキ 松野(我妻) 智章 (47) <平成28年4月> 博士(文学)	文化の探究 A 文化の探究 B
兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月>	自然の探究 F	兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (62) <平成28年4月>	自然の探究 F	兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (63) <平成28年4月>	自然の探究 F	兼任	講師	ムロヤマ テツヤ 室山 哲也 (66) <平成28年4月>	自然の探究 F
兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (44) <平成28年4月> 学士(工学)	社会の探究 D 基礎技法 C 情報処理 B-1 (エクセル) 情報処理 B-2 (エクセル)	兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (44) <平成28年4月> 学士(工学)	社会の探究 D 基礎技法 C 情報処理 B-1 (エクセル) 情報処理 B-2 (エクセル)	兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (45) <平成28年4月> 学士(工学)	社会の探究 D 基礎技法 C 情報処理 B-1 (エクセル) 情報処理 B-2 (エクセル)	兼任	講師	ヤマシタ ユウイチロウ 山下 裕一朗 (46) <平成28年4月> 学士(工学)	社会の探究 D 基礎技法 C 情報処理 B-1 (エクセル) 情報処理 B-2 (エクセル)
		ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子				ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子				ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子				ヤマナシ ユキコ 山梨 有希子	

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月/保有学位等>					
		担当授業科目名			担当授業科目名		
兼任	講師	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)	氏名 (年齢) <平成28年4月> 修士(宗教学)
		社会的探究E 社会的探究F	社会的探究E 社会的探究F	社会的探究E 社会的探究F	社会的探究E 社会的探究F	社会的探究E 社会的探究F	社会的探究E 社会的探究F
兼任	講師	ユミヤマ タツヤ (53) <平成28年4月> 博士(文学)					
		社会的探究E					
兼任	講師	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (61) <平成28年4月> 文学修士	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (62) <平成28年4月> 文学修士	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (63) <平成28年4月> 文学修士	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (64) <平成28年4月> 文学修士	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (65) <平成28年4月> 文学修士	ハシモト タイゲン 橋本 泰元 (65) <平成28年4月> 文学修士
		世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4	世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4	世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4	世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4	世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4	世界の言語(ヒンディ語) 1 世界の言語(ヒンディ語) 2 世界の言語(ヒンディ語) 3 世界の言語(ヒンディ語) 4
兼任	講師	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) <平成28年4月> 専門学校	チカウチ クミコ 近内 久美子 (49) <平成28年4月> 専門学校	チカウチ クミコ 近内 久美子 (50) <平成28年4月> 専門学校	チカウチ クミコ 近内 久美子 (51) <平成28年4月> 専門学校	チカウチ クミコ 近内 久美子 (52) <平成28年4月> 専門学校	チカウチ クミコ 近内 久美子 (52) <平成28年4月> 専門学校
		情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション)	情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション) <b>情報処理B-2(エクセル)</b>	情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション) <b>情報処理B-2(エクセル)</b>	情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション) <b>情報処理B-2(エクセル)</b>	情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション) <b>情報処理B-1(エクセル)</b> <b>情報処理B-2(エクセル)</b>	情報処理A-1(ワード) 情報処理C(プレゼンテーション) <b>情報処理B-1(エクセル)</b> <b>情報処理B-2(エクセル)</b>
兼任	講師	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) <平成28年4月> 文学修士	コウ レイケイ 孔 令敬 (60) <平成28年4月> 文学修士	コウ レイケイ 孔 令敬 (61) <平成28年4月> 文学修士	コウ レイケイ 孔 令敬 (62) <平成28年4月> 文学修士	コウ レイケイ 孔 令敬 (63) <平成28年4月> 文学修士	コウ レイケイ 孔 令敬 (63) <平成28年4月> 文学修士
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4 中国語会話I
兼任	講師	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) <平成28年4月> 心理学士	ミワ イルマ 三輪 イルマ (58) <平成28年4月> 心理学士	ミワ イルマ 三輪 イルマ (59) <平成28年4月> 心理学士	ミワ イルマ 三輪 イルマ (60) <平成28年4月> 心理学士	ミワ イルマ 三輪 イルマ (61) <平成28年4月> 心理学士	ミワ イルマ 三輪 イルマ (61) <平成28年4月> 心理学士
		世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4	世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4	世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4	世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4	世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4	世界の言語(スペイン語) 1 世界の言語(スペイン語) 2 世界の言語(スペイン語) 3 世界の言語(スペイン語) 4
兼任	講師	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (49) <平成28年4月> 文学修士	ヤマザキ シロウ 山崎 史郎 (49) <平成28年4月> 文学修士				
		世界の言語(フランス語) 1 世界の言語(フランス語) 2 世界の言語(フランス語) 3 世界の言語(フランス語) 4	世界の言語(フランス語) 1 世界の言語(フランス語) 2 世界の言語(フランス語) 3 世界の言語(フランス語) 4				
兼任	講師	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月> 文学博士	チー ホン 漆 紅 (58) <平成28年4月> 文学博士	チー ホン 漆 紅 (59) <平成28年4月> 文学博士	チー ホン 漆 紅 (60) <平成28年4月> 文学博士	チー ホン 漆 紅 (61) <平成28年4月> 文学博士	チー ホン 漆 紅 (61) <平成28年4月> 文学博士
		世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2 <b>日本語研究D</b> <b>日本語研究H</b>	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2 <b>日本語研究D</b> <b>日本語研究H</b>	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2 <b>日本語研究D</b> <b>日本語研究H</b>	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2 <b>日本語研究E</b> <b>日本語研究G</b>	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2 <b>日本語研究E</b> <b>日本語研究G</b>
兼任	講師	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月> 博士(文学)	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (42) <平成28年4月> 博士(文学)	シゲノ ジュンコ 重野 純子 (43) <平成28年4月> 博士(文学)			
		世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II	世界の言語(ドイツ語) 1 世界の言語(ドイツ語) 2 世界の言語(ドイツ語) 4 ドイツ語会話I ドイツ語会話II			
兼任	講師	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月> 文学修士	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (60) <平成28年4月> 文学修士	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (61) <平成28年4月> 文学修士	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (62) <平成28年4月> 文学修士	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (63) <平成28年4月> 文学修士	ジョー ゲイシン 徐 迎新 (63) <平成28年4月> 文学修士
		世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2	世界の言語(中国語) 1 世界の言語(中国語) 2
兼任	講師	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月> 文学修士	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (69) <平成29年4月> 文学修士	シミズ ヒロコ 清水 浩子 (70) <平成29年4月> 文学修士			
		世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4	世界の言語(中国語) 3 世界の言語(中国語) 4			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	講師	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (51) <平成28年4月> 文学修士	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (51) <平成28年4月> 文学修士	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (52) <平成28年4月> 文学修士	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (53) <平成28年4月> 文学修士	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (54) <平成28年4月> 文学修士	シモムラ エイシン 霧村 毅真 (54) <平成28年4月> 文学修士
		基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) 情報処理D(データベース)	基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) 情報処理D(データベース)	基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード)	基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード)	基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) <b>情報処理B-1(エクセル)</b>	基礎技法C 情報処理A-1(ワード) 情報処理A-2(ワード) <b>情報処理B-1(エクセル)</b>
兼任	講師	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月> 図書館情報学修士	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (50) <平成28年4月> 図書館情報学修士	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (51) <平成28年4月> 図書館情報学修士	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (52) <平成28年4月> 図書館情報学修士	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (53) <平成28年4月> 図書館情報学修士	フジイ サワコ 藤井 佐和子 (53) <平成28年4月> 図書館情報学修士
		情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)	情報処理B-1(エクセル) 情報処理C(プレゼンテーション)	情報処理B-1(エクセル)	情報処理B-1(エクセル)	情報処理B-1(エクセル)	<b>基礎技法C</b> 情報処理A-1(ワード) 情報処理B-1(エクセル)
兼任	講師	クオン チェスク 権 在淑 (61) <平成28年4月> 文学修士	クオン チェスク 権 在淑 (61) <平成28年4月> 文学修士	クオン チェスク 権 在淑 (62) <平成28年4月> 文学修士	クオン チェスク 権 在淑 (63) <平成28年4月> 文学修士	クオン チェスク 権 在淑 (64) <平成28年4月> 文学修士	クオン チェスク 権 在淑 (64) <平成28年4月> 文学修士
		世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4	世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4	世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4	世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4	世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4	世界の言語(韓国語)1 世界の言語(韓国語)2 世界の言語(韓国語)3 世界の言語(韓国語)4
兼任	講師	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (46) <平成28年4月>	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (46) <平成28年4月>	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (47) <平成28年4月>	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (48) <平成28年4月>	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (49) <平成28年4月>	シノハラ ユウコ 篠原 優子 (49) <平成28年4月>
		自然の探究B	自然の探究B	自然の探究B	自然の探究B	自然の探究B	自然の探究B
兼任	講師	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (34) <平成28年4月>	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (34) <平成28年4月>	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (35) <平成28年4月>	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (36) <平成28年4月>	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (37) <平成28年4月>	オオハシ ユウト 大橋 雄人 (37) <平成28年4月>
		基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2	基礎技法B-1 基礎技法B-2	文化の探究H
兼任	講師	アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月>	アベ タカコ 阿部 貴子 (46) <平成28年4月>	アベ タカコ 阿部 貴子 (47) <平成28年4月>	アベ タカコ 阿部 貴子 (48) <平成28年4月>	アベ タカコ 阿部 貴子 (49) <平成28年4月>	アベ タカコ 阿部 貴子 (49) <平成28年4月>
		文化の探究G	文化の探究G	文化の探究G	文化の探究G	文化の探究G	文化の探究G
兼任	講師	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (63) <平成28年4月>	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (63) <平成28年4月>	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (64) <平成28年4月>	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (65) <平成28年4月>	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (66) <平成28年4月>	タヌマ ハルヒコ 田沼 晴彦 (66) <平成28年4月>
		自然の探究A	自然の探究A	自然の探究A	自然の探究A	自然の探究A	自然の探究A
兼任	講師	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (56) <平成28年4月>	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (56) <平成28年4月>	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (57) <平成28年4月>	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (58) <平成28年4月>	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (59) <平成28年4月>	ツナシマ タマミ 綱島 珠美 (59) <平成28年4月>
		日本語研究E	日本語研究E	日本語研究E	日本語研究E	日本語研究B 日本語研究E	日本語研究B 日本語研究E
兼任	講師	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (52) <平成29年4月>	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (52) <平成29年4月>	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (53) <平成29年4月>	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (54) <平成29年4月>	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (54) <平成29年4月>	ツマ ナブチ 都島 ナブチ (54) <平成29年4月>
		世界の言語(中国語)3	世界の言語(中国語)3	世界の言語(中国語)3	世界の言語(中国語)3	世界の言語(中国語)3	世界の言語(中国語)3
兼任	講師	セシル ブルー (31) <平成29年4月>	セシル ブルー (31) <平成29年4月>				
		世界の言語(フランス語)1	世界の言語(フランス語)1				
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (33) <平成29年4月>	ノグチ サキ 野口 紗生 (33) <平成29年4月>				
		自然の探究A	自然の探究A				
兼任	講師	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成29年4月>	ノグチ サキ 野口 紗生 (34) <平成29年4月>				
		自然の探究A 心理学実験基礎演習I 心理学実験基礎演習II	自然の探究A 心理学実験基礎演習I 心理学実験基礎演習II				
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (41) <平成29年4月>	オオイシ ケンジ 大石 健二 (41) <平成29年4月>				
		自然の探究C	自然の探究C				
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (42) <平成29年4月>	オオイシ ケンジ 大石 健二 (42) <平成29年4月>				
		自然の探究C	自然の探究C				
兼任	講師	オオイシ ケンジ 大石 健二 (43) <平成29年4月>	オオイシ ケンジ 大石 健二 (43) <平成29年4月>				
		自然の探究C	自然の探究C				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
					兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 徳弘 (61) <平成29年4月> 自然の探究H	兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 徳弘 (62) <平成29年4月> 自然の探究H	兼任	講師	ヤマダ トシヒロ 山田 徳弘 (63) <平成29年4月> 自然の探究E 自然の探究F 自然の探究H
					兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (53) <平成29年4月> 自然の探究I	兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (54) <平成29年4月> 自然の探究I	兼任	講師	ウエノ トモオ 上野 智雄 (55) <平成29年4月> 自然の探究I
					兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (66) <平成29年4月> 文章技法A	兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (67) <平成29年4月> 文章技法A	兼任	講師	ニシダ ミドリ 西田 みどり (68) <平成29年4月> 文章技法A
					兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (56) <平成29年4月> 英語3 英語4	兼任	講師	テラサカ ユミ 寺坂 有美 (57) <平成29年4月> 英語3 英語4			
					兼任	講師	シェリー ピアーズ (56) <平成29年4月> 英語1 英語2 英語3 英語4 英会話1 英会話II 英会話III 英会話IV	兼任	講師	シェリー ピアーズ (57) <平成29年4月> 英語1 英語2 英会話1 英会話II 英会話III 英会話IV			
					兼任	講師	レスリー コープランド (44) <平成29年4月> 英語1 英語2	兼任	講師	レスリー コープランド (45) <平成29年4月> 英語1 英語2	兼任	講師	レスリー コープランド (46) <平成29年4月> 英語3 英語4 英会話1 英会話II 英会話III 英会話IV
					兼任	教授	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (58) <平成29年4月> 第1の言語(フランス語)1 第2の言語(フランス語)2 第3の言語(フランス語)3 第4の言語(フランス語)4	兼任	教授	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (59) <平成29年4月> 第1の言語(フランス語)1 第2の言語(フランス語)2 第3の言語(フランス語)3 第4の言語(フランス語)4	兼任	教授	ナカムラ リョウジ 中村 亮二 (60) <平成29年4月> 第1の言語(フランス語)1 第2の言語(フランス語)2 第3の言語(フランス語)3 第4の言語(フランス語)4
					兼任	講師	モリ カク 森 覚 (41) <平成29年4月> 情報処理D(データベース)	兼任	講師	モリ カク 森 覚 (42) <平成29年4月> 情報処理D(データベース)	兼任	講師	モリ カク 森 覚 (43) <平成29年4月> 基礎技法C 情報処理D(データベース)
					兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 美樹代 (30) <平成29年4月> 基礎技法B-2	兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 美樹代 (31) <平成29年4月> 基礎技法B-1 基礎技法B-2	兼任	講師	キタバヤシ マリヨ 北林 美樹代 (32) <平成29年4月> 基礎技法B-1 基礎技法B-2
					兼任	講師	カンダ コウイチ 神田 光一 (63) <平成29年4月> 地域連携・貢献論						
					兼任	講師	タダ コウブン 多田 寿文 (75) <平成29年4月> 日本文化研修						
			兼任	講師			ウバカタ ヒデノリ 生方 希紀 (68) <平成28年4月> 自然の探究G						
					兼任	講師	サクライ ミカ 桜井 美加 (55) <平成29年4月> 教育臨床心理学						
							ギャロウェイ威尔 (50) <平成29年4月>						ギャロウェイ威尔 (52) <平成29年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
				兼任	講師	英語3 英語4						兼任	講師	英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV	
								兼任	講師	サワ テツジ 沢 哲司 (34) <平成29年4月>	社会・集団・家族心理学	兼任	講師	サワ テツジ 沢 哲司 (35) <平成29年4月>	感情・人格心理学 社会・集団・家族心理学
								兼任	講師	イトウ ソウ 伊藤 壮 (49) <平成30年4月>	世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語映画1 ドイツ語映画II	兼任	講師	イトウ ソウ 伊藤 壮 (50) <平成30年4月>	世界の言語(ドイツ語)1 世界の言語(ドイツ語)2 世界の言語(ドイツ語)4 ドイツ語映画1 ドイツ語映画II
								兼任	講師	コウノ リョウセン 河野 亮仙 (82) <平成30年4月>	文化の探究I	兼任	講師	コウノ リョウセン 河野 亮仙 (83) <平成30年4月>	文化の探究I
								兼任	講師	ホンマ ミナコ 本間 美奈子 (57) <平成30年4月>	基礎国語B	兼任	講師	ホンマ ミナコ 本間 美奈子 (58) <平成30年4月>	基礎国語B
								兼任	講師	ミウラ シュウ 三浦 周 (42) <平成30年4月>	文化の探究G	兼任	講師	ミウラ シュウ 三浦 周 (43) <平成30年4月>	文化の探究F 文化の探究G
								兼任	講師	オオサワ ノボル 大澤 昇 (62) <平成30年4月>	社会の探究C	兼任	講師	オオサワ ノボル 大澤 昇 (63) <平成30年4月>	社会の探究C 社会の探究F
								兼任	講師	ナワ キヨタカ 名和 清隆 (45) <平成30年4月>	文化の探究D	兼任	講師	ナワ キヨタカ 名和 清隆 (46) <平成30年4月>	文化の探究D
								兼任	講師	バルカ コランタン ジャ ン (30) <平成30年4月>	世界の言語(フランス語) 1	兼任	講師	バルカ コランタン ジャ ン (31) <平成30年4月>	世界の言語(フランス語) 1 世界の言語(フランス語) 2
								兼任	講師	ギユウ レイトウ 牛 梨海 (56) <平成30年4月>	世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4	兼任	講師	ギユウ レイトウ 牛 梨海 (57) <平成30年4月>	世界の言語(中国語)3 世界の言語(中国語)4
								兼任	講師	オバナ タダオ 小花 唯勇 (65) <平成30年4月>	地域連携・貢献論	兼任	講師	オバナ タダオ 小花 唯勇 (66) <平成30年4月>	地域連携・貢献論
								兼任	講師	ヤナギダ ヨシフミ 柳田 好史 (82) <平成30年4月>	地域連携・貢献論	兼任	講師	ヤナギダ ヨシフミ 柳田 好史 (83) <平成30年4月>	地域連携・貢献論
								専	講師	スミタニ リコ 隅谷 理子 (43) <平成30年4月>	臨床心理学基礎ゼミナール I 臨床心理学基礎ゼミナール II 心連社会研究入門 コミュニティ心理学 産業・組織心理学 臨床心理学専門ゼミナール I 臨床心理学専門ゼミナール II 臨床心理学専門ゼミナール III 臨床心理学専門ゼミナール IV 心連臨床定演習 心理演習 心理実習III	専	講師	スミタニ リコ 隅谷 理子 (44) <平成30年4月>	臨床心理学基礎ゼミナール I 臨床心理学基礎ゼミナール II 心連社会研究入門 コミュニティ心理学 産業・組織心理学 臨床心理学専門ゼミナール I 臨床心理学専門ゼミナール II 臨床心理学専門ゼミナール III 臨床心理学専門ゼミナール IV 心連臨床定演習 心理演習 心理実習III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名		
								ヤマモト ワタル 山本 渉 (33) <平成30年4月>			ヤマモト ワタル 山本 渉 (34) <平成30年4月>		
								臨床心理学基礎ゼミナール I 臨床心理学基礎ゼミナール II 教育・学校心理学 心理学実験 臨床心理学専門ゼミナール I 臨床心理学専門ゼミナール II 臨床心理学専門ゼミナール III 臨床心理学専門ゼミナール IV 心理臨床実定演習 心理演習 心理実習III			臨床心理学基礎ゼミナール I 臨床心理学基礎ゼミナール II 教育・学校心理学 心理学実験 臨床心理学専門ゼミナール I 臨床心理学専門ゼミナール II 臨床心理学専門ゼミナール III 臨床心理学専門ゼミナール IV 心理臨床実定演習 心理演習 心理実習III		
											オガタ リョウコ 小方 涼子 (40) <平成31年4月>		
											知覚・認知心理学		
											イデ ヒロヒサ 井出 裕久 (63) <平成31年4月>		
											心理社会学研究入門		
											カワイ キョウヘイ 河合 恭平 (35) <平成31年4月>		
											社会学の基礎A 社会学の基礎B		
											イシカワ リョウタロウ 石川 亮太郎 (36) <平成31年4月>		
											心理的アセスメント 心理学概論 臨床心理学概論 心理学研究法 心理統計論D 健康・医療心理学 心理学実験 臨床心理学専門ゼミナール I 臨床心理学専門ゼミナール II 心理演習 心理実習III		
											ニシマキ ヨウコ 西牧 陽子 (39) <平成31年4月>		
											基礎技法A-4 臨床心理学基礎ゼミナール I 臨床心理学基礎ゼミナール II 心理実習I 心理実習II 心理実習III 臨床心理学特論B		
											アラオ ヒロシ 荒生 弘史 (47) <平成31年4月>		
											心理学研究法A		
											タノジリ テツロウ 田野尻 哲郎 (56) <平成31年4月>		
											英語3 英語4		
											タノジリ テツロウ 田野尻 哲郎 ( ) <平成31年4月>		
											英語3 英語4		
											アキタ マリコ 秋田 万里子 (32) <平成31年4月>		
											英語1 英語2		
											イチハシ ヒデトシ 市橋 英俊 (69) <平成31年4月>		
											英語1 英語2		
											オオツカ ミチコ 大塚 暎子 (64) <平成31年4月>		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
														兼任 講師	英語1 英語2
														兼任 講師	スギサキ ミキ 杉崎 美生 (43) <平成31年4月> 英語1 英語2
														兼任 講師	アンソニー フレーザー・ ペイジ (54) <平成31年4月> 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
														兼任 講師	ケビン スコット ( ) <平成31年4月> 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
														兼任 講師	タマダ スザンヌ タマダ スザンヌ (69) <平成31年4月> 英会話III 英会話IV
														兼任 講師	マーク ストーンブーグ (50) <平成31年4月> 英会話I 英会話II 英会話III 英会話IV
														兼任 講師	ササキ ダイジュ 佐々木 大樹 (42) <平成31年4月> 文化の探究A
														兼任 講師	ヤマタケ シンジ 山竹 伸二 (54) <平成31年4月> 文化の探究A 文化の探究B
														兼任 講師	カツハタ フユミ 勝畑 冬実 (50) <平成31年4月> 文化の探究C
														兼任 講師	キノシタ マサキ 木下 昌規 (40) <平成31年4月> 文化の探究C
														兼任 助教	ナカジマ ノリコ 中島 紀子 (45) <平成31年4月> 文化の探究F
														兼任 講師	ナガサワ マサユキ 長瀬 昌幸 (48) <平成31年4月> 文化の探究G
														兼任 講師	オオシカ シンオウ 大鹿 真央 (35) <平成31年4月> 文化の探究H
														兼任 講師	トイシバ シホ 園芝 志保 (35) <平成31年4月> 文化の探究B
														兼任 講師	クニエダ トモキ 國枝 智樹 (35) <平成31年4月>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
						兼任	講師					文化の探究C	
						兼任	講師	タナカ ヒロカズ 田中 宏和 (57) <平成31年4月>				文化の探究D	
						兼任	准教授	ウカワ コウ 鵜川 晃 (47) <平成31年4月>				文化の探究E	
						兼任	講師	カワナ タダシ 川名 禎 (46) <平成31年4月>				文化の探究F	
						兼任	講師	イマデ カズトシ 寺出 和利 ( ) <平成31年4月>				文化の探究G	
						兼任	講師	クマベ マチコ 隈部 まち子 (66) <平成31年4月>				文化の探究I	
						兼任	講師	ムラキシ ジュン 村岸 純 (36) <平成31年4月>				文化の探究I	
						兼任	講師	タカセ マサヒト 高瀬 正仁 (68) <平成31年4月>				自然の探究A 自然の探究E	
						兼任	講師	ナカムラ テツユキ 中村 哲之 (55) <平成31年4月>				自然の探究A	
						兼任	講師	タカヤマ ノリマサ 高山 徳通 (46) <平成31年4月>				自然の探究D	
						兼任	講師	フクヤ ヨウ 福谷 陽 ( ) <平成31年4月>				自然の探究D	
						兼任	講師	ホンダ ユウコ 本田 裕子 (40) <平成31年4月>				自然の探究D	
						兼任	講師	イシダ トモコ 石田 知子 (36) <平成31年4月>				自然の探究E	
						兼任	講師	ヨコオ ツヨシ 横尾 剛 (46) <平成31年4月>				自然の探究E	
								タケウチ コウイチ 竹内 公一 (52) <平成31年4月>					



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	職名	<就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
						兼任	講師						自然の探究 F
						兼任	講師	サカイ ショウタロウ 昇 正太郎 (51) <平成31年4月>					自然の探究 H
						兼任	講師	タケウチ はるか 竹内 はるか <平成31年4月>					基礎技法 B-1 基礎技法 B-2
						兼任	講師	ヨネザワ ヨシヤス 米澤 嘉康 (55) <平成31年4月>					基礎技法 C
						兼任	講師	ナリトミ ノリヒサ 成富 剛久 (48) <平成31年4月>					情報処理 B-1 (エクセル)
						兼任	講師	ニシヤマ トオル 西山 樹 (53) <平成31年4月>					情報処理 B-1 (エクセル)
						兼任	講師	ヒライシ ヨシコ 平石 優子 (67) <平成31年4月>					世界の書語 (中国語) 1 世界の書語 (中国語) 2
						兼任	講師	ワタナベ アキノリ 渡辺 彰規 (43) <平成31年4月> 修士 (社会学)					社会学の基礎 A
						兼任	講師	オノ カズキ 小野 加穂舞 (65) <平成31年4月> 学士 (薬学)					地域連携・貢献論
						兼任	講師	コバヤシ トシフミ 小林 俊史 (52) <平成31年4月> 学士 (社会学)					地域連携・貢献論
						兼任	講師	マスノ コウジ 栗野 光路 (51) <平成31年4月> 修士 (薬学)					地域連携・貢献論
						兼任	講師	オク リツヤ 奥 勝義 (40) <平成31年4月>					基礎技法 A-3

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。  
 ・ その上で、**既出時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**  
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。  
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の歳年齢**を記入してください。  
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研) 授)、兼任、兼任の順に記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

・特になし。

【平成29年度】

・卯月研次教授就任辞退。後任未定であるが、平成30年4月から専任教員採用予定で公募中。  
・廣川進教授就任辞退。柴田康順講師が平成30年4月から就任。

【平成30年度】

・廣川進教授就任辞退。隅谷理子講師、山本涉講師が平成30年4月から就任。

【令和元年度】

・森岡由紀子教授の定年退職により、石川亮太郎講師が平成31年4月から就任。  
・西牧陽子が平成31年4月から就任。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。  
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。  
・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10	5
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
9	2	2	0	13	6	2	6	0	14
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)
6	2	6	0	14	9	2	2	0	13
[△3]	[2]	[4]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受理済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{13} = \boxed{107.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		該当なし					

合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
〇〇 人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
	選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
	自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	卯月 研次		必修	基礎ゼミナールⅠ	①	他大学への転出のため就任辞退 (29)
				必修	基礎ゼミナールⅡ	①	
				選択	教育臨床心理学	②	
				選択	心理学基礎演習	①	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③	
				選択	臨床心理学技法演習	①	
				選択	臨床心理学演習(インターン)	③	
				必修	卒業論文	③	
				必修	卒業研究	③	
2	講師	川俣 智路		必修	基礎技法A-1	①	他大学へ転出のため就任辞退 (29)
				必修	基礎技法A-2	①	
				必修	基礎ゼミナールⅠ	①	
				必修	基礎ゼミナールⅡ	①	
				必修	心理学演習研究法A	①	
				必修	心理援助論	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③	
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③	
				選択	臨床心理査定演習	③	
				必修	卒業論文	③	
				必修	卒業研究	③	
				必修	基礎技法A-1	①	
	必修	心理社会研究入門	①				
	選択	産業臨床心理学	③				
	必修	臨床心理学専門ゼミナールⅠ	③				
	必修	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	③				

3	教授	廣川 進		必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	③	他大学へ転出のため就任辞退(30)
				必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	③	
				選択	心理臨床査定演習	③	
				選択	原書講読D	③	
				必修	卒業論文	③	
				必修	卒業研究	③	

合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)										
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)						
3	人	必修	28	科目	必修	9	科目	必修	0	科目	必修	19	科目
		選択	8	科目	選択	2	科目	選択	1	科目	選択	5	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	36	科目	計	11	科目	計	1	科目	計	24	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
3 人	必修	28 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	19 科目
	選択	8 科目	選択	2 科目	選択	1 科目	選択	5 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	36 科目	計	11 科目	計	1 科目	計	24 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{3}{13} = \boxed{23.07} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	森岡 由紀子	必修	基礎技法A-4	①	H29.3.31付け65歳で定年退職(元)
			必修	心理的アセスメント	①	
			選択	健康・医療心理学	①	
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅢ	①	
			必修	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	①	
			選択	心理臨床査定演習	①	
			選択	心理演習	①	
			選択	卒業論文	①	
			選択	卒業研究	①	

合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」</li> <li>・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」</li> <li>・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」</li> </ul> |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任の補充を行い、辞任者が担当予定であった科目は後任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。学生へは、学科ガイダンス等で周知を行った。(29)

後任の補充を行い、辞任者が担当予定であった科目は後任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。学生へは、学科ガイダンス等で周知を行った。(30)

後任の補充を行い、辞任者が担当予定であった科目は全て後任教員や他の専任教員が担当するため、学生の履修等に影響はない。学生へは、学科ガイダンス等で周知を行った。(元)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
設 置 時 (28年4月)	該当なし 是正意見	未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (29年2月)	該当なし 是正意見	未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)	該当なし 是正意見	未履行	
設置計画履行状況 調 査 時 (31年3月)	該当なし 是正意見	未履行	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

<心理社会学部 臨床心理学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）  
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

本学における教員の資質の維持向上は、TSRマネジメント推進機構に置かれている教育開発推進センターを主体として行っている。本センターは、セルフマネジメント教育の開発・推進、基礎学力の向上、共通教育科目の開発推進等を目的としており、学修の目的とその成果を明確化するためにシラバスへの到達目標、事前事後学習内容の記載やルーブリック評価の活用を行っている。

また、これらの情報を集約していることから、教員の個の取り組みを共有し、新たな情報を提供することを目標とした全学的なFDを本センターが主体となり開催した。

あわせて、学長、副学長、学部長、研究科長、事務局長、学長補佐、教務部長及び学生支援部長をもって構成している教学運営協議会において審議した教育課程の編成及び運営に関する事項等を、コース教務主任連絡会を通じて学科・コースへ連絡することで、全学から学科・コース単位まで重層的なFD活動へつなげており、教員の資質の維持向上のための体制を整えている。

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

###### ○教育開発推進センター（FD活動に関する会議）

4月23日、7月23日、8月27日、10月15日、11月5日、12月3日、1月21日、3月11日 計8回開催

教育開発推進センター長、教育支援課課長、教育開発推進センター教員が出席。

###### ○教務主任連絡会

春学期5回、秋学期7回、計12回開催。委員は概ね毎回出席。

##### c 委員会の審議事項等

###### ○教育開発推進センター（FD活動に関する会議）

- ・シラバスの検討、基礎技法Bの検討
- ・改革総合支援事業対策の検討

###### ○教務主任連絡会

- ・カリキュラム大綱・カリキュラム編成方針の検討
- ・自己点検・自己評価について
- ・シラバスについて

## ② 実施状況

### a 実施内容

- CACLに基づく自己評価報告会
- シラバス記入要領の改善

### b 実施方法

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催  
昨今の高等教育動向を理解するため、外部講師等を招聘して全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会を定期的に実施。
- 学生による「授業評価アンケート」  
春学期及び秋学期の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。
- 各コースにおける「シラバス検討会」  
コース毎に教員が集まり、DP達成のためのCPとの整合性を取りながら、次年度科目のシラバス内容を検討。
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」  
年度末に学生の「授業評価アンケート」結果を踏まえた上で、教員自身の授業自己点検及びフィードバックを実施。
- 新任専任教員事前研修会  
新任の専任教員を対象として、学外講師による学生指導に関するワークショップを実施したほか、TSR（大正大学の社会的責任）、教育とそのマネジメント体制、ハラスメント防止、就職支援についての講義を実施。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- 「全学教育推進セミナー」FD・SD研修会の開催  
日 時：平成30年10月24日（水）15：00～17：00  
内 容：第7回全学FDセミナー「シラバス研修会」・「著作権研修会」  
参加者：54名  
  
日 時：平成30年5月30日（水）15：00～18：00  
内 容：第6回全学FDセミナー「CACLを活用した自己評価報告会」  
参加者：98名
- 学生による「授業評価アンケート」  
春学期：7月 秋学期：1月
- 各学科における「シラバス検討会」  
実施：1月～2月 報告書提出：3月  
出席：各学科ごとに全専任教員が参加
- 教員による「授業自己点検報告書」「授業アンケートフィードバック」  
実施：年度末 報告書提出：4月
- 新任専任教員事前研修会  
実施：平成31年2月27・28日  
出席：平成31年度新任教員13名

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成29年度FD活動の実施結果を踏まえ、平成30年度以降も継続的に実施する。  
特に、これまで実施してきた全学的なFD活動に加えて、学部・学科・コースの特色や現状に沿ったきめ細やかなFD活動を企画する。これを達成するため、教員からの要望を集約し、今後のFD活動へと反映できるシステム・体制づくりを目指す。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。

このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

春学期（7月）及び秋学期（1月）の授業期間中に、専任及び非常勤教員担当の全授業科目で実施。

b 教員や学生への公開状況、方法等

実施済みアンケート用紙を委託事業者が回収し、集計する。

集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて刊行の上、教員に配付している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえで、ホームページにおいて集計結果を公表している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

心理社会学部臨床心理学科は、臨床心理学の基礎的知見に基づいて、人間の多様なあり方を探索、理解し、周囲と円滑なコミュニケーションを形成しつつ、幅広い社会領域で貢献することのできる人材を育成することを目的として設置した。卒業後の進路としては、前述の能力を活かした多様な進路が期待でき、公認心理師・臨床心理士（大学院進学）、福祉施設や医療施設職員、公務員（法務技官、法務教官、家庭裁判所調査官、児童相談所職員など）、その他一般企業（人と接する仕事など）などが想定される。平成27年度入試における人間学部臨床心理学科の志願者数が630名であったのに対して、平成28年度入試の志願者数は830名、平成29年度は1153名、平成30年度は1294名、そして平成31年度は1,563名と年々増加していることから、本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成31年5月1日 公表

b 公表方法

・『大正大学現状と課題2013』として刊行し、学内の教員・職員に配付。

・学外に対しては、ホームページ上で公表している。

③ 認証評価を受ける計画

これまでには、平成6年に財団法人大学基準協会の維持会員への申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けてきた。そして平成18年度には、文部科学省の認証を受けた評価機関のひとつである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による2度目の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。認定期間は平成26年4月1日より平成33年3月末日までの7年間である。

現在は、同協会より公表された「大正大学に対する大学評価（認証評価）結果」において指摘された事項について改善計画を策定し、実行している。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (  有  無 )

b 公表有の場合の公表（予定）時期 ( 令和元 年 5 月31 日 )

b 公表無の場合の特段の理由 ( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。